株式会社サンプル建設 御中

経営者・発注者・金融機関の視点から、建設業経営を分析

建設業
経営レポート2022

日本マルチメディア・イクイップメント（株）

目次

1. 経営コックピット

1-1. 経営コックピットの解説 5
1-2. 総合評価の仕組み 6
1-3. (株)サンプル建設 様 経営コックピット 7

2. 経営状況の分析　経営者の視点

2-1. 財務指標の解説 10
2-2. 主要財務指標の分析 11
2-3. 主要財務指標の分布 12
2-4. 売上高・経常利益の推移 14
2-5. 群馬県内の建設業者の収益傾向 15
2-6. 完成工事高・兼業事業売上高の推移 16
2-7. 元請完成工事高・元請比率の推移 17
2-8. 業種別完成工事高の推移 18
2-9. 業種別技術職員数の推移 19
2-10. 比較財務諸表 20
2-11. 業種別元請完成工事高・元請比率 22
2-12. 業種別技術職員数 24

3. 経営状況の分析　発注者の視点

3-1. 経営事項審査の解説 29
3-2. 経営事項審査の分析 30
3-3. 経営事項審査総合評定値Pと5評点の分布 31
3-4. 経営事項審査点数表 32

4. 経営状況の分析　金融機関の視点

4-1. ローカルベンチマークの解説 37
4-2. ローカルベンチマーク 38
4-3. 債務者区分と金融機関の独自格付 40
4-4. CRD(クレジット リスク データベース)について 41
4-5. 危険予知の視点(JME値) 42

5. 管理会計編

5-1. 生産性分析
5-1-1. 管理会計の解説(1)、(2) 45
5-1-2. 生産性向上の解説(1)、(2)、(3) 47
5-1-3. 労働生産性・付加価値生産性の自社数値の表示、評価、分布 50
5-1-4. 労働生産性・付加価値生産性の推移 51
5-2. 分岐点分析
5-2-1. 損益分岐点分析の解説 52
5-2-2. 変動損益計算書・損益分岐点分析／散布図の分析・評価 54
5-2-3. 損益分岐点分析のヒストグラム／推移グラフ 56
5-2-4. 損益分岐点のシミュレーション 57
5-3. スループットマネジメント
5-3-1. スループットマネジメントの解説 60
5-3-2. スループットマネジメントの自社数値の推移 63
5-4. キャッシュフロー分析
5-4-1. キャッシュフロー分析 64
5-4-2. キャッシュフロー経営に基づく経営改革のフローチャート 65
5-4-3. キャッシュフローのシミュレーション 66

6. 市場分析・競合分析編

6-1. 建設業界の動向 71
6-2. 関東地区の建設投資の推移 72
6-3. 自社と景況の比較 73
6-4. 競合他社比較 74
6-5. 業界ランキングの解説 76
6-6. 業界ランキング（群馬県） 77

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

1. 経営コックピット

1-1. 経営コックピットの解説
1-2. 総合評価の仕組み
1-3. （株）サンプル建設 様 経営コックピット

経営コックピットの解説

『経営コックピット』は、貴社経営の可視化・見える化を実現します。

企業情報：
企業情報として、資本金、営業年数、技術職員数、完成工事高比率の他に、主要工種の平均完成工事高とその順位、売上高とその順位を表示しています。

キャッシュフロー分析 ：
営業キャッシュフローは、事業の最終評価であり、資金調達（財務CF）や設備投資（投資CF）の最適化を検討するための基礎情報です。
「スピードメーター」に相当

総合評価：
直近5カ年の収益傾向（売上増減×利益増減）と直近年度の財務状況（自己資本比率と純支払利息）を基に、総合評価として評価（格付）とコメント（標語）を表示しています。

生産性分析：
労働生産性は、技術者１人あたりの年間売上高を示し、付加価値生産性は、技術者１人の1時間あたりに生み出す付加価値額を示します。
「タコメータ」に相当

スループット分析 ：
現場が稼ぎ出すスループットと会社を維持する業務費用を対比して経営状態を分析します。原価低減や利益を最大化する便利なツールです。

収益傾向の分析：
収益傾向の分布は、増収増益・減収増益・増収減益・減収減益という自社の収益力が直観的に把握でき、地域での自社の収益力ポジションをリアルに示します。
（例えると「カーナビの燃費ランキング」）

分岐点分析 ：
変動費と固定費というコスト構造がどのように経常利益に影響するのか。コスト構造を改善することで、売上減少や資材価格高騰に耐える強靭な経営を実現します。

業績と財務状況の推移：
過去20年間にわたる経営状況（流動資産／固定資産、竜童負債／固定負債／純資産、売上高、経常利益）の推移を示しています。
過去20年間の経営状況を振り返ることで、経営判断の妥当性を確認し、その経験を教訓として、将来に向けて生起するかもしれない幾多の課題や経営危機に備える有効な情報や知見を提供してくれるでしょう。（カーナビの「走行経路の記録」に相当します）

また自社経営の推移を一瞥できる「経営コックピット」は、社内外のステークホルダー（株主、金融機関、顧客、協力企業、自社職員など）に自社の業績と財務状況を説明して協力を得るために、非常に分かり易い資料です。

『経営コックピット』は、過去の業績や財政の推移と現在の経営状況を可視化することで、現時点の問題や課題を発見すること、3年先の目標に向けて事業計画を策定したり、経営改革のベストプラクティスを策定する際の「重要なヒント」を得ることが主な狙いです。

※経営レポートにおける数値単位の取り扱い

本冊子に記載されているデータの数値単位は、図表に表記がない場合は以下の通り取り扱います。

① 金額 ： 千円
損益計算書、貸借対照表の勘定科目、完成工事高、労働生産性、付加価値生産性など

② 比率、割合 ： %
売上高増減率、元請比率、総資本経常利益率など

③ 回転率 ： 回
総資本回転率、負債回転率など

④ スコア、経営事項審査の評点 ： 点
総合評点P、評点X1、評点X2、評点Y、評点Z、評点W、JME値など

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

総合評価の仕組み

総合評価は「収益傾向（直近5ヵ年）」と「財務状況（直近年度）」より判定しています。
判定基準は以下の通りです。

→収益傾向（直近5ヵ年）

↓財務状況（直近年度）※ 総合評価欄の評語とコメント	増収増益	減収増益	増収減益	減収減益
AAA 極めて優秀	AAA 極めて安全である	AA 充分安全である	A 安全である	A 安全である
AA 非常に優秀	AA 充分安全である	A 安全である	BBB ほぼ安全である	BBB ほぼ安全である
A 優秀	A 充分安全である	BBB ほぼ安全である	BBB ほぼ安全である	BBB ほぼ安全である
BBB 優良	BBB ほぼ安全である	BBB ほぼ安全である	BBB ほぼ安全である	BB ほぼ安全である
BB 可	BB やや警戒を要する	BB やや警戒を要する	BB やや警戒を要する	B 警戒を要する
B 要注意	B 警戒を要する	B 警戒を要する	B 警戒を要する	CCC 早急な対策を要す
CCC 危険	CCC 早急な対策を要す	CCC 早急な対策を要す	CCC 早急な対策を要す	CCC 早急な対策を要す
CC 極めて危険	CC 緊急対策を要す	CC 緊急対策を要す	CC 緊急対策を要す	CC 緊急対策を要す

※　財務状況は、直近年度の純支払利息比率（7層）と自己資本比率（7層）の組み合わせ（49層）を基に、8段階（AAA ～ CC）の評価を行っています。

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

（株）サンプル建設様　経営コックピット

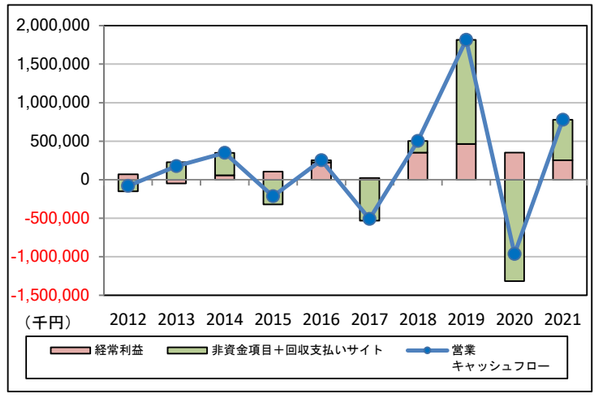
◆企業情報

（株）サンプル建設　　（建設業許可番号：00-000000）　　審査基準日：2021/6/30
〒000-0000　群馬県〇〇〇〇　　TEL：027-000-0000
代表者名：サンプル太郎　　資本金：60,000千円
技術職員数：53名　　営業年数：71年　　完成工事高／売上高　88.2%
平均完成工事高（建築一式）：4,850,349千円　　順位：11位／1,025社
売上高：8,468,970千円　　経常利益：253,325千円　　順位：12位／2,810社

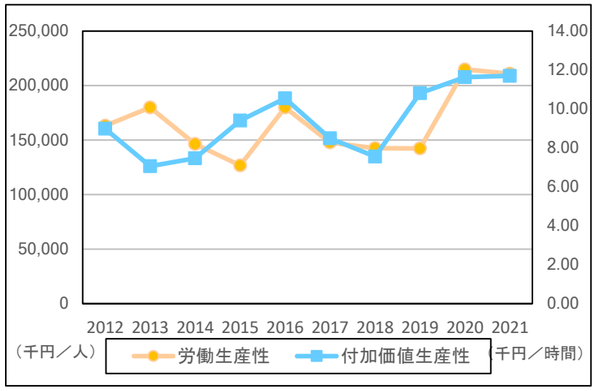
◆総合評価

	評価	コメント	
総合評価	BBB	ほぼ安全である	
収益傾向（直近5ヵ年）	増収減益	売上高の平均増減率	経常利益の平均増減率
		5.50%	-14.70%
財務状況（直近年度）	BBB	有利子負債の負担はやや少なく、自己資本は非常に充実しています。	
発注者格付（経審Y評点）	924	同じ許可業種での偏差値　59 は、良い評点です。	

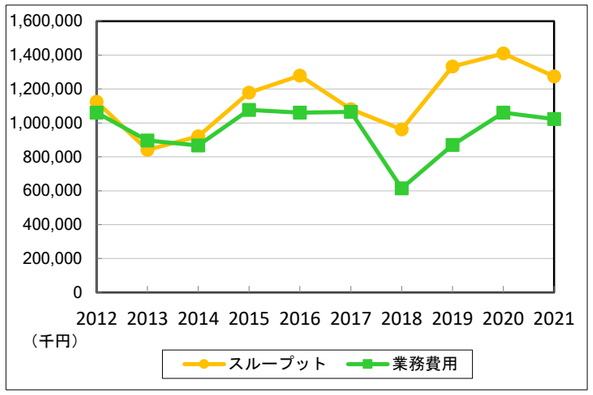
●キャッシュフロー分析



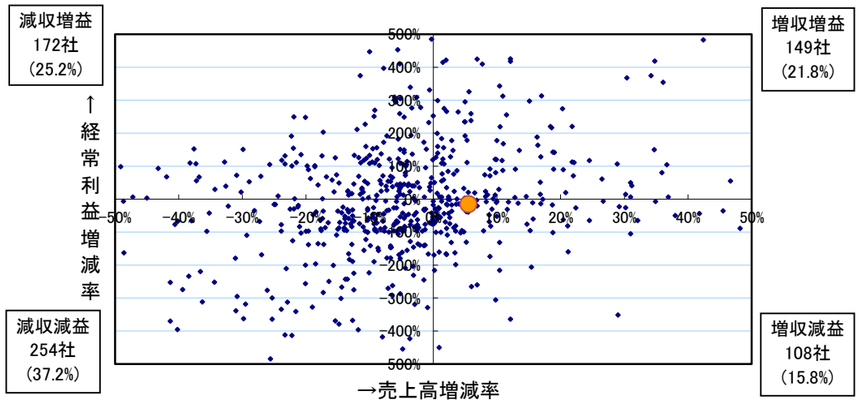
●生産性分析【建築一式工事】



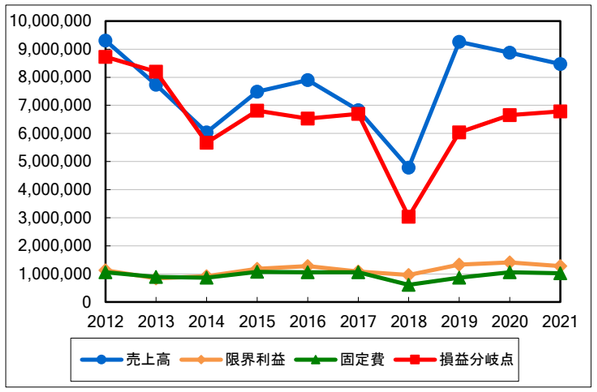
●スループット分析



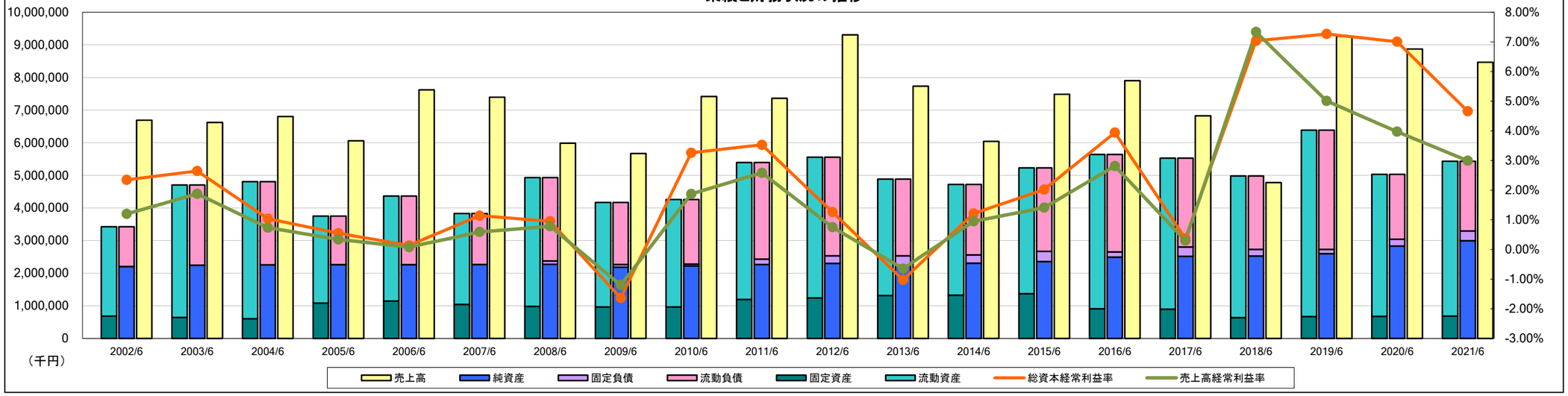
●収益傾向の分布【建築工事一式 ― 最新年度と前期までの平均を比較 ―】



●分岐点分析



業績と財務状況の推移



Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

2. 経営状況の分析
経営者の視点

2-1. 財務指標の解説
2-2. 主要財務指標の分析
2-3. 主要財務指標の分布
2-4. 売上高・経常利益の推移
2-5. 群馬県内の建設業者の収益傾向
2-6. 完成工事高・兼業事業売上高の推移
2-7. 元請完成工事高・元請比率の推移
2-8. 業種別完成工事高の推移
2-9. 業種別技術職員数の推移
2-10. 比較財務諸表
2-11. 業種別元請完成工事高・元請比率

財務指標について

財務指標は、会社の経営状況（業績や財政状態）を認識して、現状が良いのか悪いのかを分析し評価する際に、便利な数値です。

財務指標は、損益計算書（P/L）の利益や売上高、貸借対照表（B/S）の総資産、純資産などの財務諸表の数値をもとに計算され、比率（%）、倍率、回数などの単位で表されます。「建設業経営レポート」では、企業大きな影響を与える利害関係者（ステークホルダー）から視た経営状況を示すため、「経営者の視点」、「発注者の視点」、「金融機関の視点」という3つの視点から、財務指標を示しています。

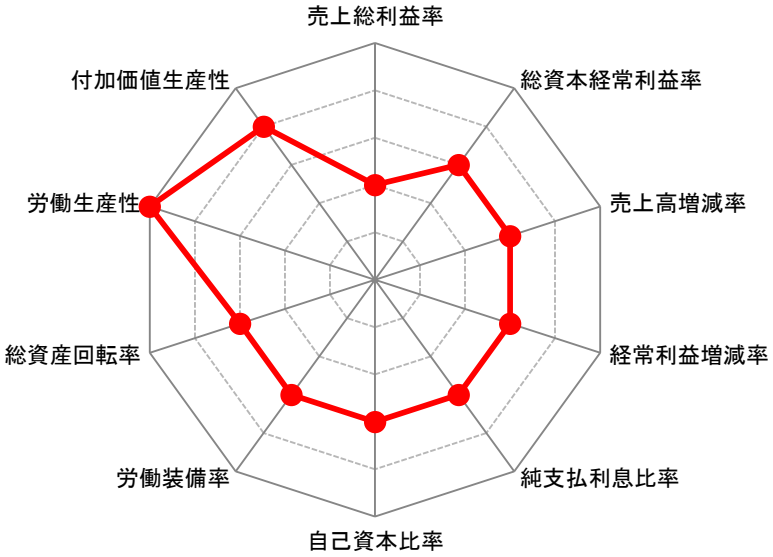
一番目の「経営者の視点」では、「主要財務指標の分析」として、企業経営に不可欠な3大経営資源である、「ヒト」・「モノ」・「カネ」の状況を端的に示す10指標を採用して表示しています。「ヒト」に関わる財務指標として、「労働生産性」と「付加価値生産性」の2指標を表示しています。「モノ」に関わる財務指標として、「労働装備率」と「総資産回転率」の2指標を表示しています。最も重要な経営資源である「カネ」に関する財務指標として、収益性を示す「売上総利益率（粗利率）」と「総資本経常利益率」、成長性を示す「売上高増減率」と「経常利益増減率」、安定性を示す「純支払利息比率」と「自己資本比率」の6指標を表示しています。さらに各財務指標は、その絶対値を示すだけでなく、自社が営業している都道府県における相対評価を示す偏差値を算出して、5段階評価をレーダーチャート形式で表示しています。

一般に、財務指標を絶対値で表示しただけでは、自社の業績が良いのか？悪いのか？簡単にはわかりません。「偏差値」表示をすることで、学校の通信簿の5段階と同様に、分かり易い相対評価が把握できます。自社が営業する地域を対象とする、自社経営の通信簿としてご利用下さい。

Copyright © 2004-2021 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

（株）サンプル建設 様の主要財務指標の分析

◆財務指標の現状分析



財務指標			単位	値	群馬県	
					平均値	偏差値
カネ	収益性	売上総利益率	%	15.05	26.11	43
		総資本経常利益率	%	4.84	3.10	51
	成長性	売上高増減率	%	5.50	0.18	53
		経常利益増減率	%	-14.70	31.47	50
	安定性	純支払利息比率	%	0.02	0.65	55
		自己資本比率	%	55.11	1.65	54
モノ	効率性	労働装備率	千円	11,389	15,128	49
		総資産回転率	回	1.62	1.61	50
ヒト	生産性	労働生産性	千円	149,907	47,722	66
		付加価値生産性	千円	11.70	5.72	55

2021/06/30 現在

◆説明

財務指標名	計算式	説明
売上総利益率	売上総利益／売上高	本業の現場が儲ける能力、粗利率（↑）
総資本経常利益率	経常利益／総資産（2期平均）	投下資本が経常利益を生み出す効率（↑）
売上高増加率	（当期売上高－過去売上高）／過去売上高	売上高の成長率（↑）
経常利益増加率	（当期経常利益－過去経常利益）／過去経常利益	経常利益の成長率（↑）
純支払利息比率	（支払利息－受取利息配当金）／売上高	売上高に対する正味の支払利息の比率（↓）
自己資本比率	自己資本／総資本	総資本に対する資本金＋内部留保の比率（↑）
労働装備率	固定資産（2期平均）／技術職員数合計	技術者一人当たりの設備投資額（↑）
総資産回転率	売上高／総資産（2期平均）	投下資本で売上高を何回稼だか示す値（↑）
労働生産性	完成工事高／技術職員数合計	技術者一人が稼ぎ出す完成工事高（↑）
付加価値生産性	売上総利益／技術職員数合計／年間労働時間	技術者一人が１時間あたりに稼ぎ出す粗利額（↑）

※過去とは、前期または前期以前数期の平均値。各財務指標の望ましい方向を（↑）で示す。

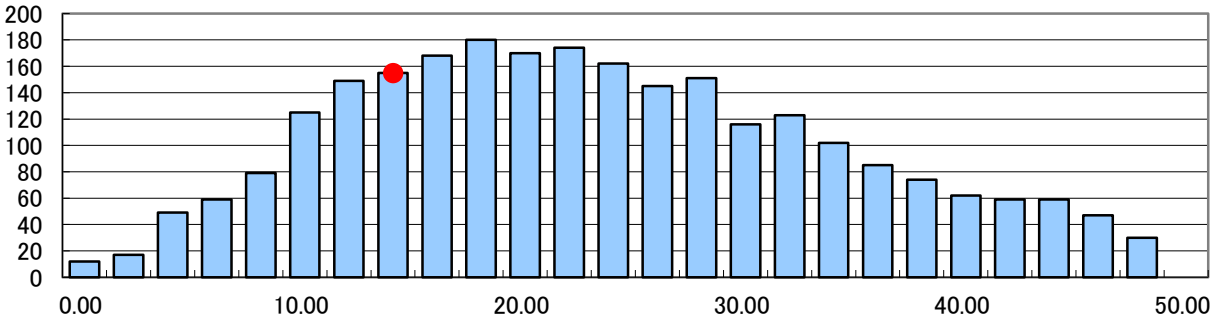
主要財務指標の現状分析では、重要な経営資源であるヒト・モノ・カネの状況を示す代表的な10種類の財務指標について分析します。
カネに関わる6指標（収益性・成長性・安定性）、モノに関わる2指標（効率性）、ヒトに関わる2指標（生産性）です。各指標の代表値として平均値と偏差値を求めた上で、各企業の偏差値で5段階評価した結果をレーダーチャート表示して、自社の経営状況を可視化します。
また次ページには、各指標の分布を表すヒストグラムを掲載していますので、あわせて自社経営の可視化に役立ててください。

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

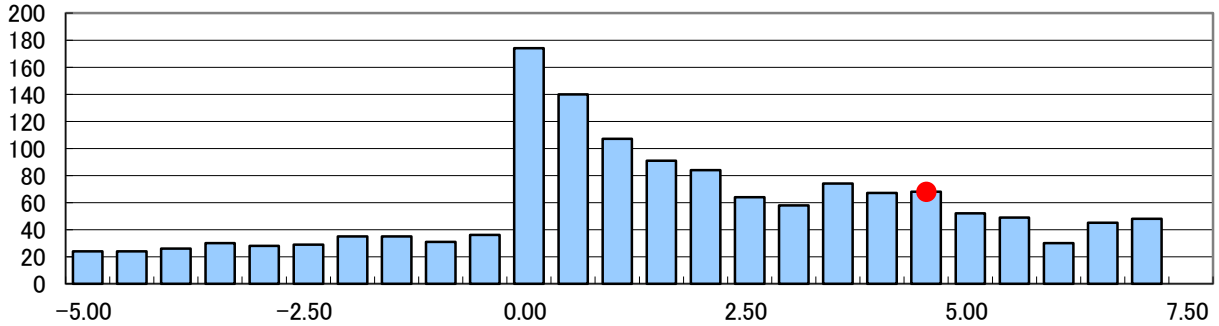
主要財務指標の分布

◆群馬県　　対象：2,810社

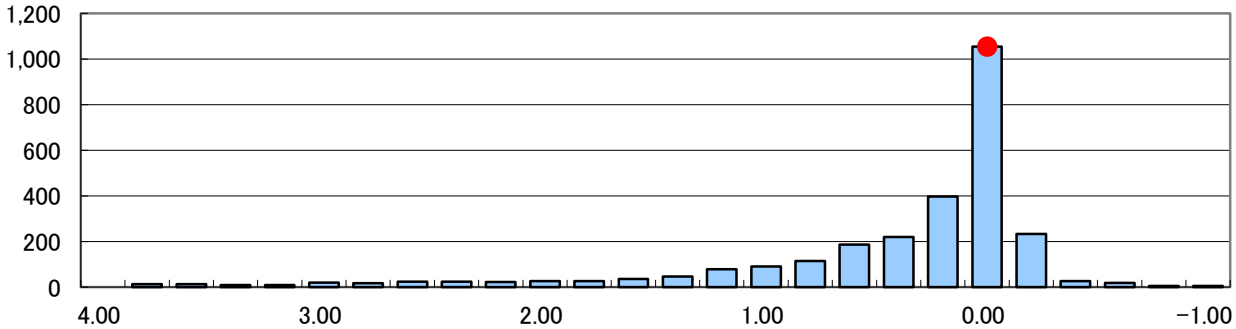
売上総利益率 = 15.05%【 低い 】（平均値：26.11　中央値：24.17）



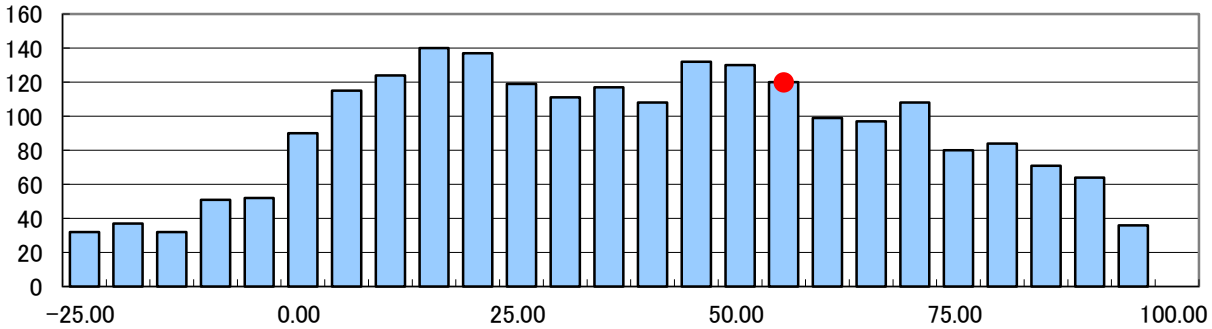
総資本経常利益率 = 4.84%【 やや高い 】（平均値：3.10　中央値：2.57）



純支払利息比率 = 0.02%【 やや低い 】（平均値：0.65　中央値：0.21）



自己資本比率 = 55.11%【 やや高い 】（平均値：1.65　中央値：29.32）



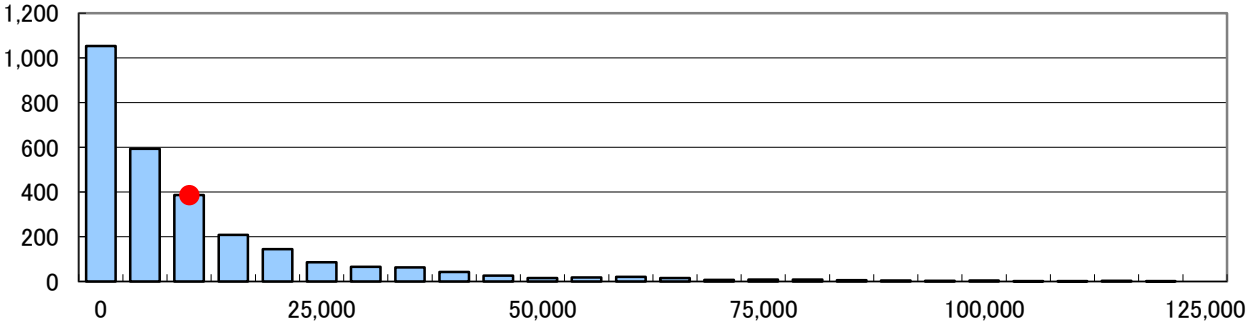
◇グラフの下限・上限値

売上総利益率：0.00 ～ 50.00　総資本経常利益率：-5.00 ～ 7.50　純支払利息比率：-1.00 ～ 4.00　～ 自己資本比率：-25.00 ～ 100.00

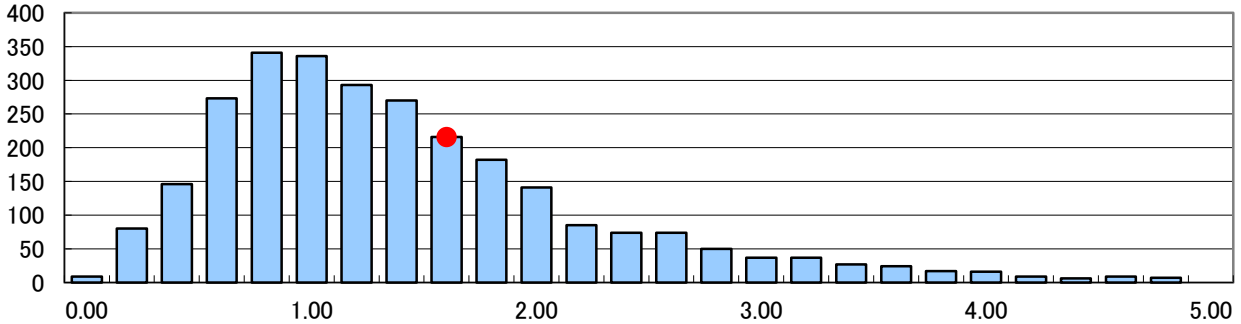
Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

主要財務指標の分布

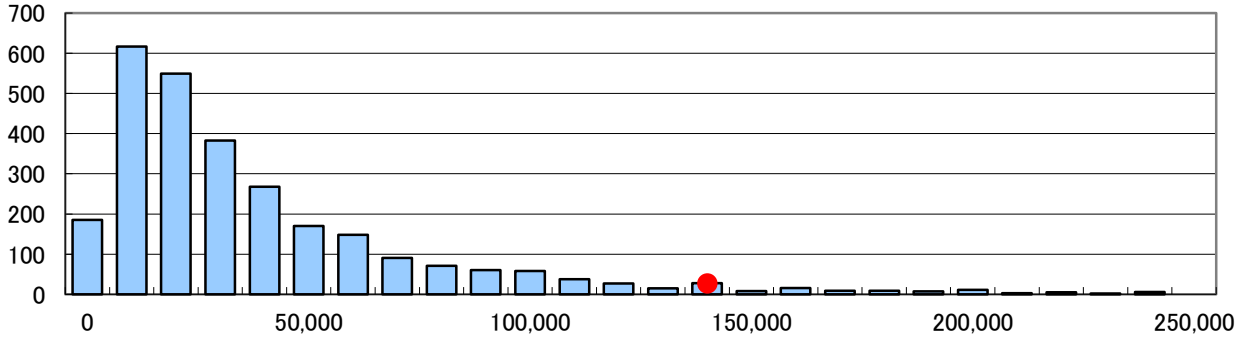
労働装備率 = 11,389千円【 やや高い 】（平均値：15,128　中央値：31,500）



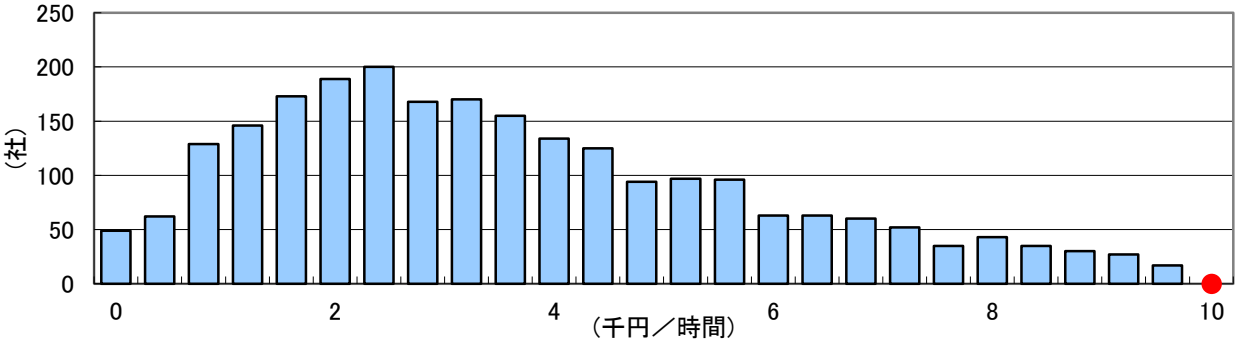
総資産回転率 = 1.62回【 やや高い 】（平均値：1.61　中央値：1.33）



労働生産性 = 149,907 千円／人【 高い 】（平均値：47,722　中央値：31,500）



付加価値生産性 = 11.70 千円／時間【 高い 】（平均値：5.72　中央値：3.75）



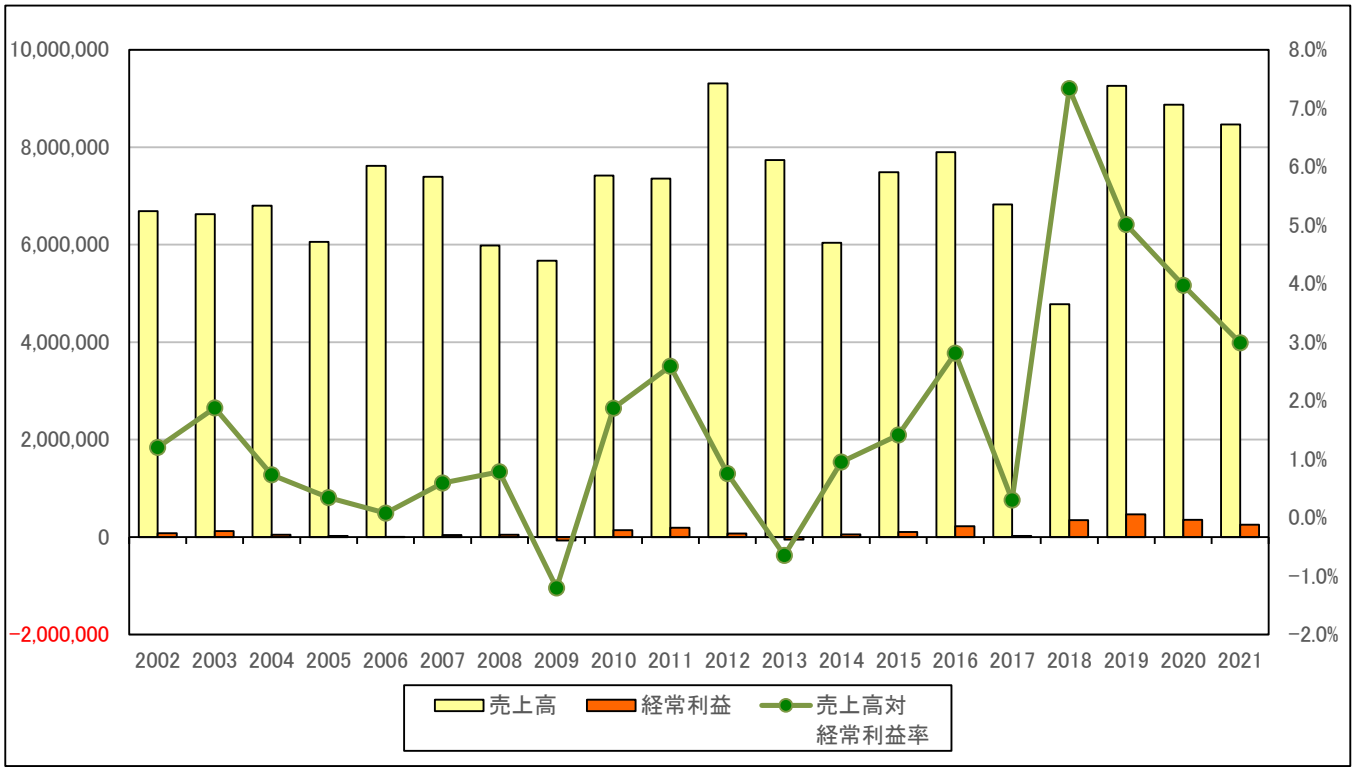
◇グラフの下限・上限値

労働装備率：0 ～ 125,000　総資産回転率：0.00 ～ 5.00　労働生産性：0 ～ 250,000　付加価値生産性：0 ～ 10

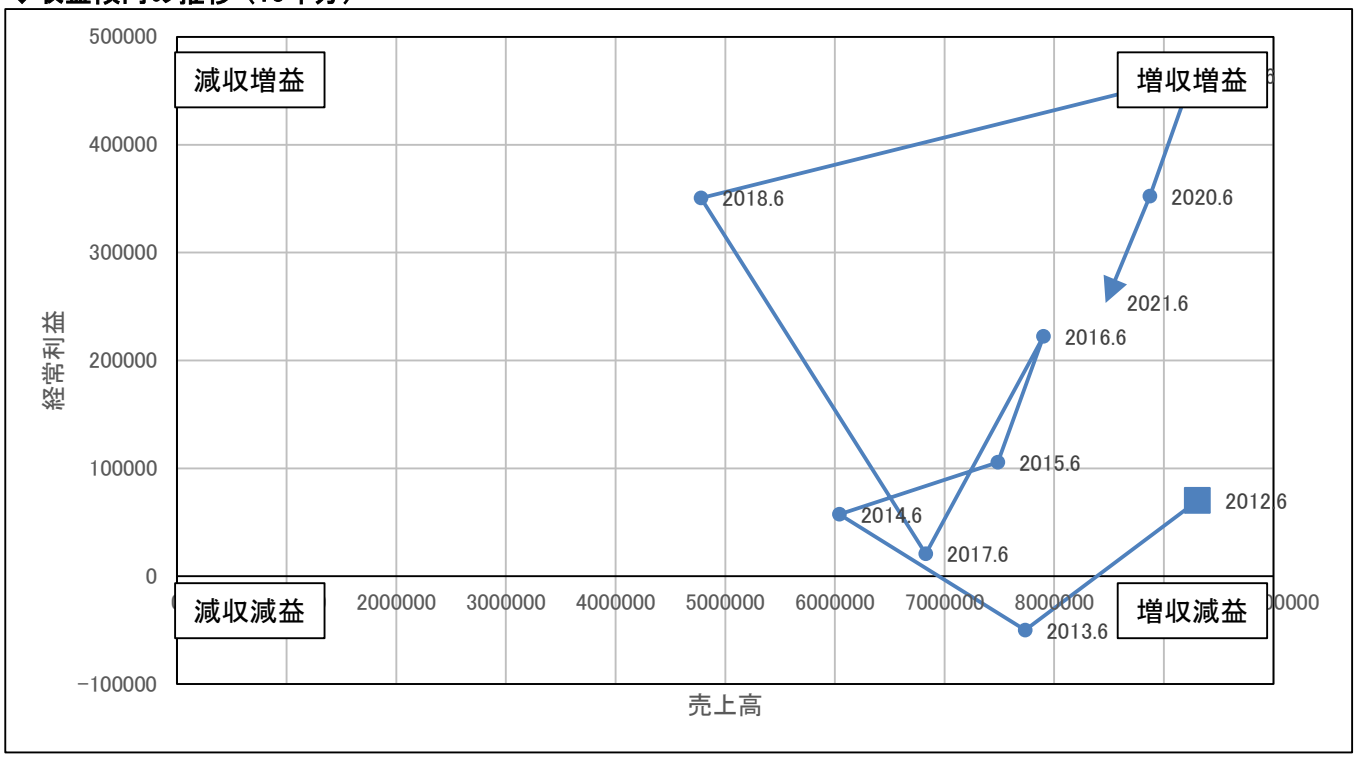
Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

（株）サンプル建設様の売上高・経常利益の推移

◆売上高・経常利益の推移



◆収益傾向の推移（10年分）



	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
売上高	9,307,665	7,734,496	6,041,986	7,484,985	7,901,327	6,827,704	4,779,318	9,260,792	8,872,727	8,468,970
経常利益	70,080	-49,978	57,418	105,685	222,262	20,572	350,619	463,930	352,374	253,325
売上高対経常利益率	0.8%	-0.6%	1.0%	1.4%	2.8%	0.3%	7.3%	5.0%	4.0%	3.0%

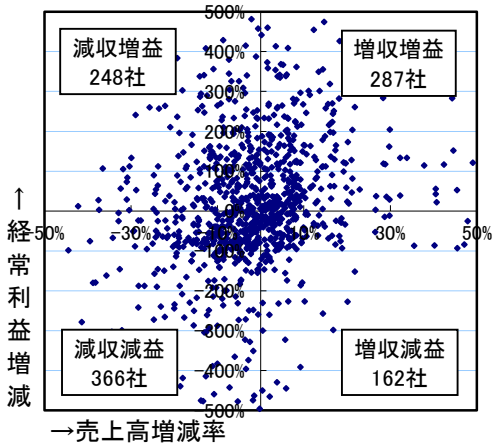
	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
売上高	6,691,638	6,623,429	6,801,163	6,057,934	7,618,294	7,392,532	5,982,518	5,671,486	7,418,229	7,359,009
経常利益	80,272	124,376	49,871	20,656	5,936	43,705	46,894	-68,187	138,901	190,363
売上高対経常利益率	1.2%	1.9%	0.7%	0.3%	0.1%	0.6%	0.8%	-1.2%	1.9%	2.6%

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

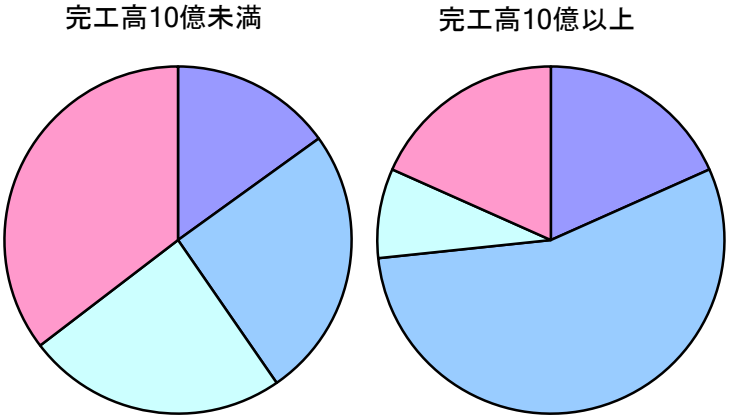
群馬県内の建設業者の収益傾向

◆土木一式工事－最新年度と前期までの平均を比較

分布



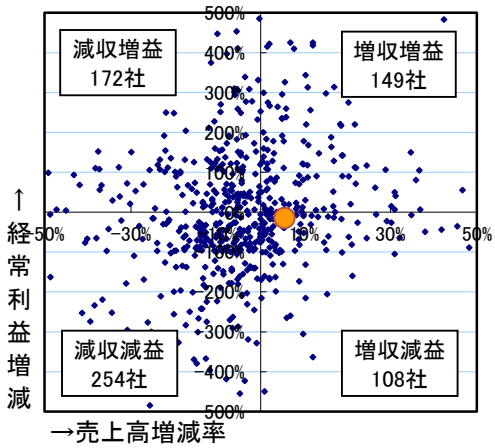
構成比



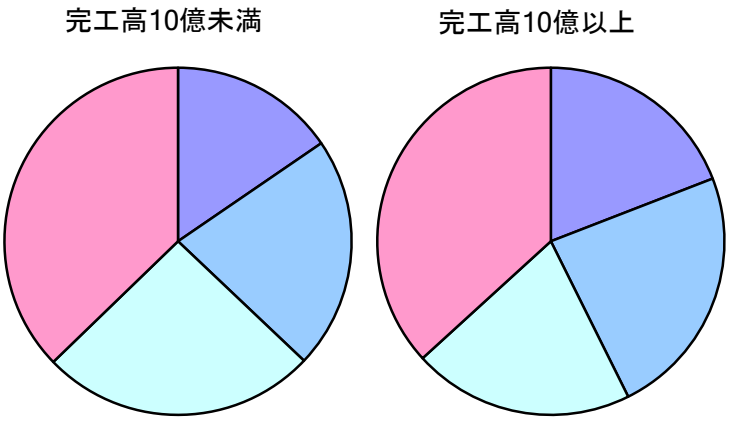
完成工事高	合計	増収減益		増収増益		減収増益		減収減益	
		社数	比率	社数	比率	社数	比率	社数	比率
1億円未満	522	66	12.6%	98	18.8%	136	26.1%	222	42.5%
1億円以上10億円未満	481	85	17.7%	156	32.4%	107	22.2%	133	27.7%
10億円以上30億円未満	49	9	18.4%	30	61.2%	3	6.1%	7	14.3%
30億円以上50億円未満	8	2	25.0%	2	25.0%	1	12.5%	3	37.5%
50億円以上	3	0	0.0%	1	33.3%	1	33.3%	1	33.3%
合計	1,063	162	15.2%	287	27.0%	248	23.3%	366	34.4%

◆建築一式工事－最新年度と前期までの平均を比較

分布



構成比



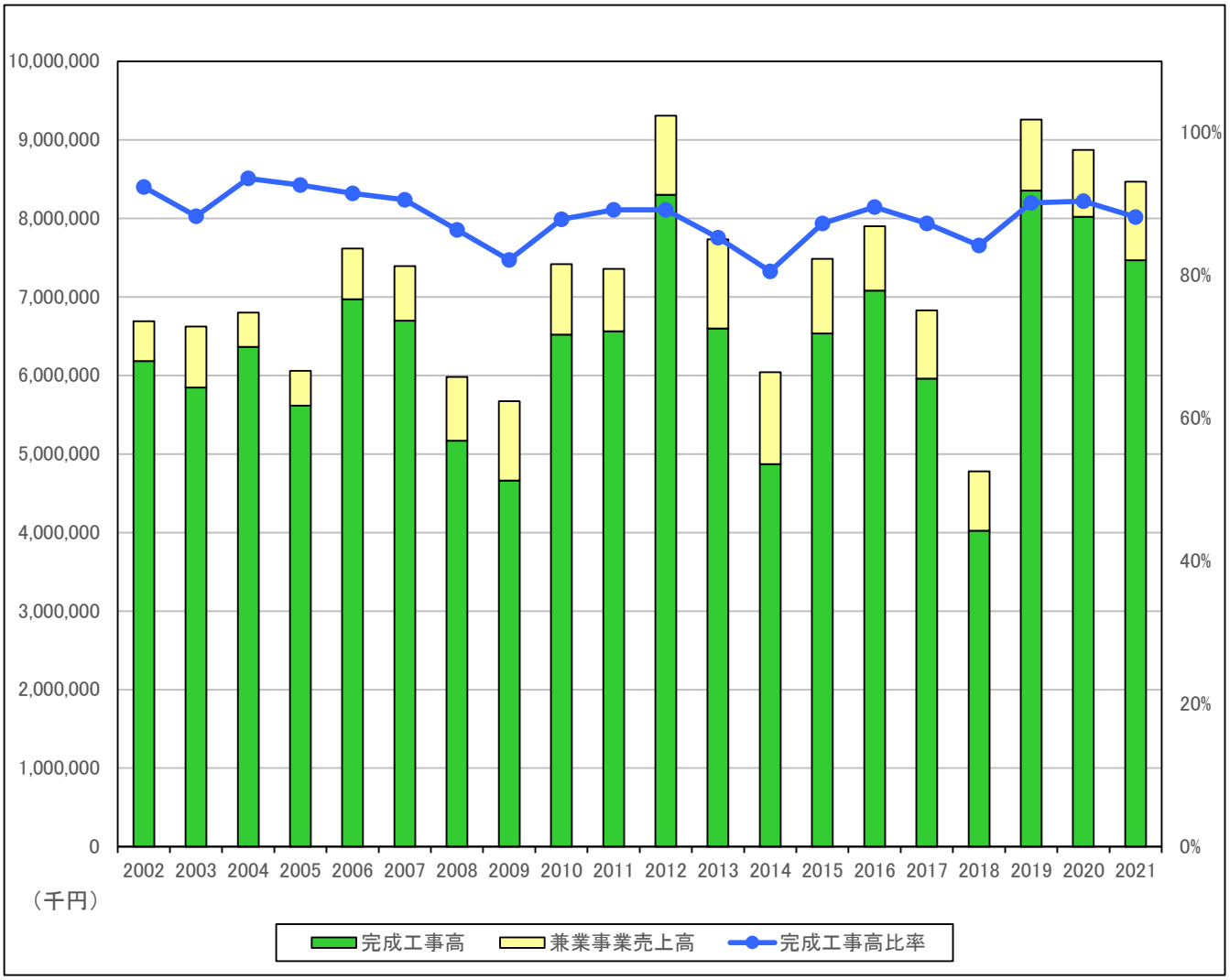
完成工事高	合計	増収減益		増収増益		減収増益		減収減益	
		社数	比率	社数	比率	社数	比率	社数	比率
1億円未満	323	30	9.3%	60	18.6%	87	26.9%	146	45.2%
1億円以上10億円未満	292	65	22.3%	73	25.0%	71	24.3%	83	28.4%
10億円以上30億円未満	44	11	25.0%	9	20.5%	6	13.6%	18	40.9%
30億円以上50億円未満	7	0	0.0%	1	14.3%	2	28.6%	4	57.1%
50億円以上	17	2	11.8%	6	35.3%	6	35.3%	3	17.6%
合計	683	108	15.8%	149	21.8%	172	25.2%	254	37.2%

同一都道府県内で「土木一式」と「建築一式」を主工種とする企業を対象に、売上高の増減を「増収」「減収」、経常利益の増減を「増益」「減益」と表現しました。「増収増益」「増収減益」「減収増益」「減収減益」の4つ収益傾向に分類することで見える化を実現しました。
散布図は伸び率を加味した収益傾向の分布状況、円グラフは企業数の構成比がわかります。
また、下表には完工高別に5グループに分類した収益傾向の構成比率を表示しています。

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

（株）サンプル建設様の完成工事高・兼業事業売上高の推移

◆完成工事高・兼業事業売上高の推移



	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
売上高	9,307,665	7,734,496	6,041,986	7,484,985	7,901,327	6,827,704	4,779,318	9,260,792	8,872,727	8,468,970
完成工事高	8,302,437	6,597,525	4,869,841	6,534,392	7,079,589	5,960,586	4,024,186	8,353,234	8,020,945	7,469,632
兼業事業売上高	1,005,228	1,136,971	1,172,145	950,593	821,738	867,118	755,132	907,558	851,782	999,338
完成工事高比率	89.2%	85.3%	80.6%	87.3%	89.6%	87.3%	84.2%	90.2%	90.4%	88.2%

	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
売上高	6,691,638	6,623,429	6,801,163	6,057,934	7,618,294	7,392,532	5,982,518	5,671,486	7,418,229	7,359,009
完成工事高	6,183,074	5,848,488	6,365,889	5,615,705	6,970,739	6,697,634	5,168,896	4,661,961	6,520,623	6,564,236
兼業事業売上高	508,564	774,941	435,274	442,229	647,555	694,898	813,622	1,009,525	897,606	794,773
完成工事高比率	92.4%	88.3%	93.6%	92.7%	91.5%	90.6%	86.4%	82.2%	87.9%	89.2%

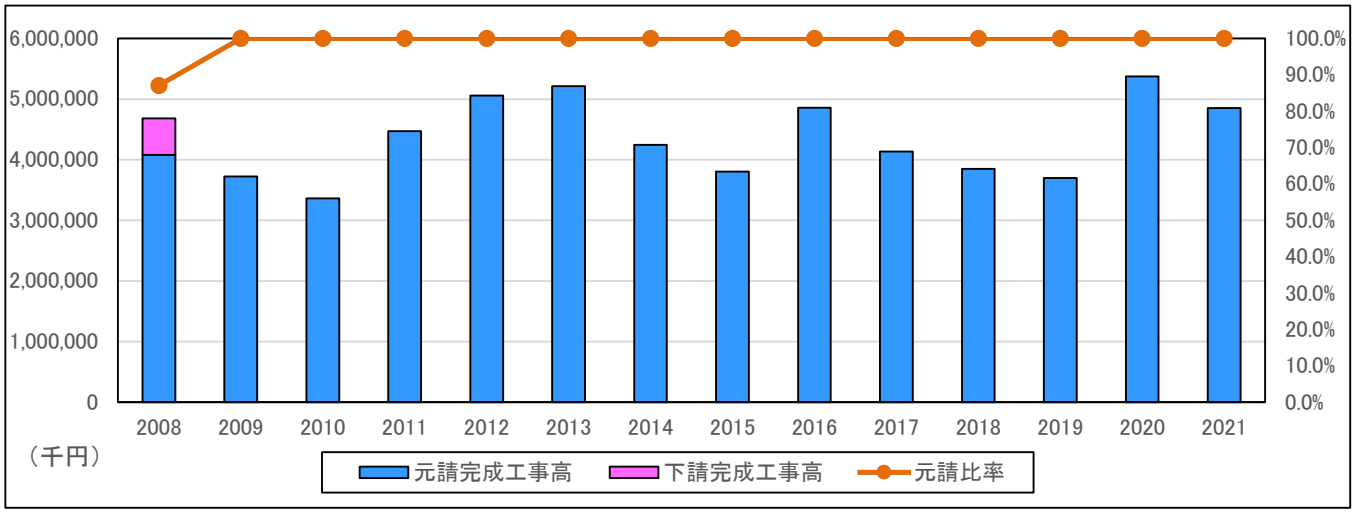
◆完成工事高比率の分布（全国）

完成工事高	合計	（社）	第一四分位	（社）	第二四分位	（社）	第三四分位	（社）	最大値
1億円未満	62,030	15,505	68.70%	12,511	100.00%	17,007	100.00%	17,007	100.0%
1億円以上10億円未満	65,683	16,403	92.50%	15,243	100.00%	17,019	100.00%	17,019	100.0%
10億円以上30億円未満	7,415	1,853	86.20%	1,828	98.00%	1,489	100.00%	2,245	100.0%
30億円以上50億円未満	1,340	333	77.30%	337	96.35%	321	99.80%	349	100.0%
50億円以上	1,643	411	61.35%	410	91.50%	402	98.90%	420	100.0%
日建連会員企業	142	36	89.62%	35	96.85%	35	99.58%	36	100.0%
スーパーゼネコン	5	1	68.46%	1	68.54%	1	69.63%	2	77.1%
合計	138,258	34,561	85.30%	32,851	100.00%	35,423	100.00%	35,423	100.0%

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

（株）サンプル建設様の元請完成工事高・元請比率の推移

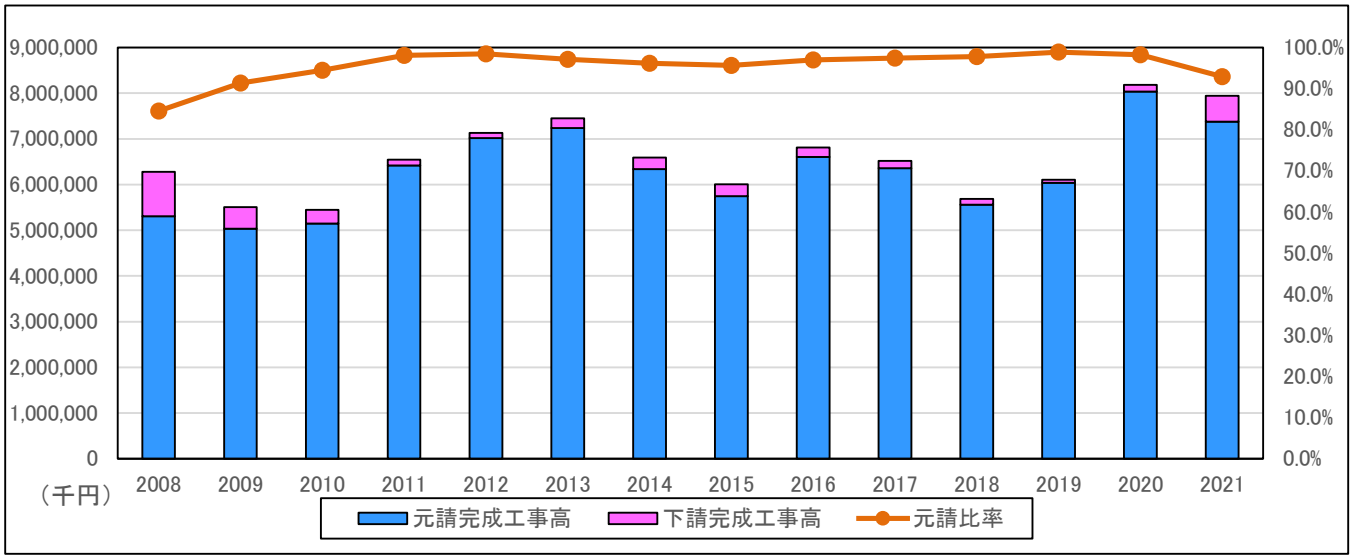
◆建築一式工事の元請完成工事高・下請完成工事高・元請比率



建築一式	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
完成工事高	5,059,983	5,214,326	4,245,630	3,804,377	4,856,961	4,136,593	3,849,891	3,698,804	5,371,637	4,850,349
元請完成工事	5,059,983	5,214,326	4,245,630	3,804,377	4,856,961	4,136,593	3,849,891	3,698,804	5,371,637	4,850,349
下請完成工事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
元請比率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

建築一式	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
完成工事高	4,083,072	4,082,070	4,083,111	4,000,966	4,561,600	4,726,492	4,682,537	3,725,253	3,364,204	4,468,842
元請完成工事							4,078,050	3,725,253	3,364,204	4,468,842
下請完成工事							604,487	0	0	0
元請比率							87.1%	100.0%	100.0%	100.0%

◆元請完成工事高・下請完成工事高・元請比率（全業種合計）



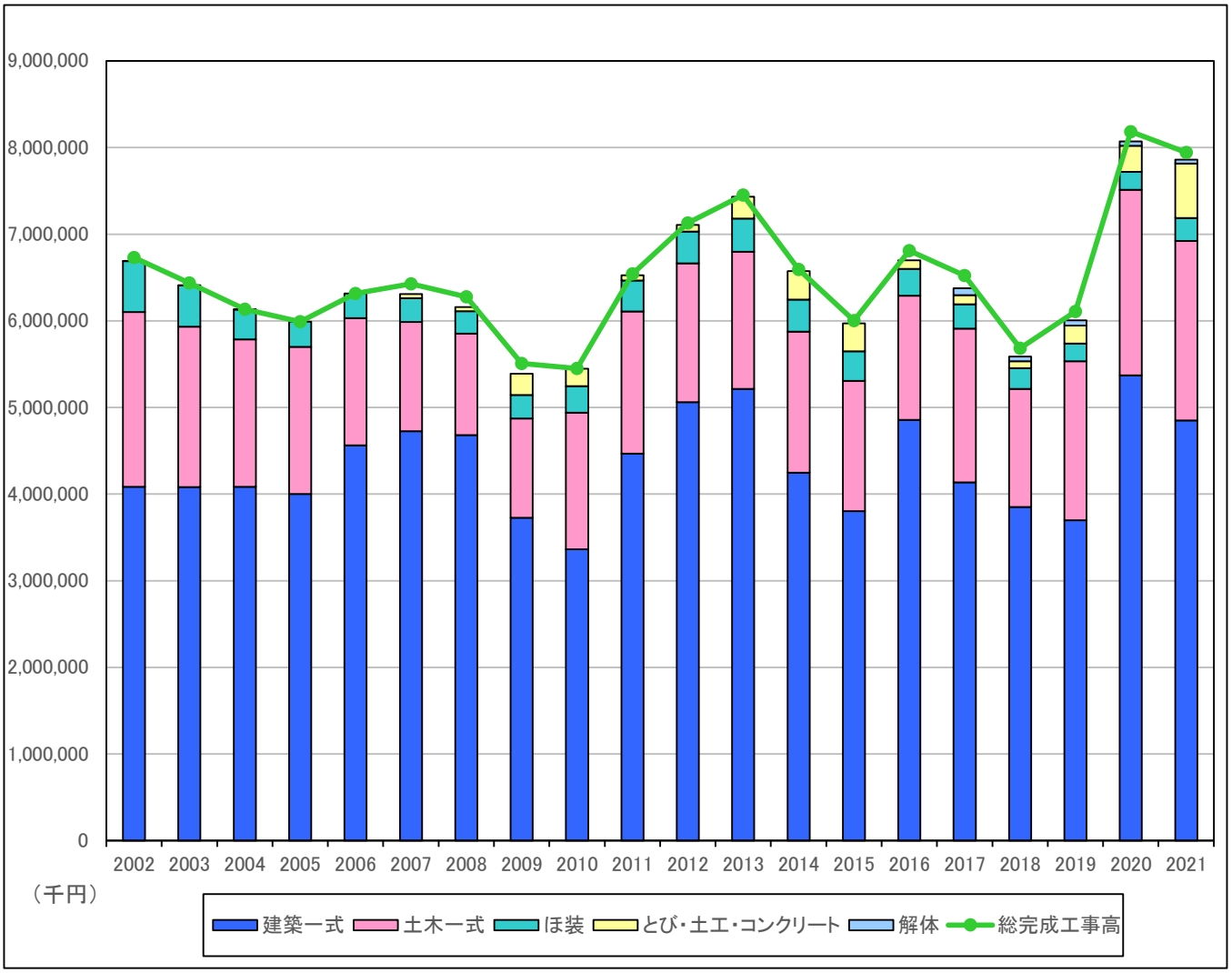
総完成工事高	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
完成工事高	7,129,282	7,452,171	6,592,313	6,003,591	6,809,145	6,521,809	5,684,944	6,107,748	8,184,482	7,945,091
元請完成工事	7,020,670	7,237,321	6,338,463	5,744,034	6,603,485	6,356,459	5,561,044	6,039,044	8,039,676	7,379,553
下請完成工事	108,612	214,850	253,850	259,557	205,660	165,350	123,900	68,704	144,806	565,538
元請比率	98.5%	97.1%	96.1%	95.7%	97.0%	97.5%	97.8%	98.9%	98.2%	92.9%

総完成工事高	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
完成工事高	6,731,612	6,437,448	6,132,117	5,991,101	6,316,608	6,426,927	6,277,914	5,509,597	5,450,050	6,542,286
元請完成工事							5,308,629	5,035,522	5,148,248	6,418,469
下請完成工事							969,285	474,075	301,802	123,817
元請比率							84.6%	91.4%	94.5%	98.1%

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

（株）サンプル建設様の業種別完成工事高の推移

◆業種別完成工事高の推移



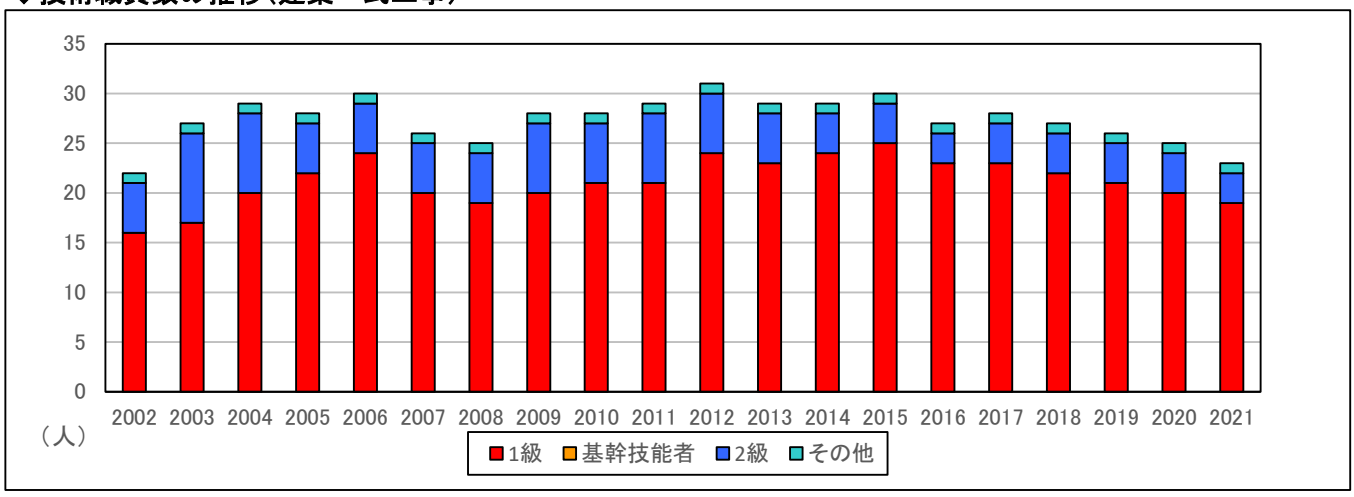
	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
建築一式	5,059,983	5,214,326	4,245,630	3,804,377	4,856,961	4,136,593	3,849,891	3,698,804	5,371,637	4,850,349
土木一式	1,603,679	1,582,077	1,629,445	1,503,880	1,431,847	1,773,255	1,365,706	1,833,272	2,141,398	2,073,246
ほ装	367,042	385,789	371,405	341,466	311,773	281,110	237,721	205,660	205,835	263,160
とび・土工・コンクリート	78,249	252,349	326,929	322,547	97,000	104,350	78,900	206,466	302,707	630,138
解体						82,490	55,885	62,305	48,795	43,583
総完成工事高	7,129,282	7,452,171	6,592,313	6,003,591	6,809,145	6,521,809	5,684,944	6,107,748	8,184,482	7,945,091

	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
建築一式	4,083,072	4,082,070	4,083,111	4,000,966	4,561,600	4,726,492	4,682,537	3,725,253	3,364,204	4,468,842
土木一式	2,017,698	1,851,926	1,703,696	1,699,190	1,470,677	1,261,491	1,168,677	1,146,411	1,574,336	1,639,436
ほ装	588,617	475,302	343,924	290,945	284,332	273,397	261,153	273,053	307,180	358,415
とび・土工・コンクリート	3,230	2,153	1,387	0	0	46,500	46,500	245,833	202,950	59,051
解体										
総完成工事高	6,731,612	6,437,448	6,132,117	5,991,101	6,316,608	6,426,927	6,277,914	5,509,597	5,450,050	6,542,286

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

（株）サンプル建設 様の業種別技術職員数の推移

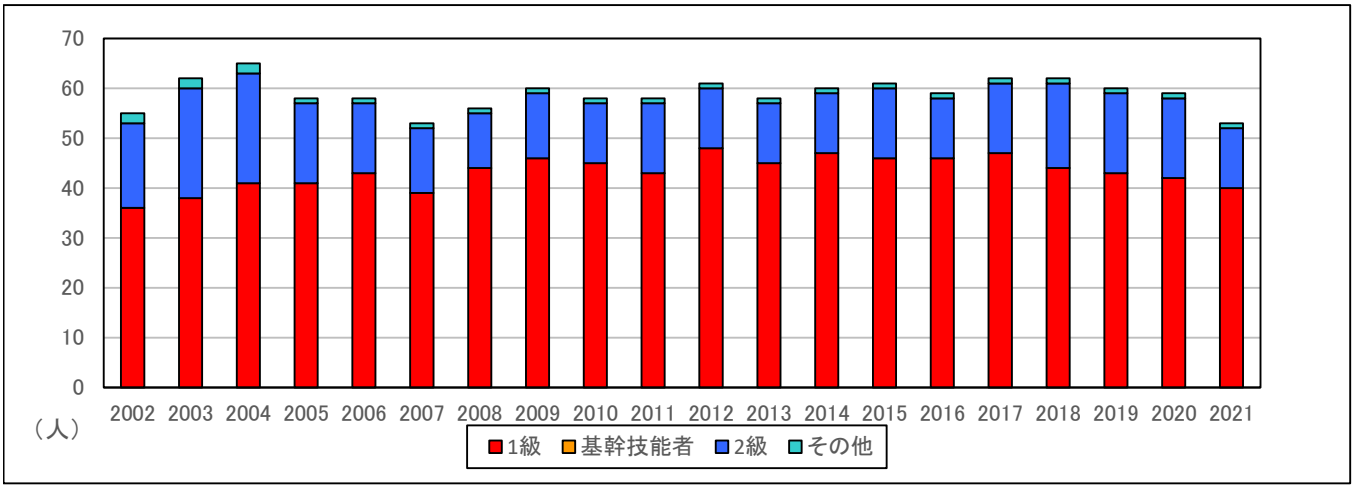
◆技術職員数の推移（建築一式工事）



建築一式	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
1級	24	23	24	25	23	23	22	21	20	19
基幹技能者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2級	6	5	4	4	3	4	4	4	4	3
その他	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
技術職員計	31	29	29	30	27	28	27	26	25	23

建築一式	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
1級	16	17	20	22	24	20	19	20	21	21
基幹技能者							0	0	0	0
2級	5	9	8	5	5	5	5	7	6	7
その他	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
技術職員計	22	27	29	28	30	26	25	28	28	29

◆技術職員数の推移（全業種合計）



合計	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
1級	48	45	47	46	46	47	44	43	42	40
基幹技能者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2級	12	12	12	14	12	14	17	16	16	12
その他	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
技術職員計	61	58	60	61	59	62	62	60	59	53

合計	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
1級	36	38	41	41	43	39	44	46	45	43
基幹技能者							0	0	0	0
2級	17	22	22	16	14	13	11	13	12	14
その他	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1
技術職員計	55	62	65	58	58	53	56	60	58	58

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

（株）サンプル建設 様の比較財務諸表

■比較貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	2002/6	2003/6	2004/6	2005/6	2006/6	2007/6	2008/6	2009/6	2010/6	2011/6
資産の部										
流動資産合計	2,739,933	4,059,315	4,200,093	2,668,011	3,219,097	2,783,033	3,951,774	3,198,962	3,290,890	4,199,218
固定資産合計	681,970	643,366	606,668	1,083,012	1,148,764	1,047,108	980,207	967,701	966,596	1,194,581
資産合計	3,421,903	4,702,681	4,806,761	3,751,023	4,367,861	3,830,141	4,931,981	4,166,663	4,257,486	5,393,799
負債の部										
流動負債合計	1,216,500	2,457,481	2,546,757	1,486,672	2,102,323	1,562,193	2,559,025	1,900,965	1,975,434	2,962,709
固定負債合計	2,422	1,985	1,549	1,112	80	0	100,000	80,000	60,000	163,520
負債合計	1,218,922	2,459,466	2,548,306	1,487,784	2,102,403	1,562,193	2,659,025	1,980,965	2,035,434	3,126,229
純資産の部										
資本金	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000
資本剰余金 利益剰余金	2,152,981	2,193,215	2,208,455	2,213,239	2,215,458	2,217,948	2,222,956	2,135,698	2,172,052	2,217,570
純資産合計	2,202,981	2,243,215	2,258,455	2,263,239	2,265,458	2,267,948	2,272,956	2,185,698	2,222,052	2,267,570
負債及び純資産合計	3,421,903	4,702,681	4,806,761	3,751,023	4,367,861	3,830,141	4,931,981	4,166,663	4,257,486	5,393,799

2021/06/30 現在

■比較損益計算書

(単位:千円)

勘定科目	2002/6	2003/6	2004/6	2005/6	2006/6	2007/6	2008/6	2009/6	2010/6	2011/6
完成工事高	6,181,053	5,849,120	6,366,180	5,616,021	6,967,625	6,697,136	5,168,896	4,661,961	6,520,623	6,564,236
兼業事業売上高	510,585	774,309	434,983	441,913	650,669	695,396	813,622	1,009,525	897,606	794,773
売上高合計	6,691,638	6,623,429	6,801,163	6,057,934	7,618,294	7,392,532	5,982,518	5,671,486	7,418,229	7,359,009
売上原価						7,802,627	5,301,570	4,996,384	6,371,354	6,096,781
売上総利益						-410,095	680,948	675,102	1,046,875	1,262,228
販管費・その他営業外損益						-453,800	634,054	743,289	907,974	1,071,865
受取利息配当金	8,417	9,175	9,644	10,392	10,060	8,150	7,272	6,104	6,484	6,753
支払利息	19,117	14,753	12,642	14,408	16,832	12,213	9,755	14,062	11,936	8,795
経常利益	80,272	124,376	49,871	20,656	5,936	43,705	46,894	-68,187	138,901	190,363
当期純利益	50,261	65,234	20,239	9,783	2,218	7,489	5,008	-87,258	36,354	45,518
技術職員数合計	55	62	65	58	58	53	56	60	58	58

2021/06/30 現在

■比較キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

項目	2002/6	2003/6	2004/6	2005/6	2006/6	2007/6	2008/6	2009/6	2010/6	2011/6
営業活動によるキャッシュフロー	756,645	535,364	-125,681	-372,564	138,395	218,088	164,196	-597,246	1,130,530	-9,401
投資活動によるキャッシュフロー	293,672	-569	4,533	-502,878	-97,254	71,797	39,560	-107,101	5,110	-214,816
フリー キャッシュフロー	1,050,317	534,795	-121,148	-875,442	41,141	289,885	203,756	-704,347	1,135,640	-224,217

※投資活動によるキャッシュフローは、固定資産の増減額を使用

2021/06/30 現在

■業種別平均完成工事高

(単位:千円)

項目	2002/6	2003/6	2004/6	2005/6	2006/6	2007/6	2008/6	2009/6	2010/6	2011/6
建築一式	4,083,072	4,082,070	4,083,111	4,000,966	4,561,600	4,726,492	4,682,537	3,725,253	3,364,204	4,468,842
土木一式	2,017,698	1,851,926	1,703,696	1,699,190	1,470,677	1,261,491	1,168,677	1,146,411	1,574,336	1,639,436
ほ装	588,617	475,302	343,924	290,945	284,332	273,397	261,153	273,053	307,180	358,415
とび・土工・コンクリート	3,230	2,153	1,387	0	0	46,500	46,500	245,833	202,950	59,051
解体										
その他	0	0	0	0	0	119,047	119,047	119,047	1,380	11,970

※直近決算期における総合評定値Pの高い順に5業種＋その他業種

2021/06/30 現在

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

（株）サンプル建設 様の比較財務諸表

■比較貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	2012/6	2013/6	2014/6	2015/6	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6	2020/6	2021/6
資産の部										
流動資産合計	4,315,219	3,569,020	3,397,274	3,854,216	4,729,353	4,632,798	4,341,568	5,713,415	4,353,874	4,748,202
固定資産合計	1,242,103	1,313,924	1,324,332	1,374,245	909,329	896,567	640,384	672,387	675,897	684,389
資産合計	5,557,322	4,882,944	4,721,606	5,228,461	5,638,682	5,529,365	4,981,952	6,385,802	5,029,771	5,432,591
負債の部										
流動負債合計	3,024,830	2,350,061	2,161,572	2,559,237	2,985,281	2,726,063	2,253,816	3,654,278	1,989,791	2,138,548
固定負債合計	230,560	287,600	254,640	311,680	158,720	285,760	202,800	129,840	206,880	300,000
負債合計	3,255,390	2,637,661	2,416,212	2,870,917	3,144,001	3,011,823	2,456,616	3,784,118	2,196,671	2,438,548
純資産の部										
資本金	50,000	50,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000
資本剰余金 利益剰余金	2,251,932	2,195,283	2,245,394	2,297,544	2,434,681	2,457,542	2,465,336	2,541,684	2,773,100	2,934,043
純資産合計	2,301,932	2,245,283	2,305,394	2,357,544	2,494,681	2,517,542	2,525,336	2,601,684	2,833,100	2,994,043
負債及び純資産合計	5,557,322	4,882,944	4,721,606	5,228,461	5,638,682	5,529,365	4,981,952	6,385,802	5,029,771	5,432,591

2021/06/30 現在

■比較損益計算書

(単位:千円)

勘定科目	2012/6	2013/6	2014/6	2015/6	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6	2020/6	2021/6
完成工事高	8,302,437	6,597,525	4,869,841	6,534,392	7,079,589	5,960,586	4,024,186	8,353,234	8,020,945	7,469,631
兼業事業売上高	1,005,228	1,136,971	1,172,145	950,593	821,738	867,118	755,132	907,558	851,782	999,339
売上高合計	9,307,665	7,734,496	6,041,986	7,484,985	7,901,327	6,827,704	4,779,318	9,260,792	8,872,727	8,468,970
売上原価	8,182,459	6,893,557	5,121,440	6,306,647	6,622,010	5,746,454	3,817,812	7,928,800	7,463,442	7,194,766
売上総利益	1,125,206	840,939	920,546	1,178,338	1,279,317	1,081,250	961,506	1,331,992	1,409,285	1,274,204
販管費・その他営業外損益	1,055,126	890,917	863,128	1,072,653	1,057,055	1,060,678	610,887	868,062	1,056,911	1,020,879
受取利息配当金	5,454	4,670	4,323	4,226	3,459	3,943	3,292	1,889	3,097	2,027
支払利息	8,795	11,490	9,489	11,346	11,383	12,798	11,506	7,858	3,826	3,431
経常利益	70,080	-49,978	57,418	105,685	222,262	20,572	350,619	463,930	352,374	253,325
当期純利益	34,362	-56,649	50,111	52,150	137,137	22,861	7,794	76,348	231,416	160,943
技術職員数合計	61	58	60	61	59	62	62	60	59	53

2021/06/30 現在

■比較キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

項目	2012/6	2013/6	2014/6	2015/6	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6	2020/6	2021/6
営業活動によるキャッシュフロー	-81,307	176,267	347,596	-216,351	251,555	-511,003	503,877	1,814,125	-963,085	778,057
投資活動によるキャッシュフロー	-45,509	-160,819	7,354	-30,112	569,704	3,274	231,628	11,996	195,557	120,102
フリー キャッシュフロー	-126,816	15,448	354,950	-246,463	821,259	-507,729	735,505	1,826,121	-767,528	898,159

※投資活動によるキャッシュフローは、固定資産の増減額を使用

2021/06/30 現在

■業種別平均完成工事高

(単位:千円)

項目	2012/6	2013/6	2014/6	2015/6	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6	2020/6	2021/6
建築一式	5,059,983	5,214,326	4,245,630	3,804,377	4,856,961	4,136,593	3,849,891	3,698,804	5,371,637	4,850,349
土木一式	1,603,679	1,582,077	1,629,445	1,503,880	1,431,847	1,773,255	1,365,706	1,833,272	2,141,398	2,073,246
ほ装	367,042	385,789	371,405	341,466	311,773	281,110	237,721	205,660	205,835	263,160
とび・土工・コンクリート	78,249	252,349	326,929	322,547	97,000	104,350	78,900	206,466	302,707	630,138
解体						82,490	55,885	62,305	48,795	43,583
その他	8,538	2,718	8,645	8,164	55,001	12,546	8,363	8,000	0	0

※直近決算期における総合評定値Pの高い順に5業種＋その他業種

2021/06/30 現在

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

（株）サンプル建設 様の業種別元請完成工事高・元請比率

■業種別平均完成工事高

(単位:千円)

業種	2002/6	2003/6	2004/6	2005/6	2006/6	2007/6	2008/6	2009/6	2010/6	2011/6
建築一式	4,083,072	4,082,070	4,083,111	4,000,966	4,561,600	4,726,492	4,682,537	3,725,253	3,364,204	4,468,842
土木一式	2,017,698	1,851,926	1,703,696	1,699,190	1,470,677	1,261,491	1,168,677	1,146,411	1,574,336	1,639,436
ほ装	588,617	475,302	343,924	290,945	284,332	273,397	261,153	273,053	307,180	358,415
とび・土工・コンクリート	3,230	2,153	1,387	0	0	46,500	46,500	245,833	202,950	59,051
解体										
その他	0	0	0	0	0	119,047	119,047	119,047	1,380	11,970
合計	6,731,612	6,437,448	6,132,117	5,991,101	6,316,608	6,426,927	6,277,914	5,509,597	5,450,050	6,542,286

2021/06/30 現在

■業種別平均元請完成工事高

(単位:千円)

業種	2002/6	2003/6	2004/6	2005/6	2006/6	2007/6	2008/6	2009/6	2010/6	2011/6
建築一式							4,078,050	3,725,253	3,364,204	4,468,842
土木一式							1,071,167	1,146,411	1,574,336	1,639,436
ほ装							130,574	135,021	204,711	280,598
とび・土工・コンクリート							0	0	3,617	13,051
解体										
その他							28,838	28,838	1,380	11,970
合計							5,308,629	5,035,522	5,148,248	6,418,469

2021/06/30 現在

■業種別元請比率

(単位:%)

業種	2002/6	2003/6	2004/6	2005/6	2006/6	2007/6	2008/6	2009/6	2010/6	2011/6
建築一式							87.1%	100.0%	100.0%	100.0%
土木一式							91.7%	100.0%	100.0%	100.0%
ほ装							50.0%	49.4%	66.6%	78.3%
とび・土工・コンクリート							0.0%	0.0%	1.8%	22.1%
解体										
その他							24.2%	24.2%	100.0%	100.0%
合計							84.6%	91.4%	94.5%	98.1%

2021/06/30 現在

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

（株）サンプル建設 様の業種別元請完成工事高・元請比率

■業種別平均完成工事高

(単位:千円)

業種	2012/6	2013/6	2014/6	2015/6	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6	2020/6	2021/6
建築一式	5,059,983	5,214,326	4,245,630	3,804,377	4,856,961	4,136,593	3,849,891	3,698,804	5,371,637	4,850,349
土木一式	1,603,679	1,582,077	1,629,445	1,503,880	1,431,847	1,773,255	1,365,706	1,833,272	2,141,398	2,073,246
ほ装	367,042	385,789	371,405	341,466	311,773	281,110	237,721	205,660	205,835	263,160
とび・土工・コンクリート	78,249	252,349	326,929	322,547	97,000	104,350	78,900	206,466	302,707	630,138
解体						82,490	55,885	62,305	48,795	43,583
その他	8,538	2,718	8,645	8,164	55,001	12,546	8,363	8,000	0	0
合計	7,129,282	7,452,171	6,592,313	6,003,591	6,809,145	6,521,809	5,684,944	6,107,748	8,184,482	7,945,091

2021/06/30 現在

■業種別平均元請完成工事高

(単位:千円)

業種	2012/6	2013/6	2014/6	2015/6	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6	2020/6	2021/6
建築一式	5,059,983	5,214,326	4,245,630	3,804,377	4,856,961	4,136,593	3,849,891	3,698,804	5,371,637	4,850,349
土木一式	1,603,679	1,582,077	1,629,445	1,503,880	1,431,847	1,773,255	1,365,706	1,833,272	2,141,398	2,073,246
ほ装	289,097	245,699	253,845	225,973	214,773	220,110	192,721	198,568	201,698	219,734
とび・土工・コンクリート	47,582	177,589	190,639	186,257	0	0	0	164,854	261,638	174,425
解体						82,490	55,885	62,305	48,795	43,583
その他	8,538	2,718	8,645	8,164	55,001	12,546	8,363	8,000	0	0
合計	7,020,670	7,237,321	6,338,463	5,744,034	6,603,485	6,356,459	5,561,044	6,039,044	8,039,676	7,379,553

2021/06/30 現在

■業種別元請比率

(単位:%)

業種	2012/6	2013/6	2014/6	2015/6	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6	2020/6	2021/6
建築一式	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
土木一式	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
ほ装	78.8%	63.7%	68.3%	66.2%	68.9%	78.3%	81.1%	96.6%	98.0%	83.5%
とび・土工・コンクリート	60.8%	70.4%	58.3%	57.7%	0.0%	0.0%	0.0%	79.8%	86.4%	27.7%
解体						100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
その他	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
合計	98.5%	97.1%	96.1%	95.7%	97.0%	97.5%	97.8%	98.9%	98.2%	92.9%

2021/06/30 現在

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

(株)サンプル建設 様の業種別技術職員数

■業種別技術職員数

(単位:人)

建築一式	2002/6	2003/6	2004/6	2005/6	2006/6	2007/6	2008/6	2009/6	2010/6	2011/6
1級監理受講者数							16	17	18	19
1級技術者	16	17	20	22	24	20	19	20	21	21
基幹技能者、L4							0	0	0	0
2級技術者、L3	5	9	8	5	5	5	5	7	6	7
その他技術者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

2021/06/30 現在

土木一式	2002/6	2003/6	2004/6	2005/6	2006/6	2007/6	2008/6	2009/6	2010/6	2011/6
1級監理受講者数							25	28	26	24
1級技術者	19	20	20	21	22	22	26	28	26	24
基幹技能者、L4							0	0	0	0
2級技術者、L3	12	13	14	11	9	9	7	7	7	8
その他技術者	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0

2021/06/30 現在

ほ装	2002/6	2003/6	2004/6	2005/6	2006/6	2007/6	2008/6	2009/6	2010/6	2011/6
1級監理受講者数							18	20	18	17
1級技術者	19	20	20	21	22	22	19	20	18	17
基幹技能者、L4							0	0	0	0
2級技術者、L3	12	13	14	11	9	9	6	6	6	7
その他技術者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2021/06/30 現在

とび・土工・コンクリート	2002/6	2003/6	2004/6	2005/6	2006/6	2007/6	2008/6	2009/6	2010/6	2011/6
1級監理受講者数							12	12	14	15
1級技術者	33	35	36	38	40	36	14	14	16	16
基幹技能者、L4							0	0	0	0
2級技術者、L3	12	13	14	11	9	9	0	0	0	0
その他技術者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2021/06/30 現在

解体	2002/6	2003/6	2004/6	2005/6	2006/6	2007/6	2008/6	2009/6	2010/6	2011/6
1級監理受講者数										
1級技術者										
基幹技能者、L4										
2級技術者、L3										
その他技術者										

2021/06/30 現在

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

（株）サンプル建設 様の業種別技術職員数

■業種別技術職員数

(単位:人

建築一式	2012/6	2013/6	2014/6	2015/6	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6	2020/6	2021/6
1級監理受講者数	23	23	24	25	23	23	22	21	20	19
1級技術者	24	23	24	25	23	23	22	21	20	19
基幹技能者、L4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2級技術者、L3	6	5	4	4	3	4	4	4	4	3
その他技術者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

2021/06/30 現在

土木一式	2012/6	2013/6	2014/6	2015/6	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6	2020/6	2021/6
1級監理受講者数	25	24	25	22	23	24	22	22	22	21
1級技術者	25	24	25	22	23	24	22	22	22	21
基幹技能者、L4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2級技術者、L3	7	8	9	10	9	10	13	13	13	10
その他技術者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2021/06/30 現在

ほ装	2012/6	2013/6	2014/6	2015/6	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6	2020/6	2021/6
1級監理受講者数	18	17	18	15	16	16	15	15	12	12
1級技術者	18	17	18	15	16	16	15	15	12	12
基幹技能者、L4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2級技術者、L3	6	7	8	5	5	7	10	10	11	8
その他技術者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2021/06/30 現在

とび・土工・コンクリート	2012/6	2013/6	2014/6	2015/6	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6	2020/6	2021/6
1級監理受講者数	17	16	17	18	18	17	13	12	8	7
1級技術者	17	16	17	18	18	17	13	12	8	7
基幹技能者、L4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2級技術者、L3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他技術者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2021/06/30 現在

解体	2012/6	2013/6	2014/6	2015/6	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6	2020/6	2021/6
1級監理受講者数						18	4	4	10	9
1級技術者						18	4	4	10	9
基幹技能者、L4						0	0	0	0	0
2級技術者、L3						1	0	0	0	0
その他技術者						0	0	0	0	0

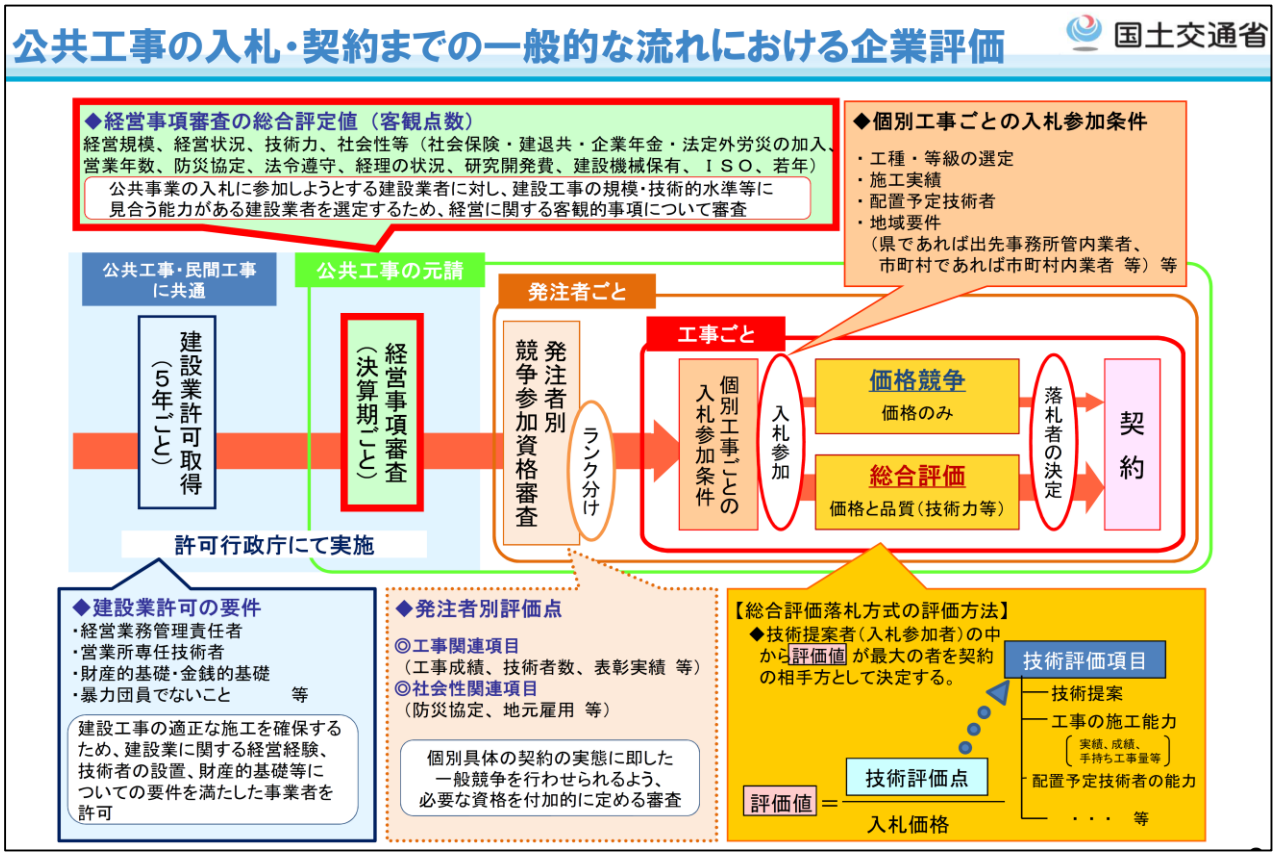
2021/06/30 現在

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

3. 経営状況の分析
発注者の視点

3-1. 経営事項審査の解説
3-2. 経営事項審査の分析
3-3. 経営事項審査総合評定値Pと5評点の分布
3-4. 経営事項審査点数表

経営事項審査の解説



評点区分		ウェイト	審査項目	評点幅	
				現行	改正後
経営規模	X1	0.25	（業種別平均）完成工事高	397点 ～2,309点	397点 ～2,309点
	X2	0.15	X21 自己資本額 X22平均利益額	454点～2,280点	454点～2,280点
経営状況	Y	0.2	X1 純支払利息比率 X2 負債回転期間 X3 総資本売上総利益率 X4 売上高経常利益率 X5 自己資本対固定資産比率 X6 自己資本比率 X7営業キャッシュフローの額 X8 利益剰余金の額	0点 ～1,595点	0点 ～1,595点
技術力	Z	0.25	Z1（業種別）技術職員の数 Z2（業種別平均）元請完成工事高	456点 ～ 2,441点	456点 ～ 2,441点
その他の審査項目（社会性等）	W	0.15	W1 労働福祉の状況 →「建設工事の担い手の育成及び確保に関する取組の状況」に変更 W2 建設業の営業継続の状況 W3 防災活動への貢献の状況 W4 法令遵守状況 W5 建設業の経理の状況 W6 研究開発の状況 W7 建設機械の保有状況 →既存の6機種の他に加点対象を拡大 W8 国際標準化機構が定めた規格による登録の状況 →エコアクション21の取得状況を加点対象に追加 W9 若年の技術者及び技能労働者の育成及び確保の状況 → W1に再編 W10 知識及び技術又は技能の向上に関する建設工事に従事する者の取組の状況 → W1に再編	-1,995点 ～2,061点	施行日(令和5年1月)以降 -1,995点 ～ 2,109点 CCUSの導入状況の審査項目追加後 -1,837点 ～ 2,073点
総合評定値	P	1		-18点～2,158点	施行日(令和5年1月)以降 -18点～2,109点 CCUSの導入状況の審査項目追加後 6点～2,159点

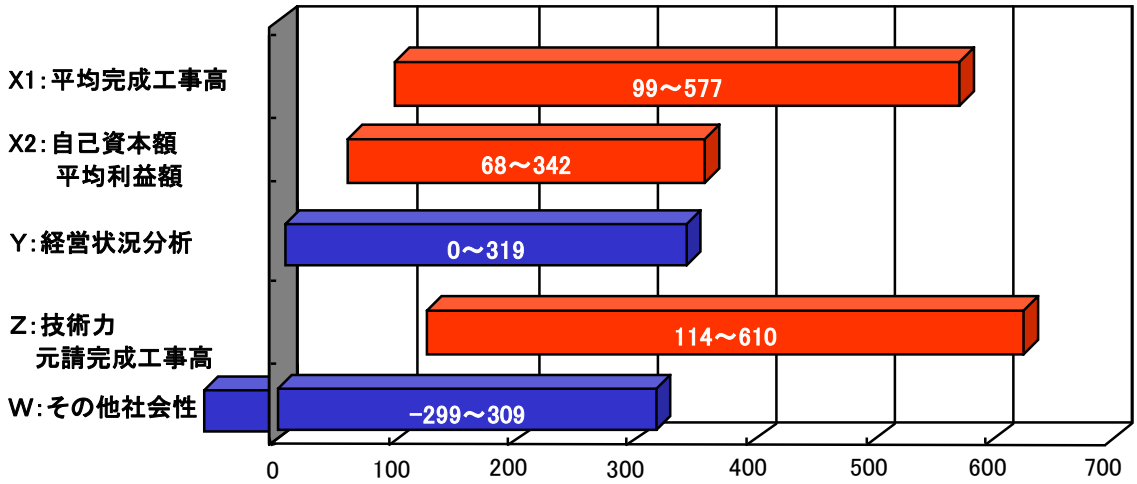
※赤文字は令和5年1月1日改正事項

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

（株）サンプル建設 様の経営事項審査の分析

◆経営事項審査の概要 （2021年4月施行）

総合評定値（P点）＝0.25X1＋0.15X2＋0.2Y＋0.25Z＋0.15W
（最低点：−18点　最高点（法人）：2158点）

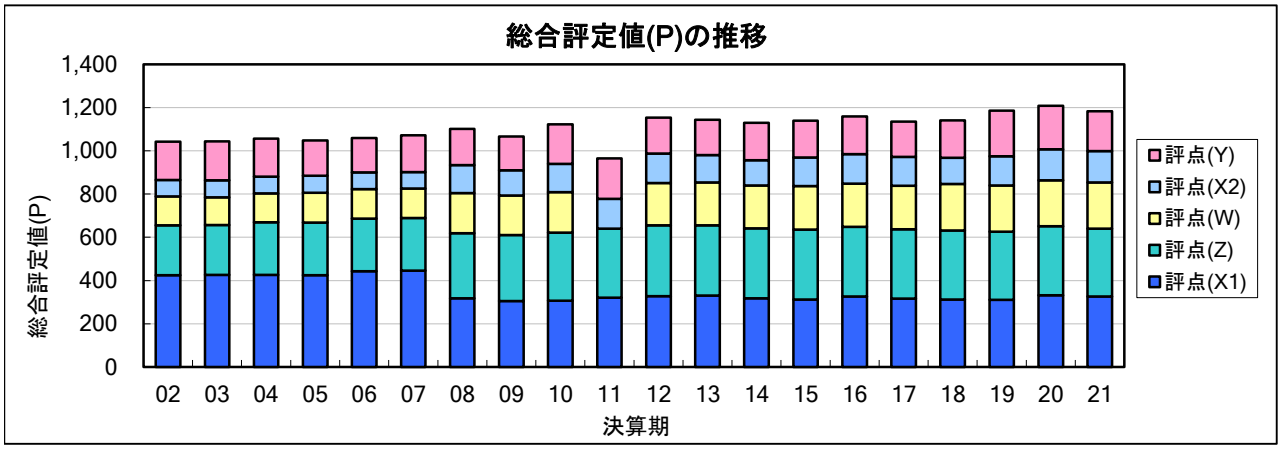


◆自社のポジション：群馬県での順位 （全社数：2,810社　業種別：建築一式　1,025社）

2021/06/30 現在

	2020/06	2021/06	地域内順位	平均値	偏差値
総合評定値（P）	1,208	1,183	9位 （1,025社中）	597	72
平均完成工事高 評点（X1）	1,328	1,302	11位 （1,025社中）	556	75
自己資本額/平均利益額 評点（X2）	955	962	12位 （2,810社中）	593	82
経営状況分析 評点（Y）	1,003	924	88位 （2,810社中）	693	60
技術職員数元請完工高 評点（Z）	1,274	1,255	15位 （1,025社中）	556	76
その他社会性等 評点（W）	1,425	1,434	46位 （2,810社中）	778	66

◆各評点の推移 （主工種：建築一式）



◆発注者による経審データのチェック

2021/06/30 現在

チェック項目	チェック内容	2020/06	2021/06
経常収支比率チェック	直近2期の経常収支比率が100%未満　かつ　経常利益＞0　→　警告！	OK	OK
総資本回転率経年チェック	総資本回転率の経年変化が異常に大きい（50%超）　→　警告！	OK	OK
未成工事支出金月商倍率	未成工事支出金が月商に比して異常に多い（3倍超）　→　警告！	OK	OK
特別損失チェック	特別損失が売上高に比して異常に多い（30%超）　→　警告！	OK	OK
各勘定科目チェック	各勘定科目の金額が総資産の金額に比して異常に多い　→　警告！	省略	省略
完成工事高チェック	標準完成工事高（完成工事高／技術職員数値）に比して異常　→　警告！	33,008.0	33,198.4

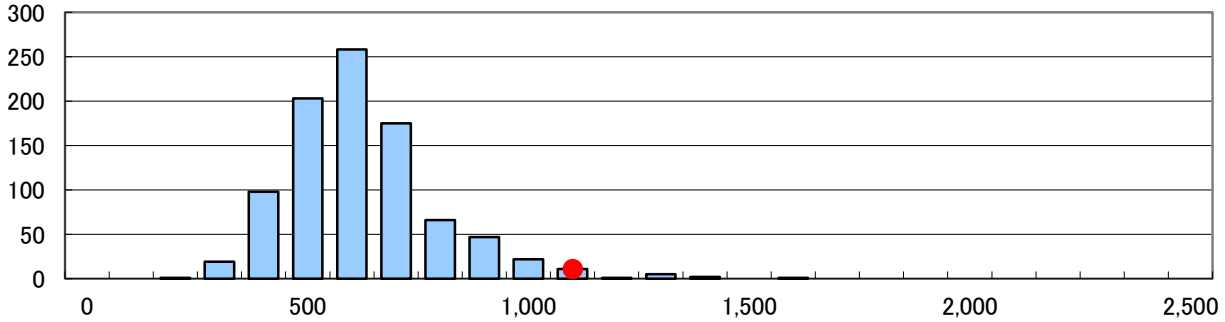
発注者の企業評価であり営業戦略上、最も重要なものが「経営事項審査（経審）評点」です。
公共工事の発注者が何を重要視して企業評価するのか、経営状況の変化に対してどのように評価数値が振舞うのか、どのように経営の舵取りをすればよいのかを知るため、経審評点の仕組みを理解しておきましょう。

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

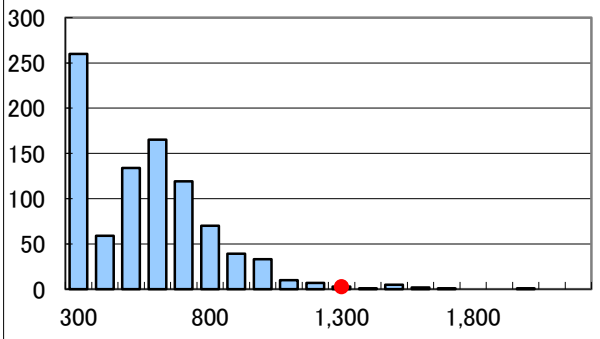
経営事項審査総合評定値Pと5評点の分布

◆群馬県　　対象： 1,025社（総合評定値P・評点X1・評点Z）
2,810社（評点X2・評点Y・評点W）

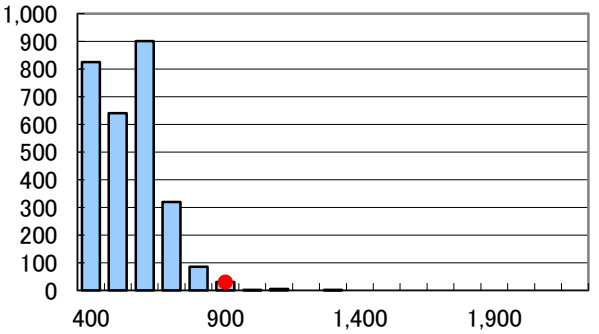
総合評点P = 1183点【 高い 】（平均値：597　中央値：635）



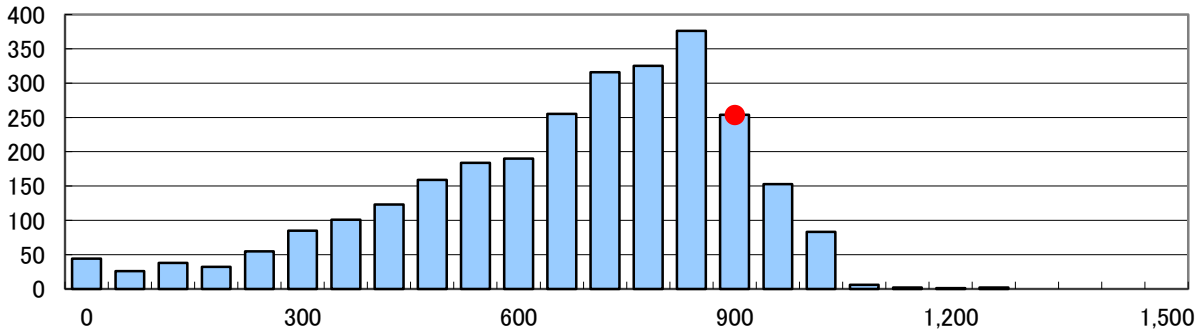
評点X1 = 1302点【 高い 】（平均値：556　中央値：564）



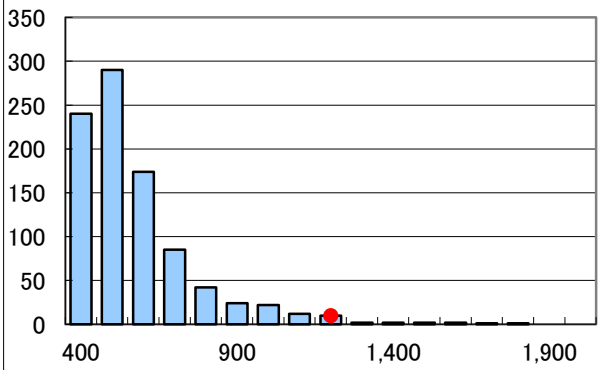
評点X2 = 962点【 高い 】（平均値：593　中央値：595）



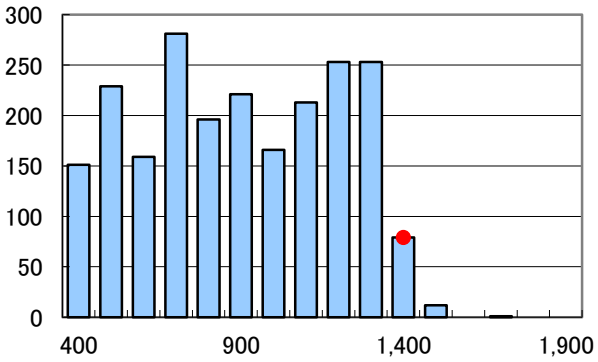
評点Y = 924点【 高い 】（平均値：693　中央値：744）



評点Z = 1255点【 高い 】（平均値：556 中央値：559）



評点W = 1434点【 高い 】（平均値：778 中央値：798）



Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

(株)サンプル建設 様の経営事項審査点数表

評点名称	評点説明	2002/6	2003/6	2004/6	2005/6	2006/6	2007/6	2008/6	2009/6	2010/6
Pa	総合評定値(建築一式)	1,043	1,044	1,057	1,048	1,059	1,072	1,102	1,066	1,123
X1a	完成工事高(建築一式)の評点	1,213	1,217	1,217	1,213	1,265	1,273	1,271	1,223	1,227
Za	技術力(建築一式)の評点	1,152	1,152	1,215	1,215	1,215	1,215	1,205	1,217	1,258
Z1a	技術職員(建築一式)の評点							1,111	1,133	1,191
Z2a	元請完工高(建築一式)の評点							1,581	1,554	1,525
Pb	総合評定値(土木一式)	1,009	1,005	1,001	993	987	988	1,041	1,018	1,090
X1b	完成工事高(土木一式)の評点	1,079	1,068	1,057	1,057	1,060	1,034	1,021	1,016	1,088
Zb	技術力(土木一式)の評点	1,215	1,215	1,215	1,215	1,215	1,215	1,212	1,231	1,264
Z1b	技術職員(土木一式)の評点							1,204	1,224	1,247
Z2b	元請完工高(土木一式)の評点							1,245	1,261	1,332
Pc	総合評定値(ほ装)	941	938	927	914	911	919	957	935	992
X1c	完成工事高(ほ装)の評点	885	878	845	830	843	838	809	815	845
Zc	技術力(ほ装)の評点	1,215	1,215	1,215	1,215	1,215	1,215	1,086	1,099	1,114
Z1c	技術職員(ほ装)の評点							1,140	1,155	1,158
Z2c	元請完工高(ほ装)の評点							869	874	938
Pd	総合評定値(とび・土工・コンクリート)	855	856	855	847	844	887	863	880	937
X1d	完成工事高(とび・土工・コンクリート)の評点	569	571	570	569	580	673	627	801	791
Zd	技術力(とび・土工・コンクリート)の評点	1,340	1,340	1,340	1,340	1,340	1,340	893	893	949
Z1d	技術職員(とび・土工・コンクリート)の評点							1,056	1,056	1,095
Z2d	元請完工高(とび・土工・コンクリート)の評点							241	241	364
Pe	総合評定値(解体)									
X1e	完成工事高(解体)の評点									
Ze	技術力(解体)の評点									
Z1e	技術職員(解体)の評点									
Z2e	元請完工高(解体)の評点									
X2	自己資本額・平均利益額	759	778	778	778	778	759	857	782	866
Y	経営状況	890	905	881	817	793	851	841	780	919
W	社会性・その他	893	860	893	927	913	913	1,240	1,220	1,254
X21	自己資本額の評点	120	120	120	120	120	120	1,020	1,018	1,017
	自己資本額	2,202,981	2,243,215	2,258,455	2,263,239	2,265,458	2,267,948	2,272,956	2,229,327	2,222,052
X22	平均利益額の評点							694	547	715
	平均利益額							50,395	-25,392	69,519
Y1	純支払利息比率	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Y2	負債回転期間						3	5	4	3
Y3	総資本売上総利益率						7	16	15	25
Y4	売上高経常利益率						1	1	-1	2
Y5	自己資本対固定資産比率	323	349	372	209	197	217	232	226	230
Y6	自己資本比率	64	48	47	60	52	59	46	52	52
Y7	営業キャッシュフロー						2	2	-2	3
Y8	利益剰余金						22	22	21	22
W1	労働福祉の状況	30	30	30	30	30	30	0	0	0
W2	建設業の営業年数							60	60	60
W3	防災活動への貢献	0	0	0	0	3	3	15	15	15
W4	法令遵守の状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0
W5	建設業の経理に関する状況	0	0	0	0	0	0	4	2	2
W6	研究開発の状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0
W7	建設機械の保有状況									5
W8	国際標準化機構が定めた規格による登録の状況									5
W9	若年の技術者及び技能労働者の育成及び確保の状況									
W10	知識及び技術又は技能の向上に関する取組の状況									

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

（株）サンプル建設 様の経営事項審査点数表

2021/06/30 現在

2011/6	2012/6	2013/6	2014/6	2015/6	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6	2020/6	2021/6
1,160	1,153	1,143	1,130	1,139	1,159	1,136	1,141	1,186	1,208	1,183
1,282	1,313	1,320	1,271	1,249	1,302	1,265	1,251	1,243	1,328	1,302
1,279	1,309	1,301	1,295	1,296	1,292	1,285	1,274	1,262	1,274	1,255
1,197	1,225	1,213	1,221	1,230	1,207	1,210	1,202	1,190	1,177	1,161
1,606	1,645	1,653	1,592	1,560	1,632	1,585	1,564	1,552	1,662	1,632
1,107	1,084	1,073	1,077	1,084	1,090	1,089	1,087	1,150	1,156	1,139
1,093	1,090	1,088	1,092	1,083	1,074	1,102	1,065	1,106	1,130	1,124
1,253	1,257	1,252	1,263	1,239	1,242	1,262	1,242	1,256	1,264	1,257
1,231	1,237	1,232	1,244	1,218	1,225	1,238	1,228	1,228	1,228	1,221
1,341	1,336	1,333	1,340	1,322	1,310	1,360	1,299	1,368	1,408	1,400
1,016	996	986	988	988	995	981	987	1,032	1,022	1,018
866	870	878	871	859	846	832	811	793	793	824
1,117	1,125	1,113	1,128	1,080	1,090	1,100	1,096	1,097	1,064	1,070
1,149	1,158	1,150	1,167	1,112	1,126	1,138	1,138	1,138	1,096	1,101
988	993	966	972	953	945	949	928	933	936	948
935	929	959	971	988	926	912	904	1,009	1,004	1,005
659	686	819	853	851	707	715	687	793	843	946
1,000	1,041	1,063	1,078	1,090	953	941	889	1,007	943	899
1,099	1,117	1,100	1,116	1,132	1,131	1,116	1,051	1,033	935	896
604	738	914	926	922	241	241	241	903	976	911
						939	868	921	953	931
						691	654	664	642	632
						1,071	778	781	940	917
						1,137	783	784	990	965
						806	757	771	741	727
921	914	852	784	877	912	889	814	902	955	962
934	826	811	862	854	872	819	864	1,051	1,003	924
0	1,301	1,320	1,320	1,339	1,330	1,339	1,434	1,425	1,425	1,434
1,020	1,022	1,020	1,022	1,025	1,033	1,034	1,035	1,039	1,050	1,058
2,267,570	2,301,932	2,273,607	2,305,394	2,357,544	2,494,681	2,517,542	2,525,336	2,601,684	2,833,100	2,994,043
822	806	685	547	730	791	744	593	766	860	867
241,118	206,736	42,647	-2,401	86,330	179,315	105,069	5,995	135,521	334,115	353,247
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.02
5	4	4	5	5	5	5	6	5	3	3.46
26	21	16	19	24	24	19	18	23	25	24.36
3	1	-1	1	1	3	0	5	5	4	2.99
190	185	171	174	172	274	281	350	350	350	350.00
42	41	46	49	45	44	46	51	41	56	55.11
6	0	0	3	1	0	-1	0	12	4	-0.93
22	23	22	22	23	24	25	25	25	28	29.34
0	0	45	45	45	45	45	45	45	45	45
60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60
15	15	15	15	15	15	15	20	20	20	20
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	2	4	4	4	4	4	4	4	4	4
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	5	5	5	6	6	6	10	9	9	9
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
				1	0	1	2	2	2	1
								0	0	2

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

4. 経営状況の分析 金融機関の視点
ー金融検査マニュアルからローカルベンチマークへー

4-1. ローカルベンチマークの解説
4-2. ローカルベンチマーク
4-3. 債務者区分と金融機関の独自格付
4-4. CRD（クレジット リスク データベース）について
4-5. 危険予知の視点（JME値）

ローカルベンチマークについて

（1）ローカルベンチマークとは

ローカルベンチマーク（ロカベン）とは、主にローカルベンチマーク第2 段階の「個別企業の経営力評価と経営改善に向けた対話」で用いられる「健康診断ツール」のことをいいます。
ロカベンには財務情報と非財務情報の2 つの枠組みがあり、経営者と金融機関・支援機関が同じ目線で対話を深めるきっかけ（入口）作りを目的としています。ロカベンを用いて経営者自身が“自社が病気になる前に”自ら振り返り、経営を改善することで、生産性を向上させ、付加価値や雇用を生み出すことが重要とされています。
もちろん、“すでに病気になっている場合”においても、ロカベンを活用することで経営を改善させることが重要とされています。
本レポートでは、第2段階の財務情報に基づく分析結果を掲載しています。

（2）財務情報に基づく分析

① 売上増加率（＝(売上高/前年度売上高)－1）
・キャッシュフローの源泉
・企業の成長ステージの判断に有用な指標

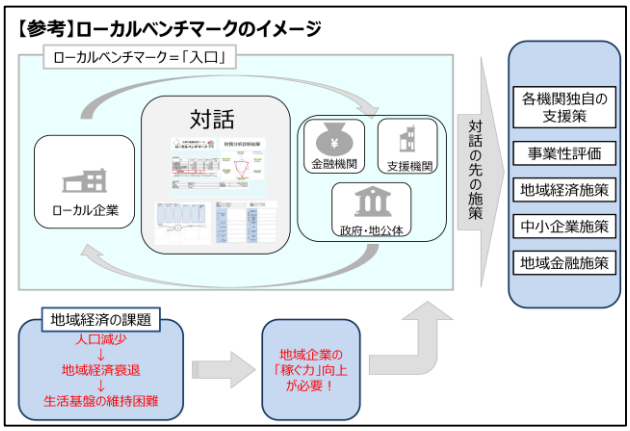
② 営業利益率（＝営業利益/売上高）
・事業性を評価するための、収益性分析の最も基本的な指標。本業の収益性を測る重要指標

③ 労働生産性（＝営業利益/従業員数）
・成長力、競争力等を評価する指標。キャッシュフローを生み出す収益性の背景となる要因として考えることもできる
・地域企業の雇用貢献度や「多様な働き方」を考えれば、本来、「従業員の単位労働時間あたり」の付加価値額等で計測すべき指標

④ EBITDA有利子負債倍率(＝(借入金－現預金)/(営業利益＋減価償却費))
・有利子負債がキャッシュフローの何倍かを示す指標であり、有利子負債の返済能力を図る指標の一つ

⑤ 営業運転資本回転期間（＝(売上債権＋棚卸資産－買入債務)/月商）
過去の値と比較することで、売上増減と比べた運転資本の増減を計測し、回収や支払等の取引条件の変化による必要運転資金の増減を把握するための指標

⑥ 自己資本比率（＝純資産/総資産）
・総資産のうち、返済義務のない自己資本が占める比率を示す指標であり、安全性分析の最も基本的な指標の一つ。自己資本の増加はキャッシュフローの改善につながる



経済産業省 ローカルベンチマーク（通称：ロカベン）
https://www.meti.go.jp/policy/economy/keiei_innovation/sangyokinyu/locaben/

Copyright © 2004-2021 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

企業の健康診断ツール
ローカルベンチマーク

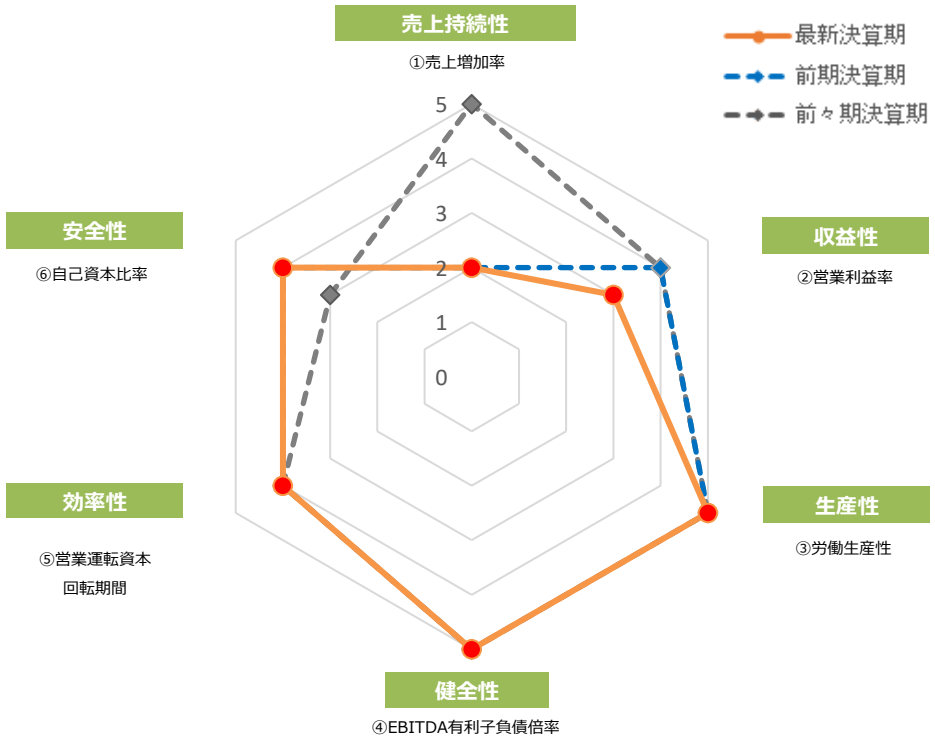
財　務　分　析　結　果

■基本情報

商号	（株）サンプル建設

所在地	群馬県〇〇〇〇
代表者名	サンプル太郎
業種_大分類	02_建設業
業種_小分類	02_建設業
事業規模	中規模事業者

売上高	8,468,970(千円)
営業利益	272,628(千円)
従業員数	53(人)



■財務指標(最新期)

指標	2021年6月		
	算出結果	貴社点数	業種基準値
①売上増加率	-4.6%	2	6.9%
②営業利益率	3.2%	3	2.6%
③労働生産性	5,144(千円)	5	1,017(千円)
④EBITDA有利子負債倍率	-17.1(倍)	5	0.0(倍)
⑤営業運転資本回転期間	0.0(ヶ月)	4	1.0(ヶ月)
⑥自己資本比率	55.1%	4	32.8%
	総合評価点	23	B

■財務指標（過去2期）

指標	2020年6月			2019年6月		
	算出結果	貴社点数	業種基準値	算出結果	貴社点数	業種基準値
①売上増加率	-4.2%	2	6.9%	93.8%	5	6.9%
②営業利益率	4.2%	4	2.6%	5.3%	4	2.6%
③労働生産性	7,000(千円)	5	1,017(千円)	9,204(千円)	5	1,017(千円)
④EBITDA有利子負債倍率	-11.5(倍)	5	0.0(倍)	-11.3(倍)	5	0.0(倍)
⑤営業運転資本回転期間	0.0(ヶ月)	4	1.0(ヶ月)	0.0(ヶ月)	4	1.0(ヶ月)
⑥自己資本比率	56.3%	4	32.8%	40.7%	3	32.8%
	総合評価点	24	A	総合評価点	26	A

※１各項目の評点および総合評価点は各項目の業種基準値からの乖離を示すものであり、点数の高低が必ずしも企業の評価を示すものではありません。非財務指標も含め、総合的な判断が必要なことにご留意ください。

※２レーダーチャートで3期分の財務分析結果の推移が確認できるため、各指標が良化（あるいは悪化）した要因を非財務の対話シートを活用しながら把握することで、経営状況や課題の把握に繋がります。

経済産業省
Ministry of Economy, Trade and Industry

※総合評価点のランクはA：24点以上、B：18点以上24点未満、C：12点以上18点未満、D：12点未満

※セルの保護パスワードは「attack」となります。保護解除により、計算式等が崩れる可能性もあるため、解除後の作業はご利用者の自己の責任でお願いします。

■基本入力情報

項目	入力欄
商号	（株）サンプル建設
所在地	群馬県〇〇〇〇
代表者名	サンプル太郎
従業員数（正社員）※1	53人
業種_大分類（選択）※８	02_建設業
業種_小分類（選択）※８	02_建設業

※業種はセルのプルダウンメニュー から選択して下さい。
（ にカーソル を置き、左クリックするとリストが表示されます。）

※プルダウンメニューが利用できない場合はシート保護を解除の上で
「業種区分シート」から該当する業種をコピー＆ペーストして下さい。

事業規模	中規模事業者

※ 欄が空欄になると事業規模が判定できないため、必ず入力して下さい。

■算出結果

	2021年6月		2020年6月		2019年6月	
指標	算出結果	点数	算出結果		算出結果	点数
①売上増加率	-4.6%	2	-4.2%	2	93.8%	5
②営業利益率	3.2%	3	4.2%	4	5.3%	4
③労働生産性	5,144(千円)	5	7,000(千円)	5	9,204(千円)	5
④EBITDA有利子負債倍率	-17.1(倍)	5	-11.5(倍)	5	-11.3(倍)	5
⑤営業運転資本回転期間	0.0(ヶ月)	4	0.0(ヶ月)	4	0.0(ヶ月)	4
⑥自己資本比率	55.1%	4	56.3%	4	40.7%	3

■財務分析用入力情報　　**※金額の単位は千円**

項目	入力欄		
	最新決算期	前期決算期	前々期決算期
決算年月	2021年6月	2020年6月	2019年6月
売上高	8,468,970	8,872,727	9,260,792
前期売上高	8,872,727	9,260,792	4,779,318
資本金　※2	60,000	60,000	60,000
営業利益	272,628	370,999	487,800
借入金　※3	84,279	93,982	193,024
現金･預金	4,748,202	4,353,874	5,713,415
減価償却費　※4			
純資産合計	2,994,043	2,833,100	2,601,684
負債合計	2,438,548	2,196,671	3,784,118
売掛金			
受取手形　※5			
棚卸資産			
買掛金			
支払手形　※6			

■中規模事業者_02_建設業企業のランク基準

指標	iv	iii	ii	i
①売上増加率	-5.2%	2.7%	12.0%	23.1%
②営業利益率	-0.8%	1.4%	4.1%	7.6%
③労働生産性	-141(千円)	498(千円)	1,775(千円)	3,807(千円)
④EBITDA有利子負債倍	14.6(倍)	3.1(倍)	0.0(倍)	0.0(倍)
⑤営業運転資本回転期間	3.3(ヶ月)	1.6(ヶ月)	0.4(ヶ月)	-0.3(ヶ月)
⑥自己資本比率	5.2%	21.1%	46.9%	69.8%

■算出指標

指標	分類	単位	算出式
①売上増加率	売上持続性	%	（最新期売上高/前期売上高）－１
②営業利益率	収益性	%	営業利益／最新期売上高
③労働生産性　※7	生産性	千円	営業利益／従業員数
④EBITDA有利子負債倍率	健全性	倍	（借入金－現金･預金）／（営業利益＋減価償却費）
⑤営業運転資本回転期間	効率性	ヶ月	{売上債権（売掛金＋受取手形）＋棚卸資産－買入債務（買掛金＋支払手形）}／（売上高／１２）
⑥自己資本比率	安全性	%	純資産／負債･純資産合計

※1:従業員（正社員）には、パート及び派遣及び契約社員は含まれません。
※2 :個人事業主の場合は、資本金は「0」と入力して下さい。
※3:借入金は、長期借入･短期借入･1年以内返済長期借入金を合計を記入して下さい。
※4:製造原価、一般管理販売費等に計上されている減価償却費の合計を入力して下さい。
※5:受取手形には、割引手形を含めた金額を入力して下さい。
※6:支払手形には、設備支払手形は含めません。
※7:本分析の労働生産性は簡易的に計算したものとなりますので、経営力向上計画等に記載の際は、それぞれの定義に沿った数値を各自で計算して下さい。

（株）サンプル建設 様の債務者区分と金融機関の独自格付

◆金融検査マニュアルに基づく債務者区分

貴社の格付	債務者区分	損益計算書	貸借対照表	貸出金の状況	金融機関の引当状況	金融機関の取引スタンス
★	正常先	黒字	相応の資本蓄積あり	約定通り元利金を支払い	一般貸倒引当金（通常債権額の0.2%～0.5%程度）	積極対応（高格付）一定の範囲内で積極対応（低格付）
	要注意先	恒常的赤字	繰越欠損実質債務超過	3ヶ月以内の延滞債権軽度のリスケ	一般貸倒引当金（通常債権額の5%程度）	金利引上貸し渋り
	要管理先	恒常的赤字大	債務超過	3ヶ月以上の延滞債権	一般貸倒引当金（通常債権額の10～20%程度）	追加担保返済圧力
				条件緩和債権（金利減免・棚上げ）	個別貸倒引当金（通常無担保部分の30%～40%程度）	貸しはがし再生・処理の選別
	破綻懸念先	営業赤字	大幅債務超過	長期延滞中期日経過	個別貸倒引当金（通常無担保部分の70%程度）	処理対象に転落最終処理対象
	実質破綻先	営業をしていない状況		長期延滞中期日経過	個別貸倒引当金（無担保部分の100%）	早期バランスアウト担保処分債権売却貸出金償却
		任意清算				
	破綻先	法的整理（再生型・清算型）		銀行取引停止（倒産債権）		

（出典 ： CRC企業再建・承継コンサルタント協同組合　金融機関から見た会社分類と事業計画）

■金融機関の独自格付

（定量評価）	数値	スコア	（定性要因）	スコア
自己資本比率	0.55	10	市場動向 (10)	6
流動比率	2.22	10	景気感応度 (3)	3
当座比率*	1.57	10	市場規模 (4)	4
固定長期適合率	0.21	10	競合状況 (7)	4
借入金月商倍率*	2.03	0	業暦 (5)	5
借入金依存度*	0.26	0	経営者・経営方針 (10)	5
預借率*	0.37	7	株主 (5)	5
売上高支払利息割引料率	0.00	10	従業員のモラル (3)	3
インタレストカバレッジレシオ	0.00	3	営業基盤 (10)	10
債務償還年数*	1.84	3	競争力 (7)	2
自己資本比率増減	-0.01	0	シェア (7)	7
総資本回転率率増減	-0.21	0	経営計画の有無・内容 (10)	5
			知的財産などオフバランス項目 (5)	2
スコア小計（定量評価:MAX 120）		63	スコア小計（定性評価:MAX 80）	61
スコア合計(MAX:200)				124

（出典：池井戸潤著　中経出版　会社の格付け）

独自格付スコアの目安
150点以上（AA）安全な状態。問題は極めて少ない！
149点～120点（A）概ね安全。問題は少ない！
119点～90点（BBB）概ね安全。
89点～70点（BB）やや注意。
69点～50点（B）要注意。
50点未満（C）危険！

（注）　本診断結果を100%保証するものではありません。利用結果について弊社は責任を負いません。

地場建設業にとって、地元の取引金融機関は最も重要な利害関係者（ステークホルダー）です。取引金融機関による評価内容によって、与信先の資金調達は容易になったり困難になったりします。金融機関は金融検査マニュアルに基づいて、自ら貸出資産を査定し、5段階の債務者区分に分類して、必要な貸倒引当金を計上します。さらに金融機関は独自の基準に従って与信先の格付を行い、融資判断・適用金利など取引方針を決定します。この独自格付けは、定量評価（カネ）と定性評価（ヒト・モノ）の2面から実施されます。定量評価では、与信先の資産を時価評価して実態バランスを見極め、貸出金については延滞の有無など返済履行の状況を重視します。定性評価では、経営者の資質、技術力や知的財産などのオフバランス資産、業種特性やリレーションシップなどの販売力について、中小企業診断士などの客観的評価を踏まえて評価します。都市銀行が大企業を評価する場合は定量評価を重く、地域の金融機関が中小企業を評価する場合は定性評価を重く評価する、といわれています。
このシートでは定量評価をCRDが公表する基準値などを参考に作成し、定性評価を標準的な建設会社の数値を用いて作成した、貴社の「債務者区分」と「格付」（サンプル）を表示しました。

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

CRD（クレジット リスク データベース）について

◆CRDデータベースに登録された157万社（建設業21万社）とデフォルト企業28万社（建設業3.5万社）の主要財務指標

安全性の財務指標	指標の意味	貴社指標値	デフォルト企業	中央値	上位30%値
自己資本比率	▲	55.11%	0.12%	11.51%	29.21%
流動比率	▲	222.03%	121.96%	142.86%	211.90%
当座比率*	▲	156.96%	57.25%	92.12%	149.54%
固定長期適合率	▼	20.78%	48.10%	49.10%	28.80%
減価償却率	▲		10.58%	18.18%	29.28%
手元現金預金比率	▲		4.44%	9.66%	17.09%
借入金月商倍率（ヶ月）*	▼	2.03	6.96	3.74	1.87
借入金依存度*	▼	26.35%	74.89%	55.34%	32.91%
預借率*	▲	36.55%	7.46%	27.26%	65.22%
売上高支払利息割引料率	▼	0.04%	1.60%	0.49%	0.20%

* 推定値

CRD（ Credit Risk Database ）は、中小企業の経営データ（財務・非財務データ及びデフォルト情報）を集積する機関として、全国52の信用保証協会を中心に任意団体CRD運営協議会として平成13年3月にスタートしました。設立の趣旨は、データから中小企業の経営状況を判断することを通じて、中小企業金融に係る信用リスクの測定を行うことにより、中小企業金融の円滑化や業務の効率化を実現することを目指したものです。その後、会員、蓄積データも増え、中小企業の経営関連データを集積する金融インフラとしての地歩が固まり、平成17年4月有限責任中間法人として法人格を取得しました。さらに、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律の施行に伴い、平成21年6月名称を「一般社団法人CRD協会」と変更しております。

（1）業務内容

CRDに会員として参画している信用保証協会や政府系・民間金融機関から取引先中小企業の財務データが提供され、データ集積しています。会員に対しては、集積データから構築された信用リスク測定モデルの経営評価情報が還元されるほか、膨大なデータから算定される中小企業の各種経営指標等が提供されます。
現在会員は、信用保証協会や政府系・民間金融機関のほか、格付会社など190強の機関によって構成され、わが国における中小企業に関する信頼できる最大のデータベース機関として機能しており、CRDデータやCRDモデルは、中小企業庁、日本銀行等の政府機関等においてもご利用頂いております。

（2）CRDの仕組み

①会員（信用保証協会及び金融機関）は、取引先中小企業の財務データ・非財務データ・デフォルトデータをCRDに対して定期的に提供します。（企業名は全て暗号化され、個別企業名の特定はできない仕組みとなっています。）
②CRDから会員に対しては、蓄積されたデータを加工して各種サービスを還元します。

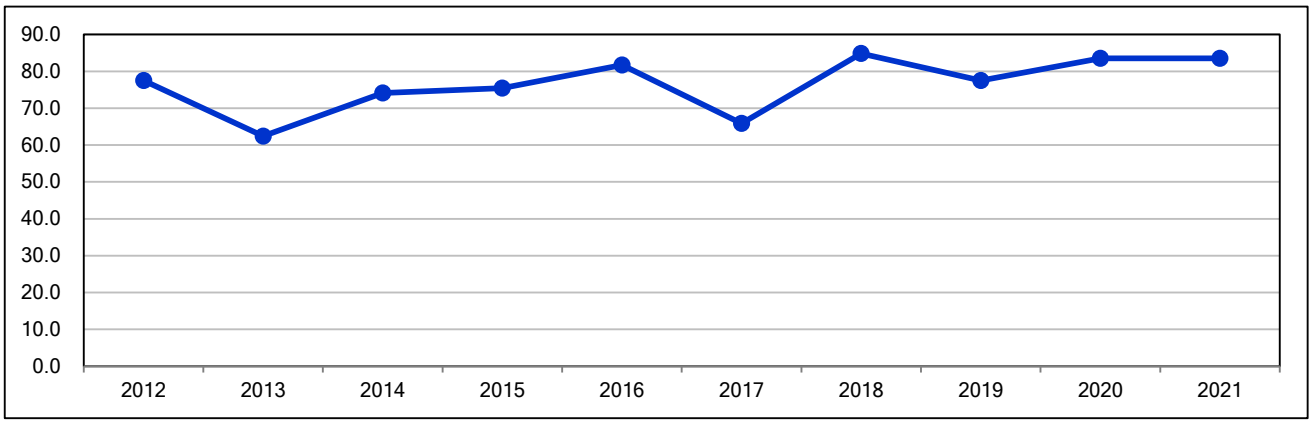
（3）デフォルトの定義

①3ヶ月以上延滞先　②実質破綻先　③破綻先　④信用保証協会による代位弁済先
※要管理先、破綻懸念先についても平成15年4月から収集を開始しております。
（以上の解説は、同協会ホームページから転載）

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

（株）サンプル建設 様の危険予知の視点（JME値）

◆JME値



	2012/06	2013/06	2014/06	2015/06	2016/06	2017/06	2018/06	2019/06	2020/06	2021/06
JME値	77.5	62.4	74.1	75.4	81.7	65.9	84.8	77.5	83.5	83.5

2021/06/30 現在

◆評価指標

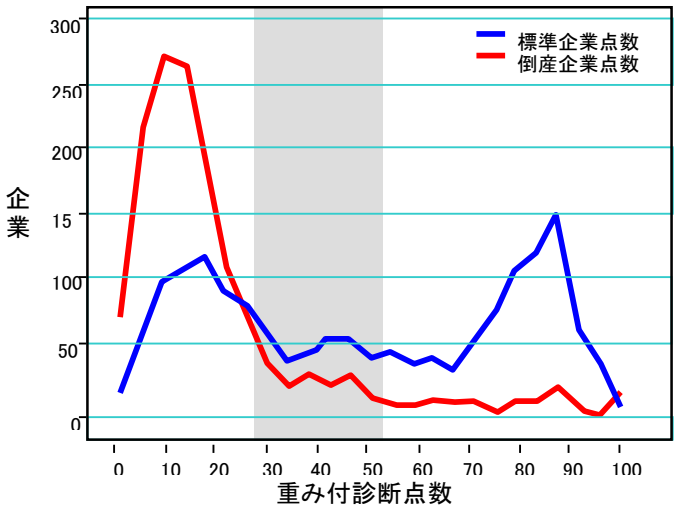
指標名	2012/06	2013/06	2014/06	2015/06	2016/06	2017/06	2018/06	2019/06	2020/06	2021/06
借入金利率	4.071	4.071	4.071	4.071	4.071	4.071	4.071	4.071	4.071	4.071
完成工事高増加率	26.480	-20.535	-26.187	34.181	8.344	-15.806	-32.487	107.576	-3.978	-6.873
債務償還年数	2.432	4.412	3.723	2.512	1.952	5.532	0.704	0.435	0.547	0.585
有利子負債月商倍率	0.279	0.438	0.463	0.447	0.425	0.553	0.710	0.250	0.127	0.119
純支払利息比率	0.036	0.088	0.086	0.095	0.100	0.130	0.172	0.064	0.008	0.017
借入金依存度	3.887	5.780	4.937	5.330	4.959	5.685	5.673	3.023	1.869	1.551
支払勘定回転期間	49.944	52.964	55.163	50.692	48.689	51.263	49.400	47.272	47.683	49.371
完成工事高金融収支比率	-0.040	-0.103	-0.106	-0.109	-0.112	-0.149	-0.204	-0.071	-0.009	-0.019
自己資本比率	41.422	45.982	48.826	45.091	44.242	45.530	50.690	40.742	56.327	55.113
完成工事高純金利負担比率	0.040	0.103	0.106	0.109	0.112	0.149	0.204	0.071	0.009	0.019
ギアリング比率	141.420	117.476	104.807	121.776	126.028	119.633	97.279	145.449	77.536	81.447
有利子負債比率	9.385	12.570	10.111	11.822	11.208	12.487	11.192	7.419	3.317	2.815
自己資本立替工事高比率	66.460	59.819	43.833	55.493	59.525	56.484	40.570	66.172	67.824	64.920

2021/06/30 現在

◆「JME値」欄の格付区分

JME値	格付	評語
84点以上	AA	安全な状態。問題は少ない！
84点～64点	A	概ね安全。問題は少ない！
64点～53点	BBB	概ね安全。
53点～39点	BB	やや注意。
39点～28点	B	要注意。
28点未満	C	危険！

JME値による判別結果



「JME値」について

主要建設業者データベースの25万社180万の経審データから、最近5年間に倒産した建設業者約9,000社のデータを抽出して、資金繰りの破綻や倒産との関連性が高い財務指標を判別した結果、13種類の財務指標の相関が高いことが判明しました。この13種の財務指標の分布傾向を勘案した重み付けによるスコアリングを行って「JME値」と命名しました。この「JME値」を適切に用いることで、取引先の与信判定や自社の問題点を発見することに役立つものと考えています。

※倒産データは、東京商工リサーチ社調査によるもので、負債総額1,000万円以上で、銀行取引停止処分・民事再生法・会社更生法・破産のいずれかに該当するものです。
（注）「JME値」の診断結果は、100％保証するものではなく、「JME値」を利用した結果について弊社は責任を負いません。

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

5. 管理会計編

5-1. 生産性分析
5-1-1. 管理会計の解説（1）、（2）
5-1-2. 生産性向上の解説（1）、（2）、（3）
5-1-3. 労働生産性・付加価値生産性の自社数値の表示、評価、分布
5-1-4. 労働生産性・付加価値生産性の推移
5-2. 分岐点分析
5-2-1. 損益分岐点分析の解説
5-2-2. 変動損益計算書・損益分岐点分析／散布図の分析・評価
5-2-3. 損益分岐点分析のヒストグラム／推移グラフ
5-2-4. 損益分岐点のシミュレーション
5-3. スループットマネジメント
5-3-1. スループットマネジメントの解説
5-3-2. スループットマネジメントの自社数値の推移
5-4. キャッシュフロー分析
5-4-1. キャッシュフロー分析
5-4-2. キャッシュフロー経営に基づく経営改革のフローチャート
5-4-3. キャッシュフローのシミュレーション

制度会計と管理会計

制度会計

外部報告

- 税法、会社法、金融商品取引法などの法制度で企業に義務付けられた会計
- 会社法は、債権者保護に加えて、企業価値を高め，株主利益を最大化することなどが目的
- 税法は公平・中立・簡素な課税を行うことが基本理念
- 金融商品取引法は、投資者保護と情報開示制度による有価証券の流通促進が目的
- 制度会計は過去の企業活動に関する計算であり、外部報告が目的

管理会計

- 管理会計は、企業が利益を追求するため自主的に実施する計算
- 部門別・工事別の原価管理など予算制度として業績評価や社内統制、意思決定に用いる企業経営に不可欠な手段
- 棚卸額・減価償却実施額・損料計算、売上債権や仕入債務などの推移をタイムリーに把握できるので、月次決算の有効な情報源もなる
- 管理会計は、現在の企業活動に関する計算で、内部利用が目的

財務三表（様式15・16）

貸借対照表（B/S）	損益計算書（PL）	キャッシュフロー計算書（CF）
借方 Debit	収益 Revenue	フリーCF ＝営業CF ＋投資CF
貸方 Credit	費用 Expense	ネットCF ＝フリーCF ＋財務CF

Copyright © 2004-2021 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

損得の定義

●キャッシュフロー会計
　収支＝収入－支出　（現金の儲け）
　⇒　収入と収益、支出と費用には「時間差」がある

●財務会計
　利益＝収益－費用　（決算書の儲け）
　⇒　収益と益金、費用と損金は「税法の差異」がある

●税務会計
　所得＝益金－損金　（税務署の儲け）

経営者の管理会計

現場代理人は担当現場の付加価値の最大化に努めている
現在から将来にわたる企業全体の付加価値の最大化を担保するのが経営者の使命。これを支えるしくみが必要である

Copyright © 2004-2021 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

生産性とは何か？

● 公益財団法人 日本生産性本部の定義は、

生産性＝産出（output）／投入（input）

● 発注者（国土交通省のi-Construction）の定義は、

労働生産性＝施工量（㎥）／労働者数（人日）

● 受注者（建設産業）の定義は、

付加価値生産性＝付加価値額／投入時間（人時）

受注者の生産性向上とは

付加価値生産性＝付加価値額／投入時間
（投入時間＝労働者数×労働時間）

⇒ 産出される付加価値を最大化するため、自社が保有する限られた経営資源（技術者、設備、技術、資金、情報）を最適投入する

⇒ 個々の現場では最短工期が有利だが、投入可能な資源に制約がある場合、付加価値を最大化する最適工程が存在する

⇒ 付加価値生産性を定期的にモニタリングしてフィードバックする
（一財）建設業振興基金の「地域建設業に効くi-Construction」で生産性を調査した。生産性の基準値（当座標準、基準標準、理論標準）を整備・活用したい

⇒ 損益分岐点分析 ： 限界利益＝売上総利益
スループット分析 ： スループット＝売上総利益
で近似した

Copyright © 2004-2021 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

生産性向上の解説（2）

付加価値額

＝人件費 ＋ 賃借料（地代家賃、リース料等） ＋ 金融費用（支払利息、割引料等） ＋ 租税公課（固定資産税、登録免許税等、法人税、住民税等） ＋ 配当金 ＋ 内部留保等 ＋ 減価償却費

（加算法）

＝売上高 － 外部から購入した部分 （原材料費、部品費、商品仕入額、外注加工費、運賃などの製造経費）

（減算法）

（出典：日本生産性本部）

付加価値額と工事粗利の関係

工事原価＝材料費＋労務費＋外注費＋経費
外部購入費＝材料費＋直庸労務を除く労務費
＋外注費＋機材損料（減価償却費）を除く経費

↓

工事粗利 ＝ 完成工事高－工事原価
付加価値額 ＝ 売上高－外部購入費
売上高 ＝ 完成工事高＋兼業事業売上高

↓

付加価値額 ＝ 工事粗利＋直庸労務費※＋機材損料※
＋兼業事業付加価値額

※工事原価に含まれるもの

Copyright © 2004-2021 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

生産性向上の解説（3）

３つのアプローチ方法で生産性を向上！

③コストコントロール
ネットワーク工程計画
全体最適化・平準化
PDCAの徹底実行

生産性向上
① 単価賃率の低減
② 数量の削減
③ 時間の短縮

労働生産性
＝産出÷投入

付加価値生産性
＝付加価値÷投入時間

②コストセービング
5S、作業スピードUP
一括調達、単価低減
情報共有、遠隔臨場

①コストリダクション
i-Construction
BIM/CIM活用
Ai・建設ロボット

『３つの管理ポイント』の勘どころ

- 材料費＝単価×数量
  ⇒ 単価は契約管理、数量は設計図書から拾い出す。拾い出しのミスやロス、過剰な発注に注意

- 労務費＝賃率×時間
  ⇒ 賃率は契約管理、時間は最適工程から算出

- 外注費＝契約価格
  ⇒ 外注先の事情を斟酌することで契約価格が低減

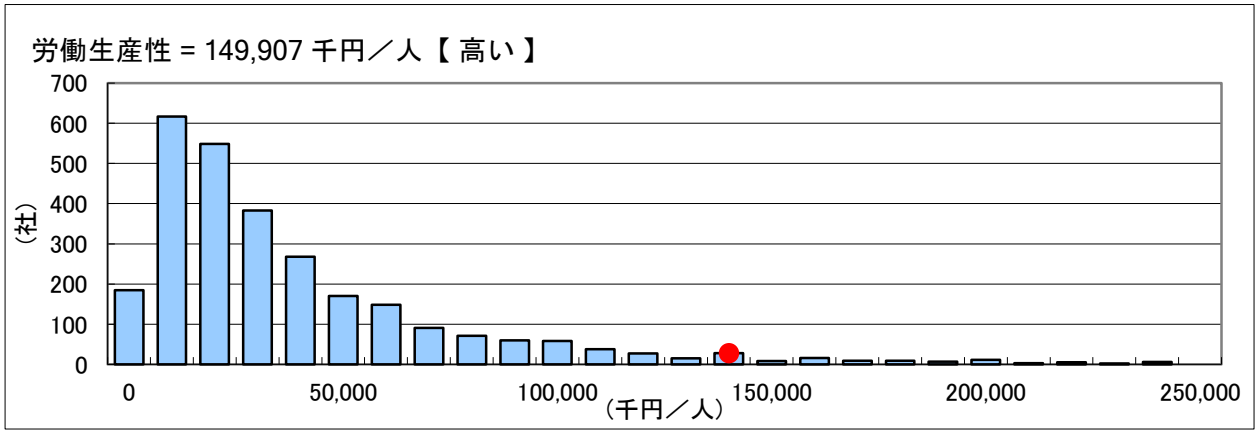
- 経費＝単価×時間
  ⇒ 単価は契約管理、時間は最適工程から算出

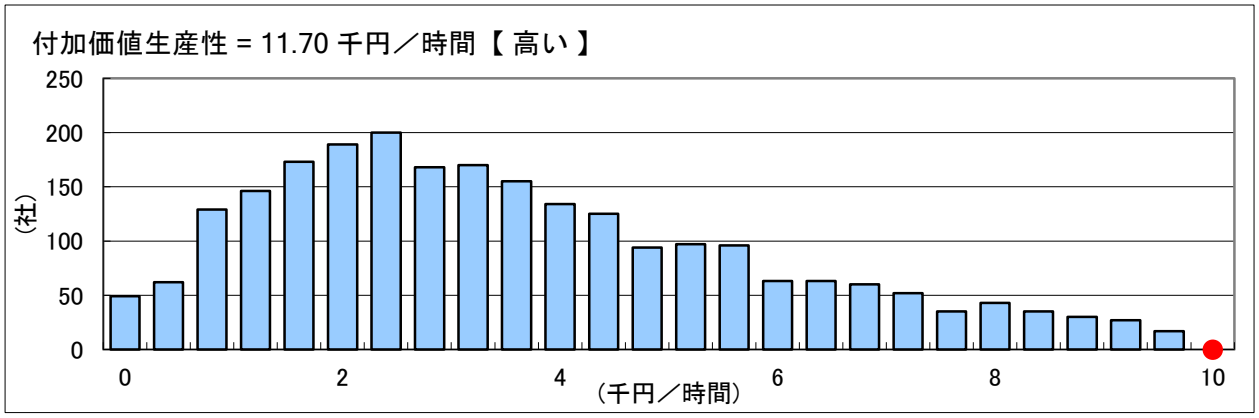
Copyright © 2004-2021 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

労働生産性・付加価値生産性の自社数値、評価、分布

生産性指標	値	単位	群馬県（対象:2,810社）			
			順位	平均値	中央値	標準偏差
労働生産性	149,907	（千円／人）	102	47,722	31,500	65,052
付加価値生産性	11.70	（千円／時間）	262	5.72	3.75	11.25

◆群馬県　　対象:2,810社





◇グラフの下限・上限値

労働生産性：0 ～ 250,000　付加価値生産性：0 ～ 10

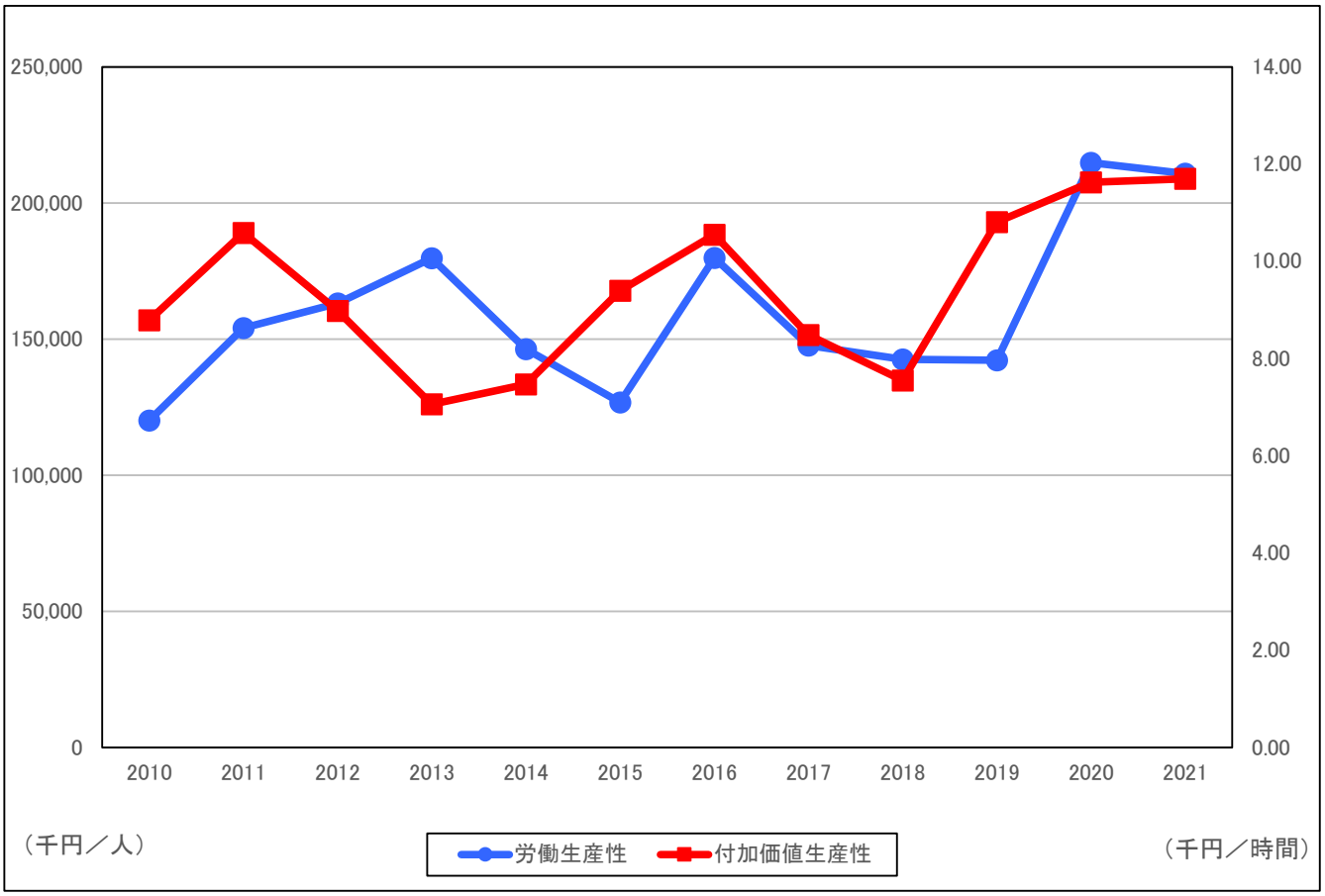
労働生産性（千円/人）	業者数	順位	貴社	数値	判定
56,005 以上	702	702	○	149,907	高い
31,500～56,005	704	1,406			やや高い
18,299～31,500	702	2,108			やや低い
18,299 未満	702	2,810			低い

付加価値生産性（千円/時間）	業者数	順位	貴社	数値	判定
6.42 以上	702	702	○	11.70	高い
3.75～6.42	703	1,405			やや高い
2.18～3.75	703	2,108			やや低い
2.18 未満	702	2,810			低い

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

（株）サンプル建設 様の労働生産性・付加価値生産性の推移

◆労働生産性（建築一式工事）・付加価値生産性の推移



建築一式	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
完成工事高	5,059,983	5,214,326	4,245,630	3,804,377	4,856,961	4,136,593	3,849,891	3,698,804	5,371,637	4,850,349
労働生産性	163,225	179,804	146,401	126,813	179,887	147,735	142,589	142,262	214,865	210,885
付加価値額	1,125,206	840,939	920,546	1,178,338	1,279,317	1,081,250	961,506	1,331,992	1,409,285	1,274,204
付加価値生産性	8.98	7.06	7.47	9.40	10.55	8.49	7.55	10.81	11.63	11.70
技術職員数	61	58	60	61	59	62	62	60	59	53

建築一式	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
完成工事高	4,083,072	4,082,070	4,083,111	4,000,966	4,561,600	4,726,492	4,682,537	3,725,253	3,364,204	4,468,842
労働生産性	185,594	151,188	140,797	142,892	152,053	181,788	187,301	133,045	120,150	154,098
付加価値額						-410,095	680,948	675,102	1,046,875	1,262,228
付加価値生産性						-3.77			8.79	10.59
技術職員数	55	62	65	58	58	53	56	60	58	58

本経営レポートでは、付加価値額・付加価値生産性を以下の概略値で計算しています。
・付加価値額＝売上総利益
・付加価値生産性＝売上総利益÷技術者数÷年間平均労働時間（※）

※年間平均労働時間：厚生労働省毎月勤労統計調査 各年度確報より、
建設業の月平均労働時間×12で算出した数値

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

損益分岐点分析の解説

生産量（施工量）が変化すると、売上高（完成工事高）と総原価（工事原価、販売費及び一般管理費等）が変化します。総原価の中で、生産量（施工量）に応じて増減する費用のことを**変動費**、変化しない費用のことを**固定費**といい、売上高から変動費を控除した粗利のことを**限界利益**といいます。

限界利益＞０の場合、生産量（施工量）が増加すると利益は増加し、生産量（施工量）が減少すると利益は減少します。**限界利益＜０**の場合、生産量（施工量）に関係なく常に赤字となり、生産量（施工量）が増加するほど損失が拡大します。

限界利益＞０の場合、利益＝０となる売上高のことを「**損益分岐点売上高**」といいます。

自社の費用構造（変動費、固定費、限界利益、損益分岐点売上高）を把握して、売上高と利益の関係を分析・管理する手法を、「**損益分岐点分析（Break Even Point Method）**」といいます。

売上高が減少したときの対策を検討したり、目標利益を確保する売上高を求めることができます。また投資活動で増加した固定費を吸収できる売上高を計算して、投資の可否判断をするなど先行投資を含む事業計画を立案する際には、損益分岐点分析は有効な分析手法です。

安全余裕率は、現在の売上高が損益分岐点売上高をどの程度上回っているかを示す指標で、その値が大きいほど安全です。一般的に、10%未満が、要注意とされます。

固定費と変動費は性格の異なる費用です。固定費は経営者が将来を展望して、事前に1円単位まで決定できます。変動費は発生時点で最良（最安値）の調達方法を決定します。

固定費は将来の利益を最大化することを見越して投入額を決定するもので、安易に固定費を削減（リストラなど）すると企業力の低下を招く恐れがあるため、十分な注意が必要です。

固定費効率は、経営者の意思決定で投入した固定費がどれだけの限界利益を生み出したかを示す指標です。費用構造や経営判断の優劣を示す指標です。

税法や会社法など制度会計で要求される「全部原価計算」は、期間損益を求めるため固定費を含めた原価集計を行うため、費用構造（変動費と固定費）が見えにくいため、意志決定を誤る恐れがあります。変動費だけを集計する「直接原価計算」は製造固定費の影響を受けないこと、変動費と固定費に分けてコスト低減や利益拡大の活動がしやすく、実効性が高いといわれます。

利益　＝　売上高－変動費－固定費
限界利益　＝　売上高－変動費
限界利益率　＝　限界利益／売上高＝（売上高－変動費）／売上高
損益分岐点売上高　＝　固定費／限界利益率
必要売上高　＝　（固定費＋目標利益金額）／限界利益率
安全余裕率　＝　（売上高－損益分岐点売上高）／売上高
固定費効率　＝　限界利益／固定費

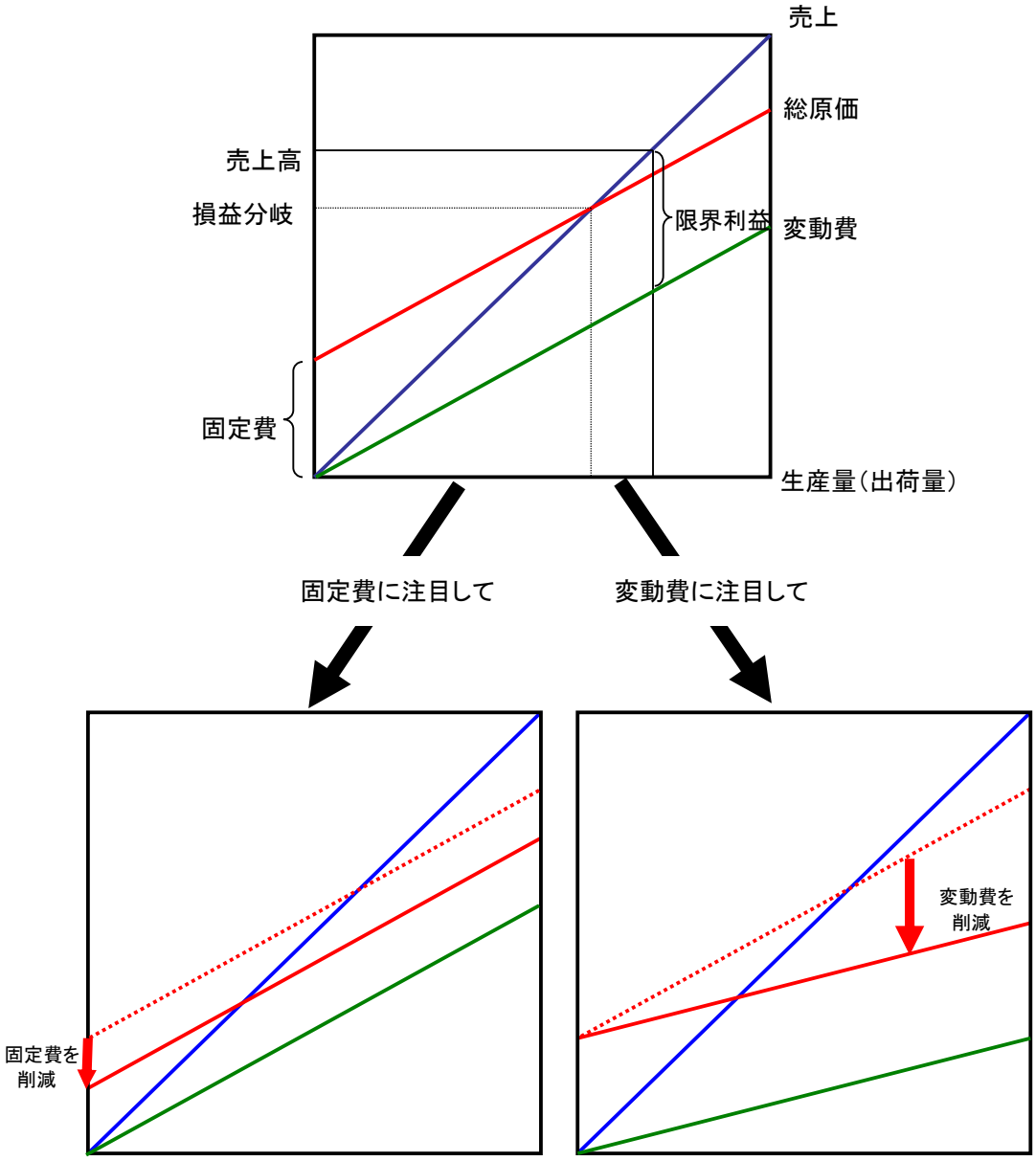
費用を固定費と変動費に分解する手法（固変分解法）
① 個別費用法（勘定科目精査法）
② 総費用法（売上費用2期比較法）
③ スキャッター・グラフ法（撒布図法）
④ 最小自乗法

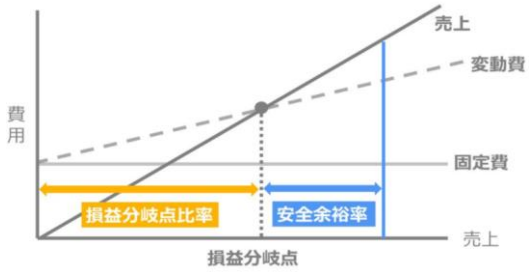
限界利益の類型と管理手法
貢献利益　＝　売上高－変動費－直接固定費
スループット　＝　売上高－直接材料費

※ 本経営レポートでは、変動費と固定費を次のように見なし計算しています
変動費　＝　売上高－売上総利益
限界利益　＝　売上総利益
固定費　＝　売上総利益－経常利益
利益　＝　経常利益

Copyright © 2004-2021 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

損益分岐点分析図





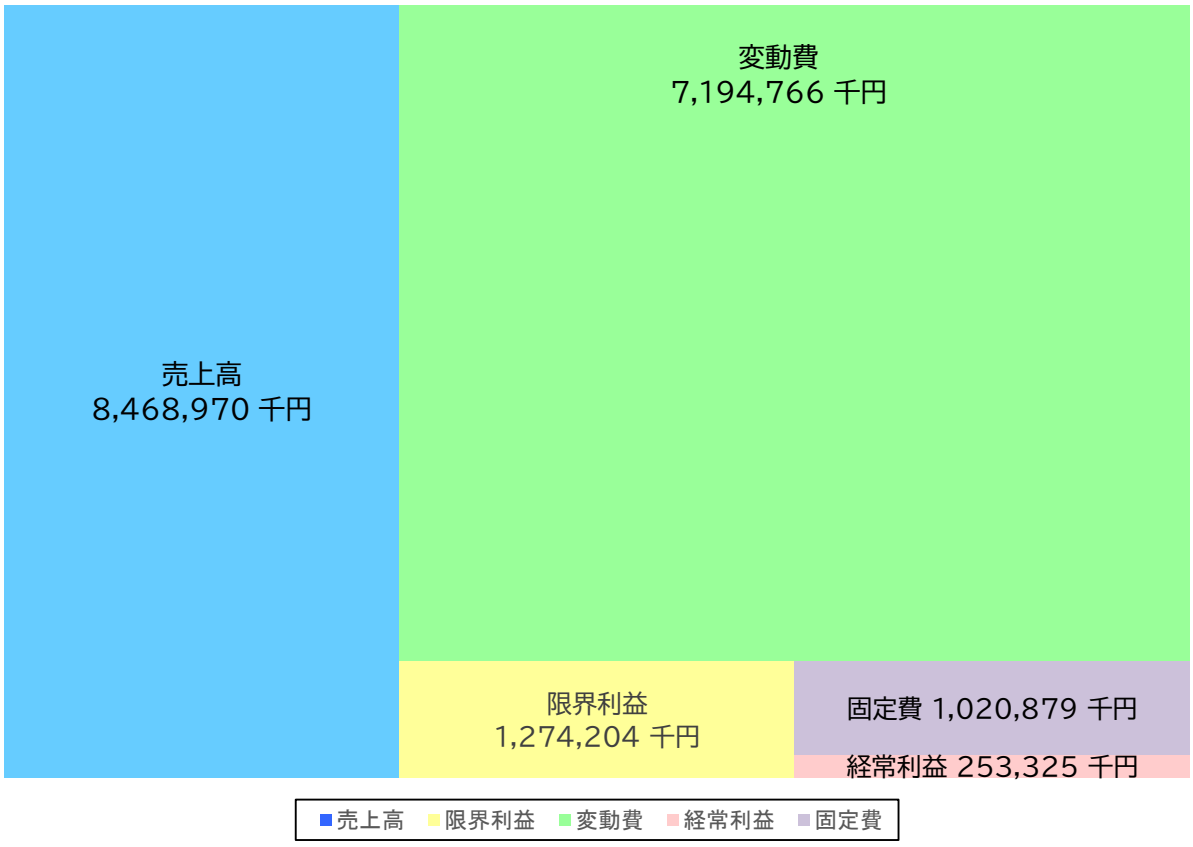
安全余裕率と損益分岐点比率の関係

シンプルだが企業の費用構造をくっきりと示す「損益分岐点分析図」は、
経営者の羅針盤（Directors Diagram）
と呼ばれています

Copyright © 2004-2021 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

（株）サンプル建設 様の変動損益計算書

◆変動損益計算書（直近年度）



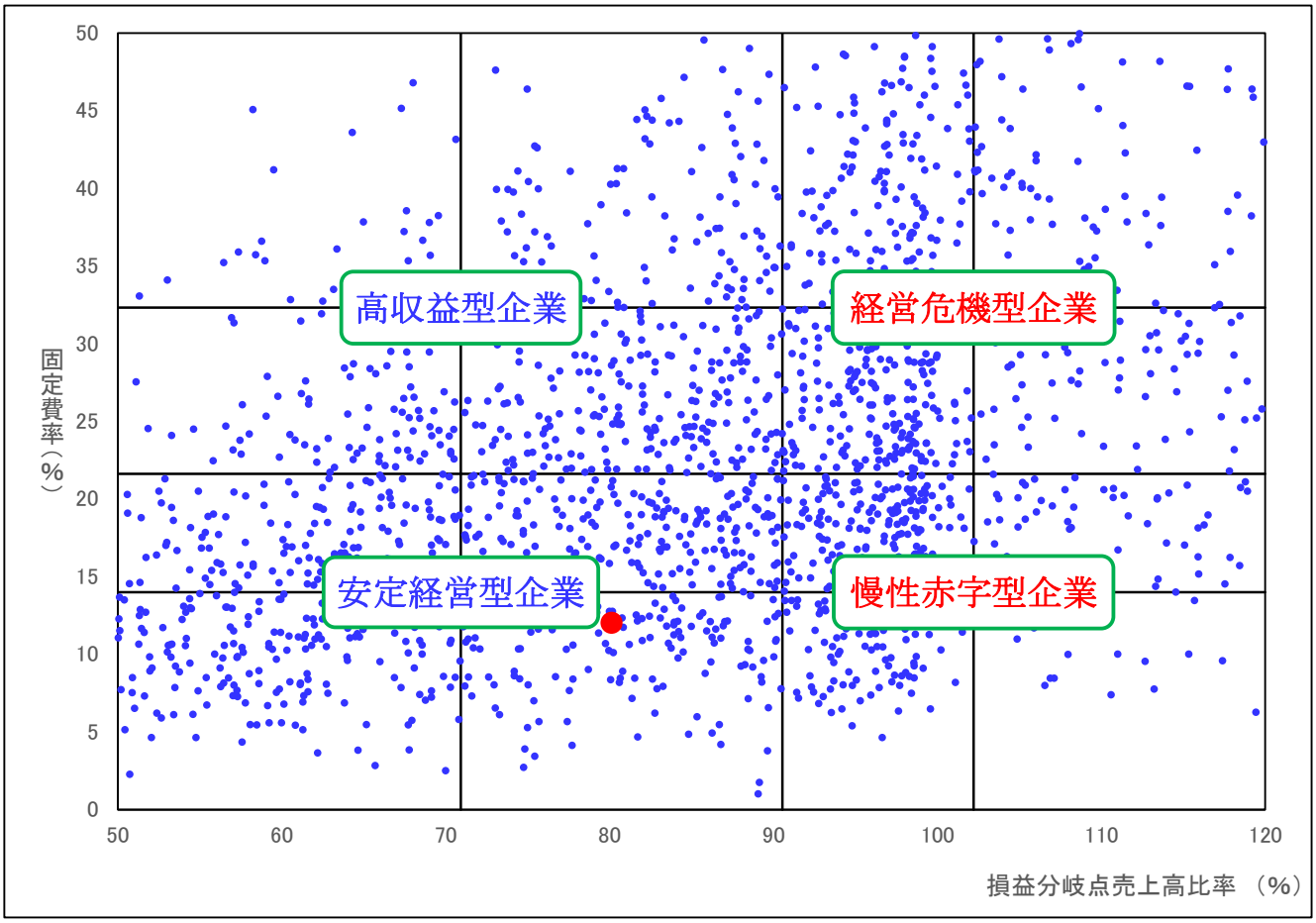
損益分岐点分析値

項目	数値	計算式	説明・補足
売上高	8,468,970	＝完成工事高＋兼業事業売上高	
変動費	7,194,766		生産量に比例する変動原価
限界利益	1,274,204	＝売上高－変動費	単位生産量あたりの利益
固定費	1,020,879		生産量で変化しない固定原価
販売費及び一般管理費	1,019,475		営業外収益・営業外費用を含む
受取利息・配当金	2,027		
支払利息	3,431		
経常利益	253,325	＝限界利益－固定費	
損益分岐点売上高	6,785,251	＝固定費／限界利益率	経常利益が0になる売上高
変動費率	84.95%	＝変動費／売上高	
限界利益率	15.05%	＝限界利益／売上高	
固定費率	12.05%	＝固定費／売上高	
経常利益率	2.99%	＝経常利益／売上高	
損益分岐点売上高比率	80.12%	＝損益分岐点売上高／売上高	利益=0となる売上高の比率
安全余裕率	19.88%	＝（売上高－損益分岐点売上高）／売上高	利益=0までの売上高の余裕
固定費効率	1.25	＝限界利益／固定費	固定費あたりの限界利益（↑）

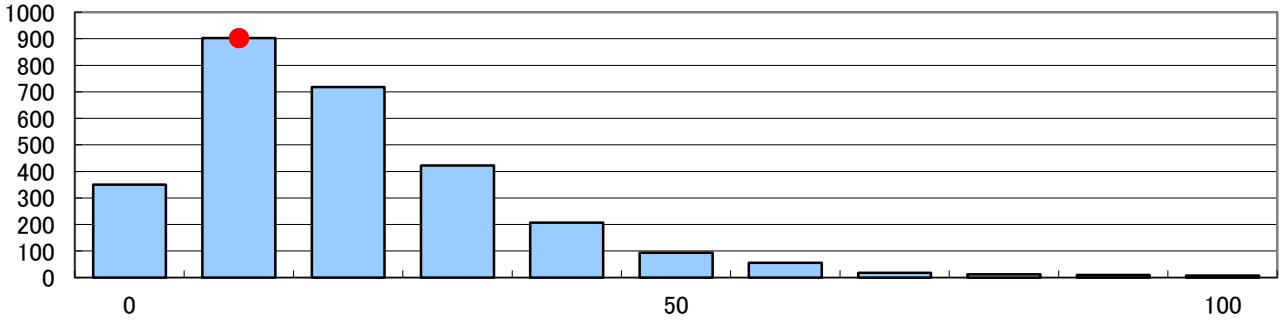
Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

固定比率／損益分岐点売上高比率　散布図の分析・評価

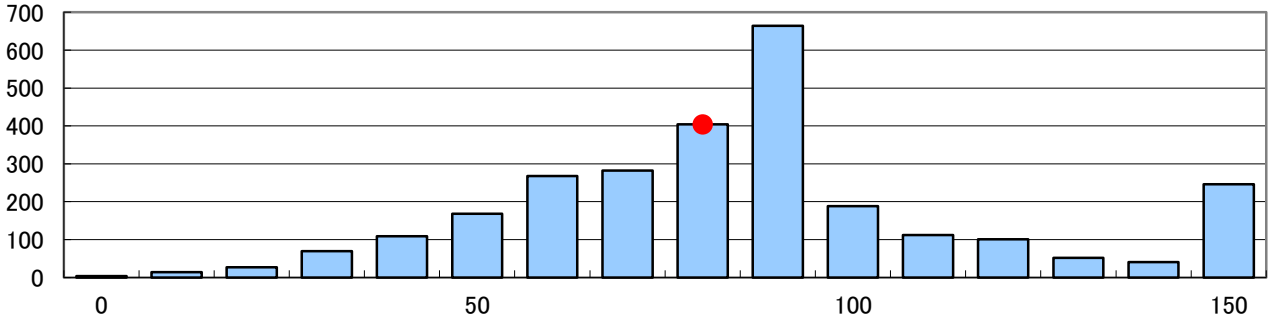
◆群馬県　　対象：2,810社



固定費率 = 12.05%【 低い 】（平均値：25.13　中央値：21.63）



損益分岐点売上高比率 = 80.12%【 やや低い 】（平均値：111.71　中央値：90.55）

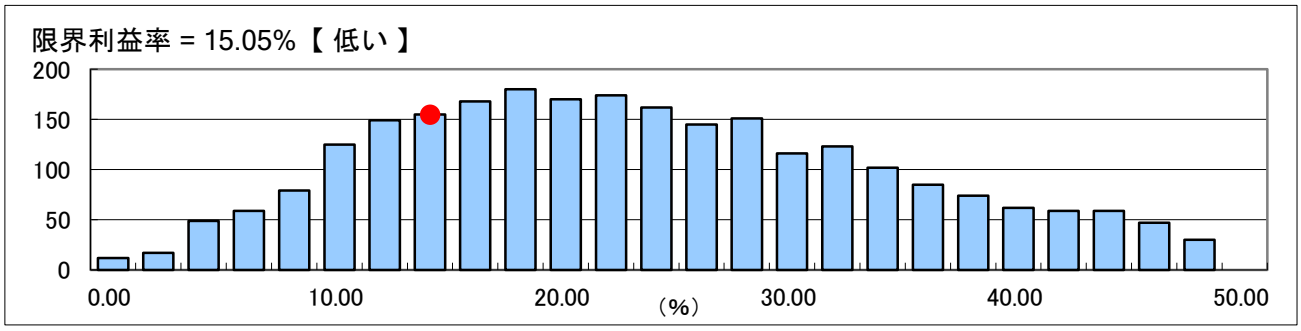


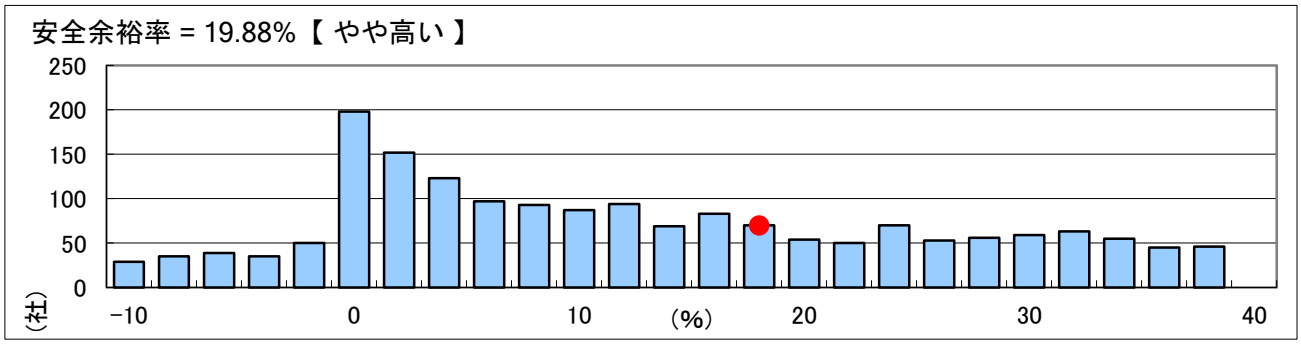
Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

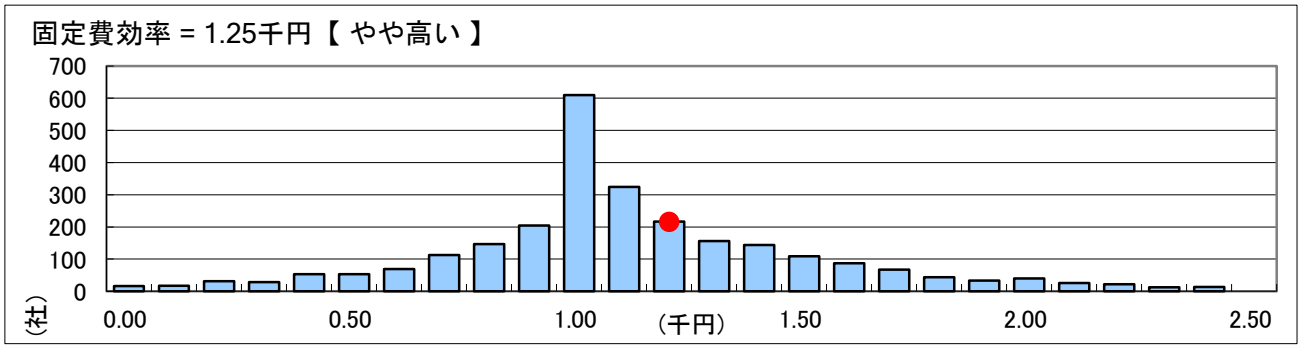
損益分岐点分析指標の自社数値、評価、分布

分岐点分析指標	値	単位	群馬県（対象：2,810社）			
			順位	平均値	中央値	標準偏差
限界利益率	15.05	（%）	2,187	24.28	23.40	10.93
安全余裕率	19.88	（%）	1,007	16.10	12.99	14.98
固定費効率	1.25	（千円）	955	1.13	1.10	4.61

◆群馬県　　対象：2,810社







限界利益率	業者数	順位	貴社	数値	判定
32% 以上	839	839			高い
23.4～32%	638	1,477			やや高い
15.9～23.4%	638	2,115			やや低い
15.9% 未満	695	2,810	○	15.05%	低い

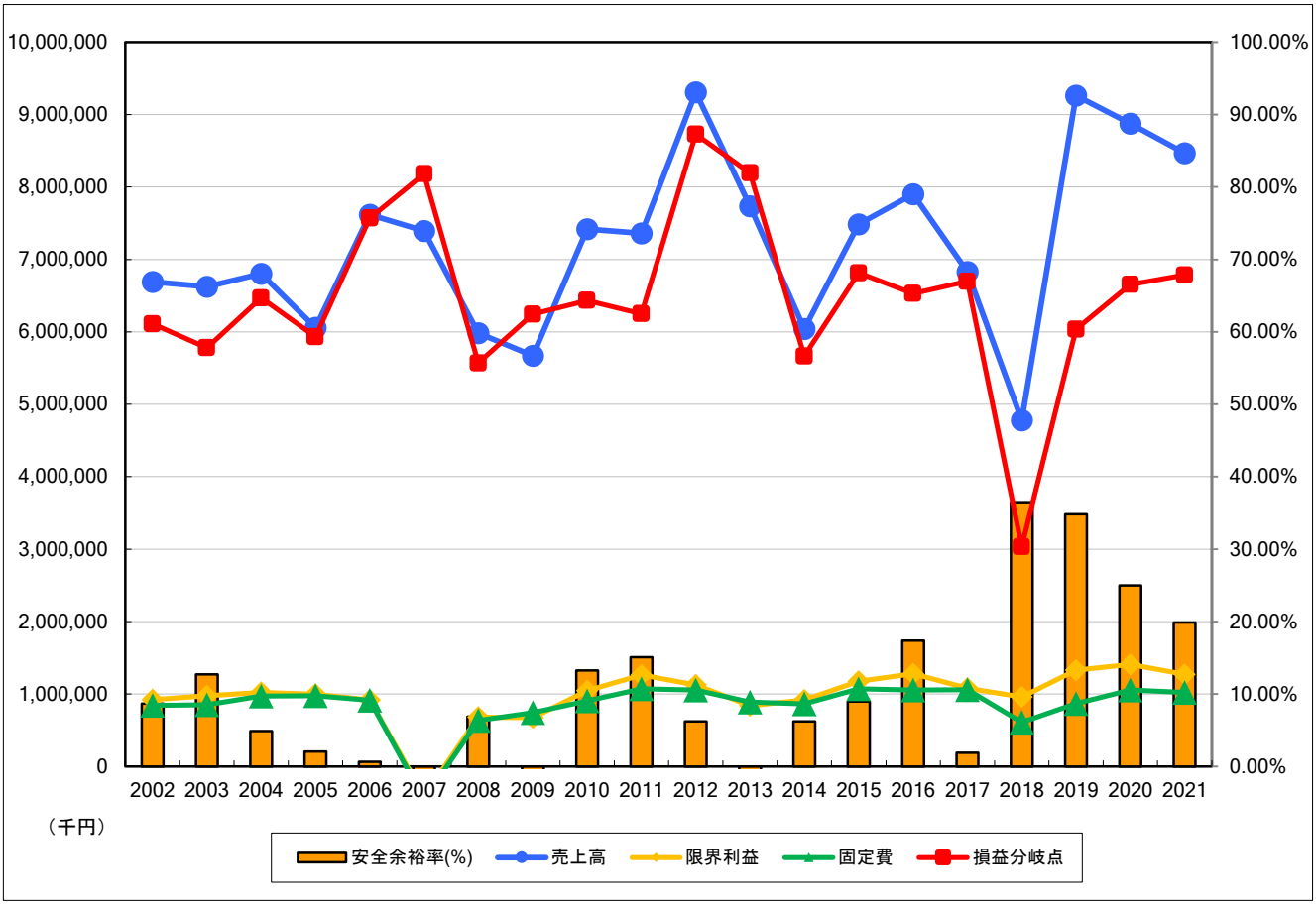
安全余裕率	損益分岐点比率	業者数	順位	貴社	数値	判定
28% 以上	72% 未満	777	777			高い
13～28%	72～87%	494	1,271	○	19.88%	やや高い
3.4～13%	87～96.6%	494	1,765			やや低い
3.4% 未満	96.6% 以上	1,045	2,810			低い

固定費効率	業者数	順位	貴社	数値	判定
1.41 以上	689	689			高い
1.1～1.41	720	1,409	○	1.25	やや高い
0.98～1.1	660	2,069			やや低い
0.98 未満	741	2,810			低い

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

（株）サンプル建設 様の損益分岐点分析の推移

◆推移グラフ



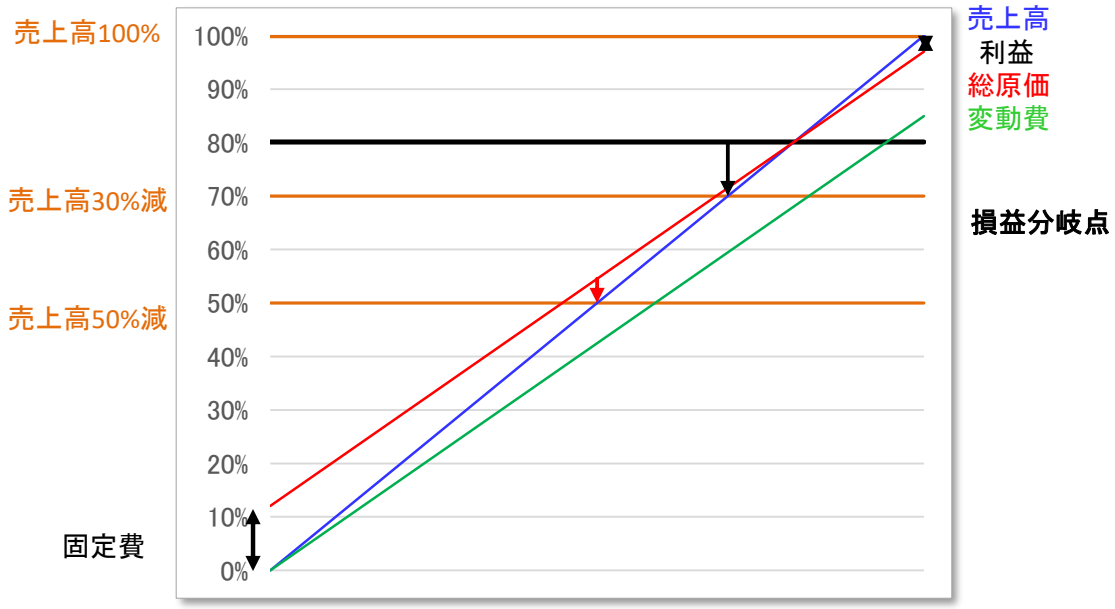
	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
売上高	9,307,665	7,734,496	6,041,986	7,484,985	7,901,327	6,827,704	4,779,318	9,260,792	8,872,727	8,468,970
変動費	8,182,459	6,893,557	5,121,440	6,306,647	6,622,010	5,746,454	3,817,812	7,928,800	7,463,442	7,194,766
限界利益	1,125,206	840,939	920,546	1,178,338	1,279,317	1,081,250	961,506	1,331,992	1,409,285	1,274,204
限界利益率(%)	12.09%	10.87%	15.24%	15.74%	16.19%	15.84%	20.12%	14.38%	15.88%	15.05%
固定費	1,055,126	890,917	863,128	1,072,653	1,057,055	1,060,678	610,887	868,062	1,056,911	1,020,879
固定費率(%)	11.34%	11.52%	14.29%	14.33%	13.38%	15.53%	12.78%	9.37%	11.91%	12.05%
経常利益	70,080	-49,978	57,418	105,685	222,262	20,572	350,619	463,930	352,374	253,325
売上高経常利益率(%)	0.75%	-0.65%	0.95%	1.41%	2.81%	0.30%	7.34%	5.01%	3.97%	2.99%
損益分岐点	8,727,966	8,194,166	5,665,124	6,813,658	6,528,591	6,697,799	3,036,511	6,035,278	6,654,213	6,785,251
安全余裕率(%)	6.23%	-5.94%	6.24%	8.97%	17.37%	1.90%	36.47%	34.83%	25.00%	19.88%

	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
売上高	6,691,638	6,623,429	6,801,163	6,057,934	7,618,294	7,392,532	5,982,518	5,671,486	7,418,229	7,359,009
変動費	5,767,453	5,646,852	5,779,933	5,061,378	6,698,616	7,802,627	5,301,570	4,996,384	6,371,354	6,096,781
限界利益	924,185	976,577	1,021,230	996,556	919,678	-410,095	680,948	675,102	1,046,875	1,262,228
限界利益率(%)	13.81%	14.74%	15.02%	16.45%	12.07%	-5.55%	11.38%	11.90%	14.11%	17.15%
固定費	843,913	852,201	971,359	975,900	913,742	-453,800	634,054	743,289	907,974	1,071,865
固定費率(%)	12.61%	12.87%	14.28%	16.11%	11.99%	-6.14%	10.60%	13.11%	12.24%	14.57%
経常利益	80,272	124,376	49,871	20,656	5,936	43,705	46,894	-68,187	138,901	190,363
売上高経常利益率(%)	1.20%	1.88%	0.73%	0.34%	0.08%	0.59%	0.78%	-1.20%	1.87%	2.59%
損益分岐点	6,110,422	5,779,875	6,469,033	5,932,369	7,569,122	8,180,375	5,570,527	6,244,320	6,433,967	6,249,160
安全余裕率(%)	8.69%	12.74%	4.88%	2.07%	0.65%	-10.66%	6.89%	-10.10%	13.27%	15.08%

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

（株）サンプル建設 様の経営シミュレーション（損益分岐点分析）

シミュレーション名称	ケース0 元々のデータ	ケース1 売上高 30%減少	ケース2 売上高 50%減少
試算内容	基準決算データ	売上高が30%減少	売上高が50%減少
（比較項目）			
売上高（千円）	8,468,970	5,928,279	4,234,485
変動原価	7,194,766	5,036,336	3,597,383
限界利益	1,274,204	891,943	637,102
限界利益率	15.0%	15.0%	15.0%
固定費	1,020,879	1,020,879	1,020,879
損益分岐点売上高	6,785,251	6,785,251	6,785,251
利益	253,325	-128,936	-383,777
売上高利益率	3.0%	-2.2%	-9.1%
安全余裕率	19.9%	-14.5%	-60.2%
判定	やや高い	低い	低い
（経営事項審査）			
総合評定値 P	1,183	1,071	1,010
X1評点	1,302	1,223	1,139
X2評点	962	454	454
Y評点	924	857	695
Z評点	1,255	1,243	1,213
W評点	1,434	1,434	1,434
（主要財務指標）			
カネ：収益性			
売上総利益率	15.05%	15.05%	15.05%
総資本経常利益率	4.66%	-2.37%	-7.06%
成長性			
売上高増減率	5.52%	-3.47%	-11.27%
経常利益増減率	-14.67%	-143.43%	-229.27%
安定性			
純支払利息比率	0.02%	0.02%	0.02%
自己資本比率	55.11%	91.92%	101.77%
モノ：効率性			
労働装備率	11,389	11,389	11,389
総資産回転率	1.62	1.50	1.36
ヒト：生産性			
労働生産性	149,907	120,642	101,132
付加価値生産性	11.81	8.26	5.90



Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

（株）サンプル建設 様の経営シミュレーション（損益分岐点分析）

ケース3 利益確保対策 1	ケース4 利益確保対策 2
売上高が50%減少 固定費を10%削減	売上高が50%減少 利益率2%を確保できる 固定費を逆算する※
4,234,485	4,234,485
3,597,383	3,597,383
637,102	637,102
15.0%	15.0%
918,791	552,412
6,106,726	3,671,597
-281,689	84,690
-6.7%	2.0%
-44.2%	13.3%
低い	やや高い
1,016	1,029
1,139	1,139
454	454
722	789
1,213	1,213
1,434	1,434
15.05%	15.05%
-5.19%	1.56%
-11.27%	-11.27%
-194.89%	-71.47%
-0.02%	-0.02%
117.08%	112.89%
11,389	11,389
1.38	1.30
101,132	101,132
5.90	5.90

経営シミュレーションの設定条件のご説明

ケース 0 ： シミュレーション対象の基準決算
- ・利益率　3.0%
- ・安全余裕率　19.9%

ケース 1 ： 売上高が30%減少した場合
- ・利益率　−2.2%
- ・安全余裕率　−14.5%

ケース 2 ： 売上高が50%減少した場合
- ・利益率　−9.1%
- ・安全余裕率　−60.2%

ケース 3 ： ケース2で固定費を10%削減する
- ・利益率　−6.7%
- ・安全余裕率　−44.2%

ケース 4 ： 売上高が50%減少するが、利益率2%が確保できる固定費を逆算する
※ケース2の時点で利益率2%以上の場合、ケース2の利益率+2%
- ・固定費削減率　45.9%
- ・安全余裕率　13.3%

ケース1

借方	試算表	貸方
2,207,511	流動資産	
684,389	固定資産	
	流動負債	315,914
	固定負債	300,000
	資本金	60,000
	利益剰余金	2,598,129
	その他自己資本	118
	売上高	5,928,279
5,036,336	売上原価	
1,272,800	販管費+営業外損益	
	受取利息配当金	2,027
3,431	支払利息	
9,204,467		9,204,467

ケース2

借方	試算表	貸方
513,717	流動資産	
684,389	固定資産	
	流動負債	315,914
	固定負債	300,000
	資本金	60,000
	利益剰余金	1,159,176
	その他自己資本	118
	売上高	4,234,485
3,597,383	売上原価	
1,272,800	販管費+営業外損益	
	受取利息配当金	2,027
3,431	支払利息	
6,071,720		6,071,720

ケース3

借方	試算表	貸方
444,255	流動資産	
684,389	固定資産	
	流動負債	42,276
	固定負債	300,000
	資本金	60,000
	利益剰余金	1,261,264
	その他自己資本	118
	売上高	4,234,485
3,597,383	売上原価	
1,174,143	販管費+営業外損益	
	受取利息配当金	2,027
	支払利息	
5,900,170		5,900,170

ケース4

借方	試算表	貸方
810,634	流動資産	
684,389	固定資産	
	流動負債	−324,103
	固定負債	300,000
	資本金	60,000
	利益剰余金	1,627,643
	その他自己資本	118
	売上高	4,234,485
3,597,383	売上原価	
807,764	販管費+営業外損益	
	受取利息配当金	2,027
	支払利息	
5,900,170		5,900,170

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

スループットマネジメント

長期にわたる建設投資の減少期は、多くの建設業が生き延びるため、固定費（業務費用）の削減と工事のコストダウンに取り組んできた。しかし、コストダウン活動が会社全体の増益につながらないケースが多い。経営者や管理者が管理会計やコストダウン活動に関する誤解や理解不足により、判断ミスでせっかくの利益を減らしていないだろうか？

（1）外注会社を使うとコストアップになる

コストダウンに関する最大の誤解がこれである。外注先を利用する理由には様々なものがある。
① 自社の作業員が不足するのを補う（手不足）
② 自社にない設備や技術が必要である（能力不足）
③ 需要変動が激しく人件費や設備投資などの固定費を維持できない
④ 自社より外注先のコストが安い
ここで問題なのが④のケースである。「社内単価（賃率）と外注先単価を比較したら、外注が安かったので外注した。」というケースは要注意である。社内単価には、人件費の他に本社費用などの間接経費が配賦されている。社内単価より外注先が安いからといって、外注ばかり採用していると社内に残っている固定経費を回収するだけの収益が確保できずに、利益が落ち込む一方となりやすい。この問題は、自宅の家事に置き換えてみると分かりやすい。どんなに賃金が安い家政婦がいても、自分で家事をするより安くはならない。外注を使うかどうかを決める時は、自社労務がフル稼働状態で生産するのが最も安くできる、という原則を忘れてはならない。社内労務に余裕がある（手余り）にも関わらず、外注の方が「賃率が安い」といって安易に外注すると、資金をムダに流出させ利益を減らすことになる。この問題は労務だけでなく、保有建機とレンタル建機の採用判断も同様である。自社保有の建機に余裕があるのに、自社機の損料よりレンタル建機の方が安いからといってレンタルを採用すると、社内に残るはずのキャッシュが社外に流出して、本社費用などの固定費を回収できずに、会社の利益を減らしてしまうことになる。
このような判断ミスは、なぜ発生するのだろうか。賃率や損料などの予定配賦率基準で、意思決定を行なったためである。外注を利用する条件は、①自社に欠けている機能、技術、設備を補完する、②需要変動が激しく固定資源（機能、技術、設備）を維持できない、といった場合に限定されるべきあろう。業務費用（＝固定費＋材料費以外の労務費・経費）を最大限に働かせることが、利益拡大につながるのだ。
制度会計では当然の「固定費用の配賦計算」が原因となる判断ミスの典型例である。

（2）コストダウン額は、会社の利益に直結しない

近年、経営の「可視化」という考え方が流行っている。現場の改善活動やコストダウン活動においても、改善効果を数値化して「見える化」するという傾向が強まっている。見える化は、現場作業員のモチベーションを高める上で意味のあるアプローチである。ところが、これらの改善数値と企業利益とはすぐに結びつかないケースが多いことに気が付かない経営者がいる。見える化の指標の一つに現場のコストダウン活動によるコスト削減額がある。この数値はそのまま会社の利益増につながるわけではない。
例）コスト削減額＝作業の賃率×作業の短縮時間
この場合、完成までに必要な人件費や諸経費を、あらかじめ推計した作業時間で割ったものを賃率とする。例えば、5,000円／時間の時間賃率をもった作業員の作業時間が4時間減れば、2万円のコスト削減効果があったという計算だ。しかし、これは正しい計算ではない。作業時間が減るとその分の時間賃率は高くなるので、実際には全体のコストは変わらない。（製造原価計算では、コスト削減額は、最後に原価差異調整という形で元の固定原価に戻す処理が行われます。）
建設業でも同様に正式職員である土木技術者や直庸技能者の場合は、月給制（固定給）で手余りの場合、作業時間を短縮しても月給は削減できないので、上記の事態が発生する。（手不足で時間パートを雇っている場合は、残業代の削減やパートの削減につながる。）
作業時間の短縮を実際の会社のコストダウンにつなげるには、
① 短縮した時間で工事量を増やし、単位時間あたり固定費の配賦額を減らす
② 短縮した時間に相当する人員を削減（解雇）する。手余り
といった措置が必要である。

Copyright © 2004-2021 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

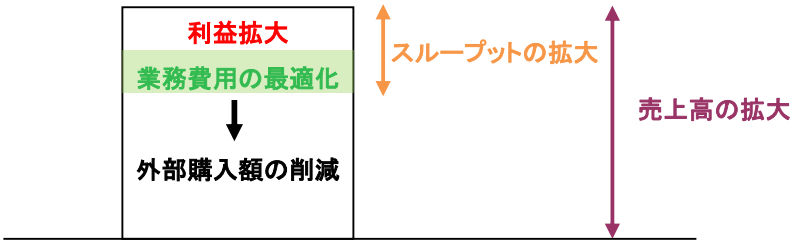
スループットマネジメント

（3）赤字で受注しても儲かることがある

現場のコストダウンに関連して営業段階での赤字受注撲滅といった活動を展開する企業もある。しかし赤字物件には手を出さず、黒字の案件だけを受注していても会社は黒字になるとは限らない。逆に赤字物件でも受注した方が会社全体では儲かるケースもある。

製造工場の具体例で説明する。ある製品の製造原価は2万円／個である。材料費が1万円、時間単価5000円の作業員が2時間かけて製造するので、あわせると原価は2万円になる。この製品の製造予定数量が販売できない状況に陥っているとき、急な引き合いで1個18,000円なら大量の受注が可能であるという。しかしこの引き合いは、1個あたり2,000円の赤字である。しかし、この引き合いは受注すべきである。なぜなら、従業員給与や諸経費などの業務費用（固定費）を回収することができるからである。このケースでは、粗利＝売上高－材料費は8,000円×受注数量だが、受注しなければそもそもこの粗利が入ってこないので、作業員の給与を支払う原資も無くなる。どちらが得か損かを考えると、「受注した方が得」である。しかし1個当りの目安（歩掛）が赤字となることを嫌って、受注しない経営者がいる。諸条件をよく考えて、受注の可否判断をしなくてはならない。（粗利ベースが赤字の受注は、戦略的判断が必要である！）

（4）企業が利益を拡大していく上で非常に有効なアプローチ方法がスループットマネジメントである。スループットとは、売上額から外部購入費用を引いたものである。



スループットマネジメントが求めている利益拡大方法は、
① スループットを拡大（外部購入額を削減）する
② 業務費用（一般管理費や現場経費）を最適化する
③ 在庫を削減する
である。スループットマネジメントの基本は、利益を生み出すために業務費用を上回るスループットを上げ続けることである。そこで、対象企業のスループットと業務費用のバランスをグラフにしてその推移を確認すれば、その企業の収益構造推移が明らかになる。
（図）スループットバランス分析

「健全経営パタン」のように、業務費用が増加する以上にスループットが増加する状況が理想だ。しかし実際にこうした状況にある企業は少ない。多いのは「要経営改善パタン」だが、中には「経営破たんパタン」に陥っている企業もある。こうした企業のスループットバランスをカイゼンし、どう再生していくかが、経営者や企業再生の専門家である経営コンサルタントに求められる重要な役割だ。現実には「健全経営パタン」をあきらめて、「リストラ経営パタン」で生き残りを目指しているケースも多いが、これは緊急避難策としてはあり得るが、継続企業の原則から中・長期対策としては望ましくない。縮小均衡やジリ貧に陥る危険性が高く、根本的にスループットを増加する方策を確立しなければ、利益確保も企業再生も難しい。

ここで何故、スループットで管理する必要があるのか、疑問に思われる方がいるかもしれない。スループットから業務費用を引いた差が利益だから、初めから利益管理を実施すれば良いのでは？と思われるしかし多くの経営者・管理者は、決算書や試算表に表示される利益金額を見て「黒字だ、赤字だ」と直感的に決定して、無批判に行動する姿勢に陥りがちである。

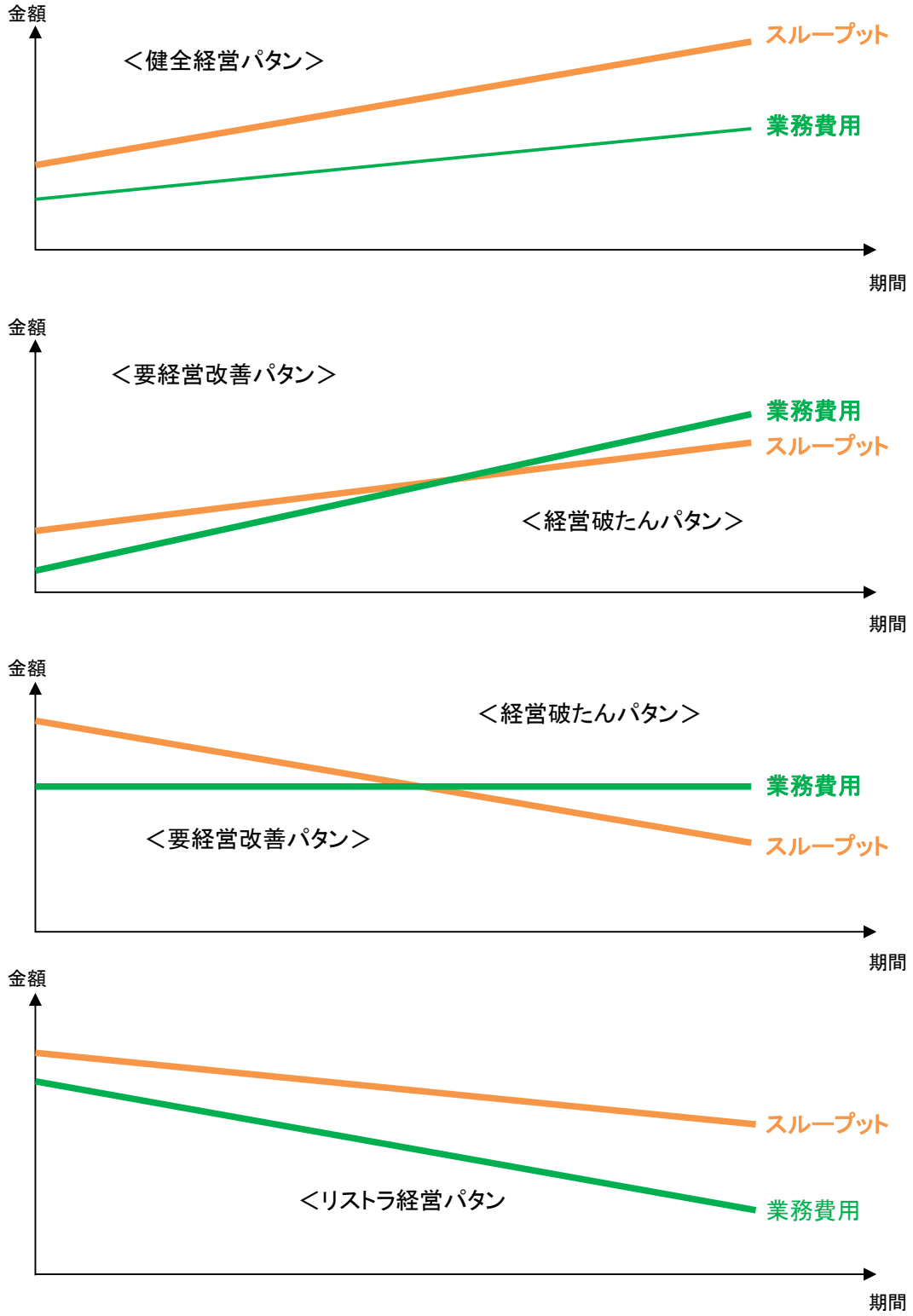
スループットマネジメントの目的、勘所の一つはこうした感覚的な把握や直感による決定を排除することにある。スループットと業務費用の関係（スループットバランス）について、現場担当者と具体的に議論して問題を発見し改善することが、スループットマネジメントの重要な目的である。将来を展望して、自社の利益を増やすために今、スループットを増加すべきか？業務費用を削減すべきか？企業の各階層が同じ認識で取り組むことが重要なのである。

本間峰一著「コストダウンが会社を潰す」から意訳

Copyright © 2004-2021 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

スループットマネジメント

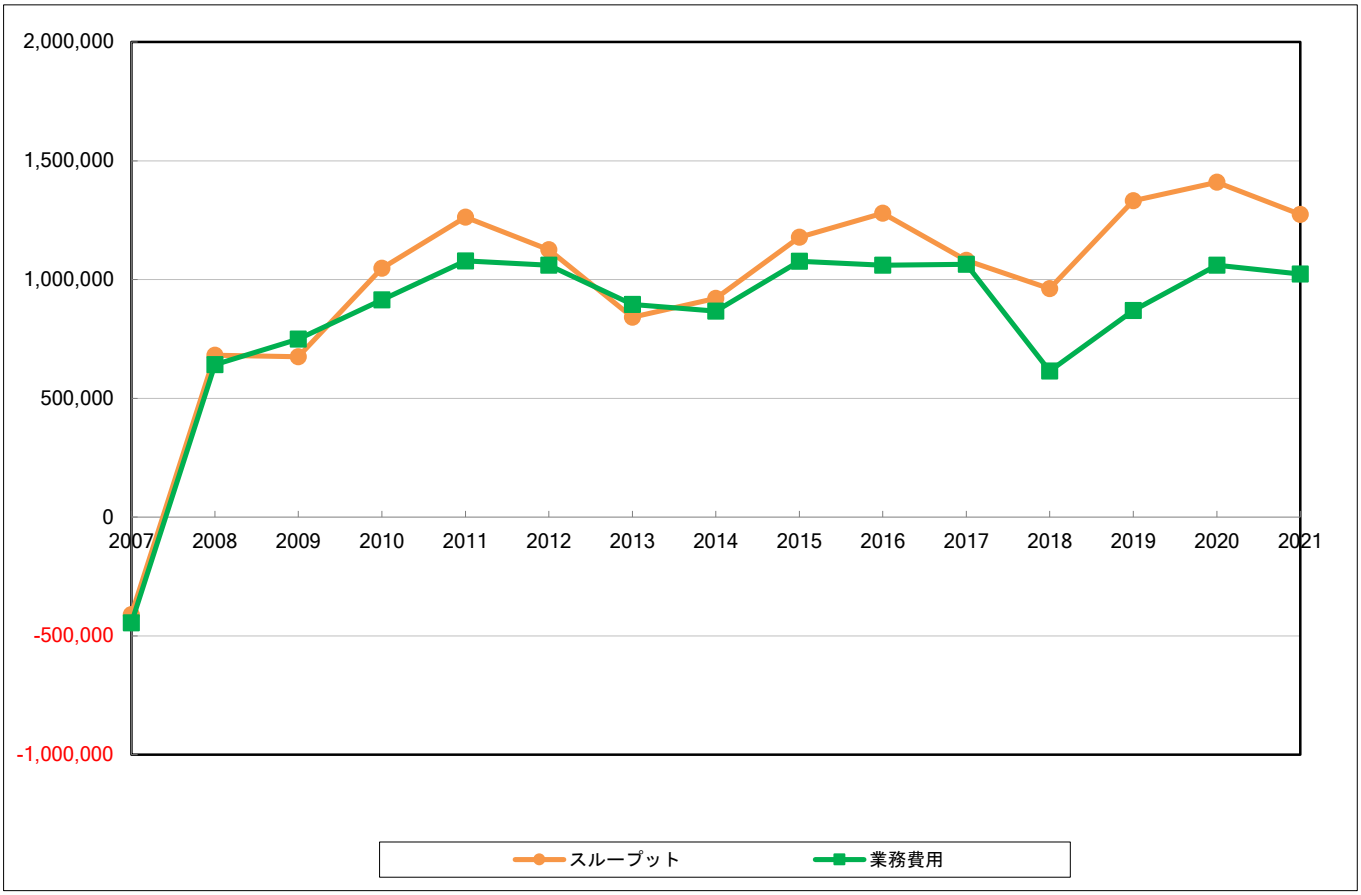
（図）



Copyright © 2004-2021 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

（株）サンプル建設 様のスループット分析

◆推移グラフ



	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
売上高	9,307,665	7,734,496	6,041,986	7,484,985	7,901,327	6,827,704	4,779,318	9,260,792	8,872,727	8,468,970
売上総利益	1,125,206	840,939	920,546	1,178,338	1,279,317	1,081,250	961,506	1,331,992	1,409,285	1,274,204
経常利益	70,080	-49,978	57,418	105,685	222,262	20,572	350,619	463,930	352,374	253,325
受取利息	5,454	4,670	4,323	4,226	3,459	3,943	3,292	1,889	3,097	2,027
業務費用	1,060,580	895,587	867,451	1,076,879	1,060,514	1,064,621	614,179	869,951	1,060,008	1,022,906

	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
売上高	6,691,638	6,623,429	6,801,163	6,057,934	7,618,294	7,392,532	5,982,518	5,671,486	7,418,229	7,359,009
売上総利益						-410,095	680,948	675,102	1,046,875	1,262,228
経常利益	80,272	124,376	49,871	20,656	5,936	43,705	46,894	-68,187	138,901	190,363
受取利息	8,417	9,175	9,644	10,392	10,060	8,150	7,272	6,104	6,484	6,753
業務費用						-445,650	641,326	749,393	914,458	1,078,618

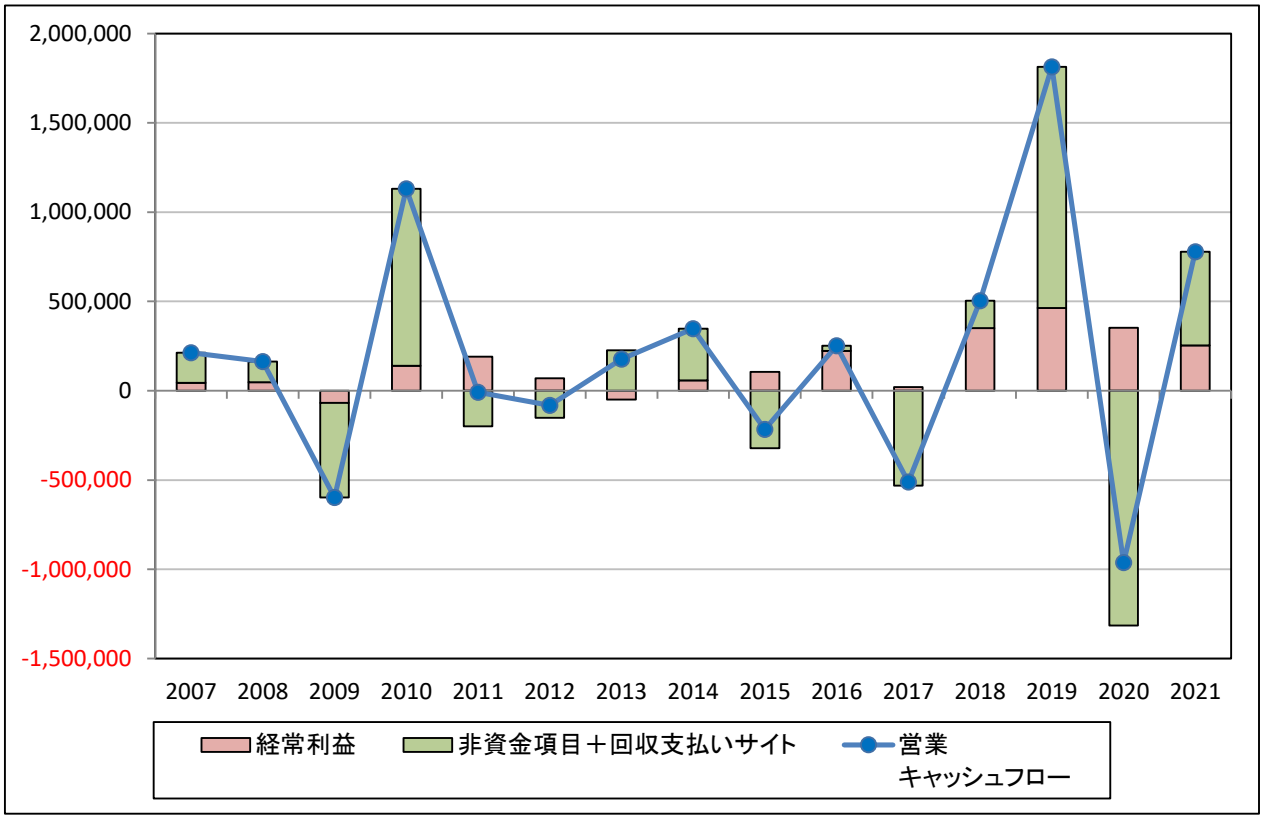
管理会計の一手法であるスループットマネジメントは、
①スループット（＝売上高－直接材料費）の最大化
②業務費用（直接材料費以外の労務費＋経費、販管費）の最適化
③在庫（仕掛工事に相当）の最小化
によって企業利益を最大化する管理方法です。
なお本経営レポートでは、スループットと業務費用を以下の概略値で計算しています。
・スループット＝売上総利益
・業務費用＝売上総利益－（経常利益－受取利息）

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

(株)サンプル建設 様のキャッシュフロー分析

営業キャッシュフローは、企業が本業によって1年間に得たキャッシュフローを表しています。
営業キャッシュフローはプラスで多いほど良いとする企業経営の基本条件です。

営業キャッシュ・フロー ＝ 経常利益 ＋ 減価償却実施額 － 法人税,住民税及び事業税 － 引当金(貸倒引当金)増減額 － 売掛債権(受取手形＋完成工事未収入金)増減額 ＋ 仕入債務(支払手形＋工事未払金)増減額 － 棚卸資産(未成工事支出金＋材料貯蔵品)増減額 ＋ 受入金(未成工事受入金)増減額



	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
営業キャッシュフロー	-81,307	176,267	347,596	-216,351	251,555	-511,003	503,877	1,814,125	-963,085	778,057
経常利益	70,080	-49,978	57,418	105,685	222,262	20,572	350,619	463,930	352,374	253,325
非資金項目＋回収支払いサイト	-151,387	226,245	290,178	-322,036	29,293	-531,575	153,258	1,350,195	-1,315,459	524,732

	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
営業キャッシュフロー						213,089	164,196	-597,246	1,130,530	-9,401
経常利益	80,272	124,376	49,871	20,656	5,936	43,705	46,894	-68,187	138,901	190,363
非資金項目＋回収支払いサイト						169,384	117,302	-529,059	991,629	-199,764

＜簡易コメント＞

営業キャッシュフローのマイナスが、直近 15 期中 6 期あります。
　直近 15 期を通して、営業キャッシュフローの内容を確認して下さい。
経常利益のマイナスが、直近 15 期中 2 期あります。
　直近 15 期を通して、経常利益の内容を確認して下さい。
非資金項目や回収支払サイトの影響は少なく、健全な収支です。

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

キャッシュフロー経営に基づく経営改革の流れ

① 生産量の平準化、生産性の向上

自社の生産能力に見合った受注を確保して、生産量の平準化を図る。労働生産性向上に加えて、付加価値生産性の向上により付加価値額を増加、利益を拡大する。

↓

② 前払金、中間前払金の活用

工事施工に必要な資金を確保する。公共工事なら前払金に加え中間払いも活用する。
民間工事でも出来高担保融資、仕入立替払いサービスなど途上融資を活用する。

↓

③ 仕入債務の確認・調整

入金時期と支払時期のバランスをとるように支払いサイトを調整して、手許資金を確保する。
支払条件を厳しくしすぎると、仕入価格の上昇や経審評点が低下することがある

↓

④ 棚卸資産の圧縮

不良在庫を作らないこと、施工をスピードアップして完成を早めることで、棚卸資産(未成工事支出金、材料貯蔵品)の在庫水準を低下させることで、資産の流動性を高める

↓

⑤売上債権の回収促進

売掛金・完成工事未収入金を迅速に資金化する。営業部門も経理部門も全社をあげて資金の早期回収に努める。ファクタリング（売上債権買取サービス）の活用も視野に。

↓

⑥ 余剰資産の圧縮

不要不急の固定資産を売却処分するなど、資産の流動性を高めて、手許資金を確保する。
同時に適切なタックスコントロールを実施して、税引後当期純利益を最大化する。

↓

⑦ 有利子負債の圧縮

以上のキャッシュフロー改善によって確保した資金を元に、過剰な有利子負債を返済する。
支払利息など資金調達コストを低減して財務体質を改善する（経審評点も向上）

↓

⑧ 人材の確保・育成・定着

将来の事業を支える優秀な人材を確保・育成・定着する。現場生産に携わる技術者・技能者だけでなく、優秀な営業スタッフや経営スタッフも採用して組織力を強化する。

↓

⑨ 中小企業向けの優遇制度（補助金、助成金、税制等）を活用した設備投資

キャッシュフロー経営によって確保した資金を、本業の生産性向上やシナジー効果が期待できる新分野に投資する。先行投資に利用できる各種中小企業優遇制度を活用する。

↓

⑩ 新分野、新規事業への進出

将来のフリーキャッシュフロー増加が期待できる新分野や新規事業に取り組み、経営の安定化や企業価値の最大化を追求する

Copyright © 2004-2021 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

（株）サンプル建設 様の経営シミュレーション（キャッシュフロー分析）

シミュレーション名称	ケース0 元々のデータ	ケース1 労働生産性の向上	ケース2 付加価値生産性の向上
試算内容	基準決算データ	完成工事高を20%増加 売上総利益は同率	売上総利益を10%増加 完成工事高は同額
（比較項目）			
完成工事高	4,850,349	5,820,419	4,850,349
投入技術者数（人）	23	23	23
売上総利益（千円）	1,274,204	1,420,156	1,401,624
投入時間数（時）	52,000	52,000	52,000
EBITDA	353,247	426,223	416,957
純支払利息（千円）	3,431	3,431	3,431
経常利益	253,325	399,277	380,745
営業CF	778,057	801,409	798,444
利益剰余金	2,933,925	3,030,254	3,018,022
自己資本	2,994,043	3,090,372	3,078,140
（経営事項審査）			
総合評定値：P	1,183	1,203	1,189
X1評点	1,302	1,351	1,302
X2評点	962	978	976
Y評点	924	946	943
Z評点	1,255	1,255	1,255
W評点	1,434	1,434	1,434
（主要財務指標）			
カネ：収益性			
売上総利益率	26.27%	24.40%	28.90%
総資本経常利益率	4.66%	7.35%	7.01%
成長性			
売上高増減率	5.52%	8.44%	5.52%
経常利益増減率	-14.67%	34.49%	28.25%
安定性			
純支払利息比率	0.02%	0.02%	0.02%
自己資本比率	55.11%	55.40%	55.36%
モノ：効率性			
労働装備率	11,389	11,389	11,389
総資産回転率	1.62	1.78	1.60
ヒト：生産性			
労働生産性	149,907	168,211	149,907
付加価値生産性	11.81	13.16	12.99

経営シミュレーションの設定条件のご説明

ケース1：労働生産性の向上　国交省が求める2025年度、生産性2割アップ！
・完成工事高を20%増加する
・売上総利益率は同率とする

ケース2：付加価値生産性の向上　受注者として最も重要な付加価値を10%アップ！
・売上総利益を10%増加する
・完成工事高は同額とする

ケース3：キャッシュフロー経営の第一歩　借入金ゼロ！
・支払利息を平均2%と仮定して期末借入残高を推定
・支払利息＝0、受取利息は実データ
・期末借入残高＝0、減額した借入残高と同額の流動資産を減少

ケース4：キャッシュフロー経営の第一目標　達成！
・ケース1、ケース2、ケース3のシミュレーションを全て実施した場合

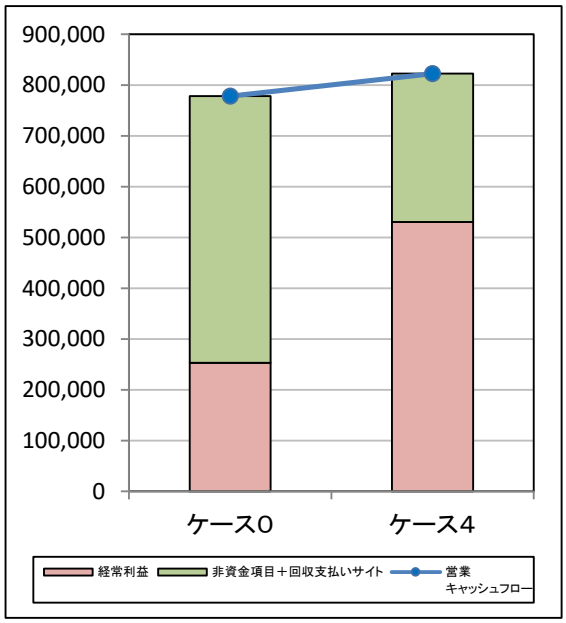
※　各ケースの利益額に対する税額は、経常利益×34%（実効税率）で試算

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

（株）サンプル建設 様の経営シミュレーション（キャッシュフロー分析）

ケース3 借入金ゼロ	ケース4 ケース1～3
支払利息ゼロ 期末借入残高ゼロ	ケース1～3の シミュレーション を全て実施
4,850,349	5,820,419
23	23
1,274,204	1,547,577
52,000	52,000
418,673	628,335
0	0
256,756	530,129
778,606	822,346
2,936,189	3,116,616
3,116,616	3,176,734
1,186	1,212
1,302	1,351
974	1,008
926	971
1,255	1,255
1,434	1,434
26.27%	26.59%
4.73%	9.76%
5.52%	8.44%
-13.51%	78.57%
-0.02%	-0.02%
56.95%	57.40%
11,389	11,389
1.65	1.79
149,907	168,211
11.81	14.34

◆ケース0とケース4の営業CF・経常利益
非資金項目＋回収支払いサイト



ケース1		
借方	残高試算表 2021/06/30	貸方
4,894,154	流動資産	
684,389	固定資産	
	流動負債	2,138,548
	固定負債	300,000
	資本金	60,000
	利益剰余金	2,933,925
	その他自己資本	118
	売上高	9,439,040
8,018,883	売上原価	
1,272,800	販管費+営業外損益	
	受取利息配当金	2,027
3,431	支払利息	
14,873,658		14,873,658

ケース2		
借方	残高試算表 2021/06/30	貸方
4,875,622	流動資産	
684,389	固定資産	
	流動負債	2,138,548
	固定負債	300,000
	資本金	60,000
	利益剰余金	2,933,925
	その他自己資本	118
	売上高	8,468,970
7,067,346	売上原価	
1,272,800	販管費+営業外損益	
	受取利息配当金	2,027
3,431	支払利息	
13,903,588		13,903,588

ケース3		
借方	残高試算表 2021/06/30	貸方
4,576,652	流動資産	
684,389	固定資産	
	流動負債	1,963,567
	固定負債	300,000
	資本金	60,000
	利益剰余金	2,933,925
	その他自己資本	118
	売上高	8,468,970
7,194,766	売上原価	
1,272,800	販管費+営業外損益	
	受取利息配当金	2,027
	支払利息	
13,728,607		13,728,607

ケース4		
借方	残高試算表 2021/06/30	貸方
4,850,025	流動資産	
684,389	固定資産	
	流動負債	1,963,567
	固定負債	300,000
	資本金	60,000
	利益剰余金	2,933,925
	その他自己資本	118
	売上高	9,439,040
7,891,463	売上原価	
1,272,800	販管費+営業外損益	
	受取利息配当金	2,027
	支払利息	
14,698,677		14,698,677

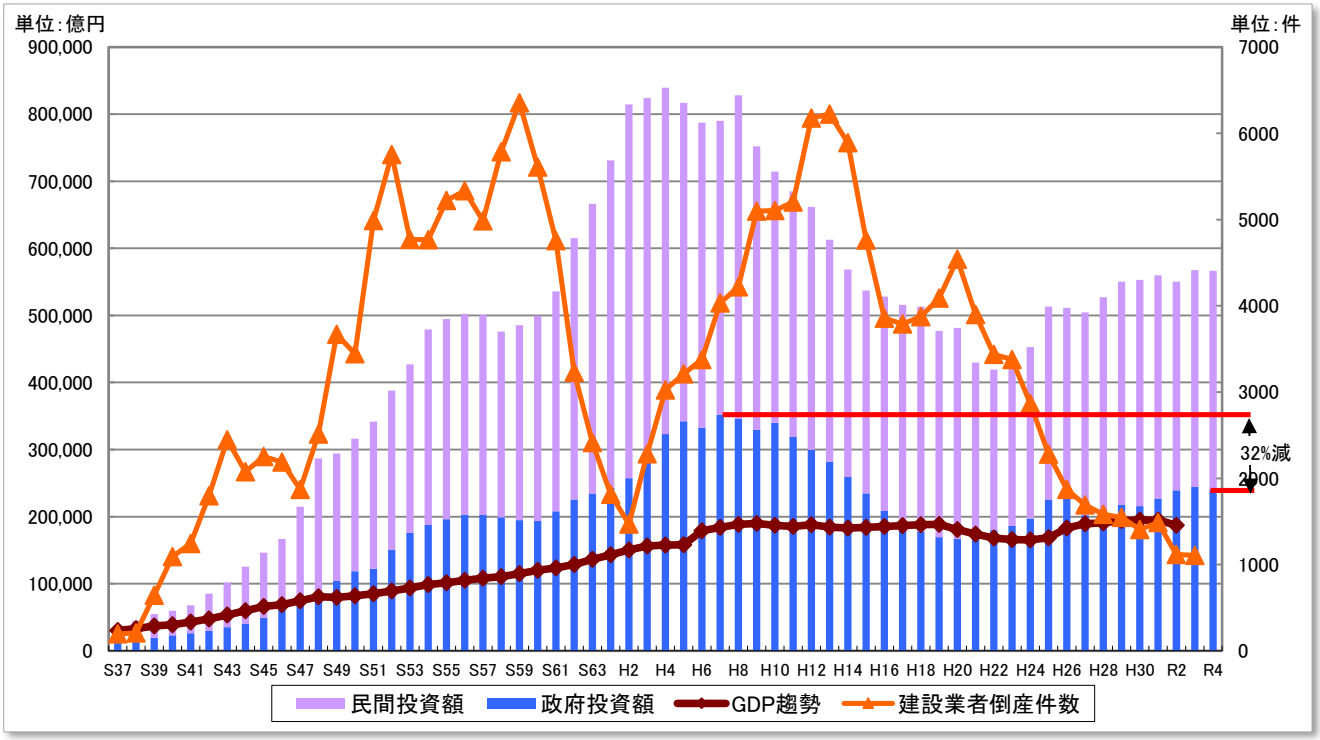
Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

6. 市場分析と競合分析編

6-1. 建設業界の動向
6-2. 関東地区の建設投資の推移
6-3. 自社と景況の比較
6-4. 競合他社比較
6-5. 業界ランキングの解説
6-6. 業界ランキング（群馬県）

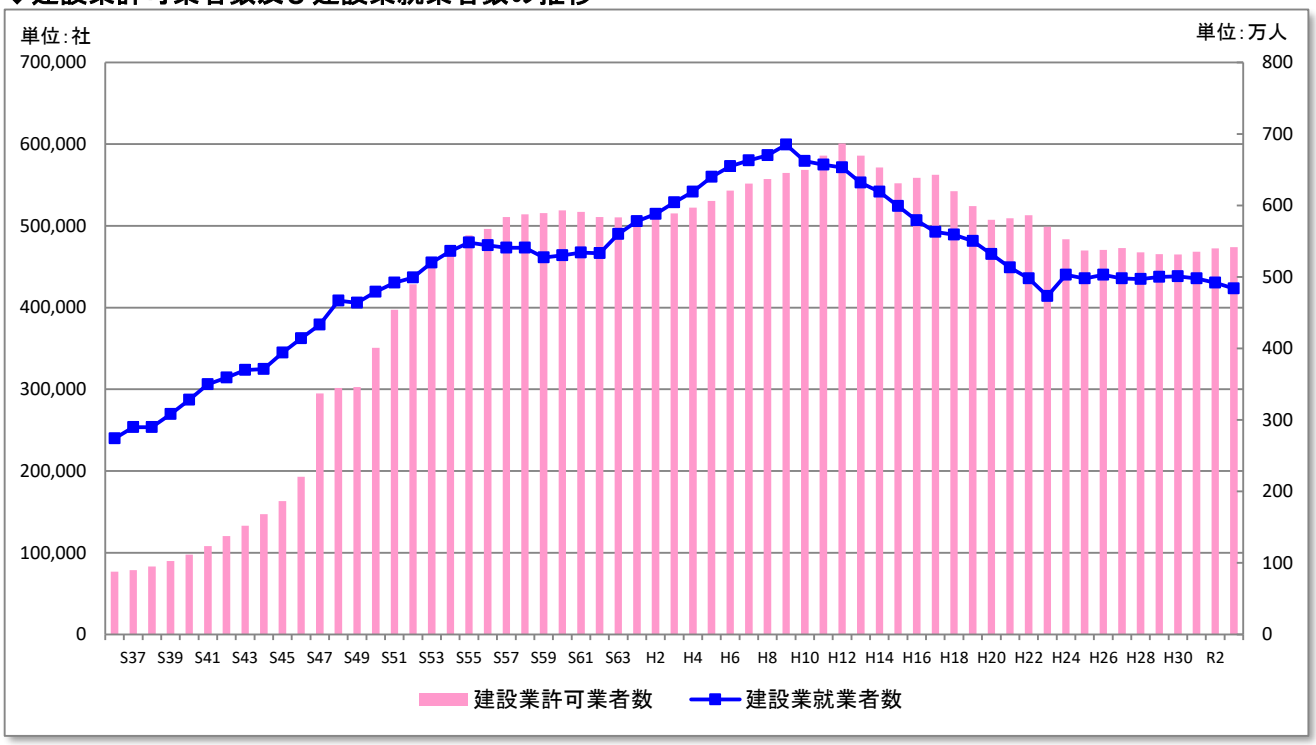
◆建設業界の動向◆

◆建設投資及び建設業者倒産件数の推移



※出典：国土交通省／建設経済研究所／東京商エリサーチ「建設業の倒産」

◆建設業許可業者数及び建設業就業者数の推移



※出典：国土交通省／総務省統計局

昭和60年代のバブル景気による民間投資の爆発的な拡大に始まり、バブル崩壊以後も景気浮揚策として激増した政府投資によって、建設投資額は平成4年に84兆円（GDP比17.4%）というピークを迎えました。平成8年以降、建設投資は長期低迷に転じて20年間で半減しましたが、平成23年の東日本大震災の復興需要で被災3県を中心とする東日本で政府投資額は大幅に拡大しました。被災3県の政府投資は、復旧・復興事業が延長された事により高い水準で継続する見通しですが、その他の地域の建設業は未だ厳しい経営状況にあります。民間投資は、新型コロナウィルス感染症対策と経済活動の両立により回復傾向にありますが、資材価格の高騰による民間住宅需要の減少が懸念されます。令和5年度の見通しは、政府投資、民間投資ともに微増が見込まれていますが、国内外のサプライチェーンの混乱やウクライナ情勢等、世界的な経済・社会情勢に注視する必要があります。

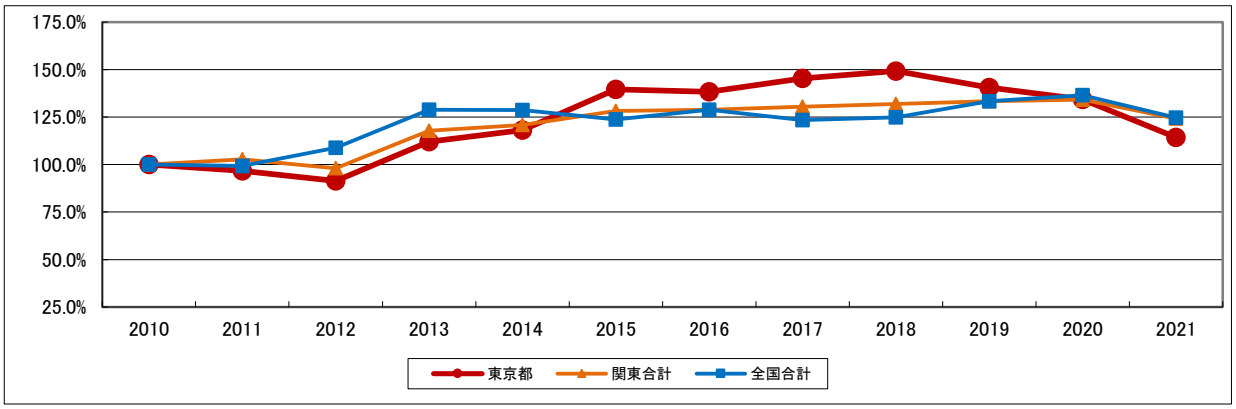
Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

◆関東地区の建設投資の推移◆

◆公共工事の動向

最近10年間の前払保証額推移

単位：%



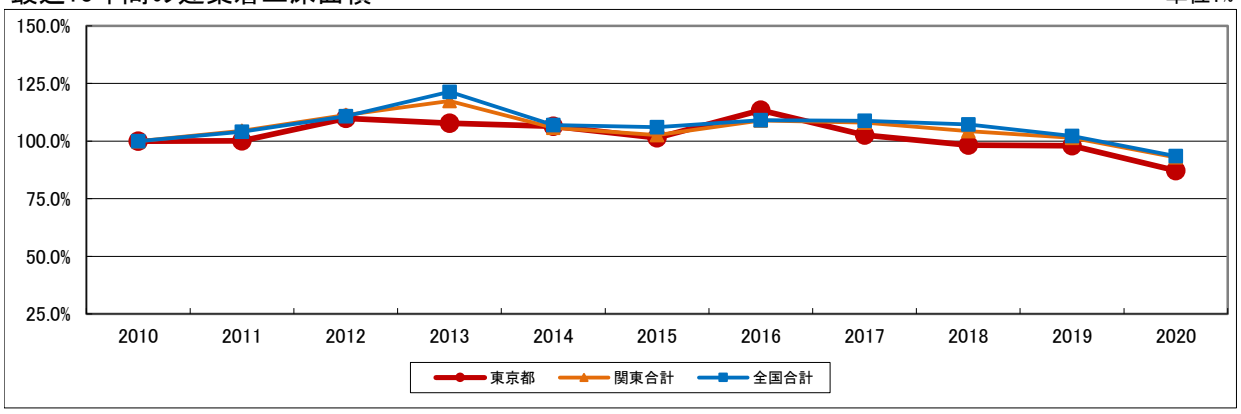
単位：百万円

	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
茨城県	307,382	439,647	379,122	375,632	403,773	343,114	335,248	366,158	402,751	375,619
栃木県	131,717	146,174	155,637	157,133	158,211	144,198	165,450	197,343	227,544	192,915
群馬県	147,056	185,741	192,957	173,959	208,928	221,545	206,135	236,144	204,340	171,282
埼玉県	364,082	400,438	433,450	419,969	391,327	388,283	379,638	401,913	418,972	431,728
千葉県	340,225	462,872	443,450	424,345	453,089	422,555	389,056	391,085	405,293	373,010
東京都	1,050,258	1,288,128	1,357,476	1,603,698	1,589,846	1,670,073	1,715,382	1,614,918	1,543,862	1,312,844
神奈川県	485,486	509,738	559,970	622,048	592,889	645,274	718,641	693,863	680,175	734,145
山梨県	152,870	149,785	149,904	134,287	140,408	137,212	137,078	145,615	140,168	146,230
長野県	154,739	183,224	191,214	188,310	177,855	195,844	170,185	213,920	265,538	234,261
関東合計	3,133,815	3,765,747	3,863,180	4,099,381	4,116,326	4,168,098	4,216,813	4,260,959	4,288,643	3,972,034
全国合計	12,210,297	14,463,300	14,444,033	13,888,190	14,464,521	13,851,696	14,009,003	14,968,158	15,318,892	13,996,442

◆民間工事の動向

最近10年間の建築着工床面積

単位：%



単位：千㎡

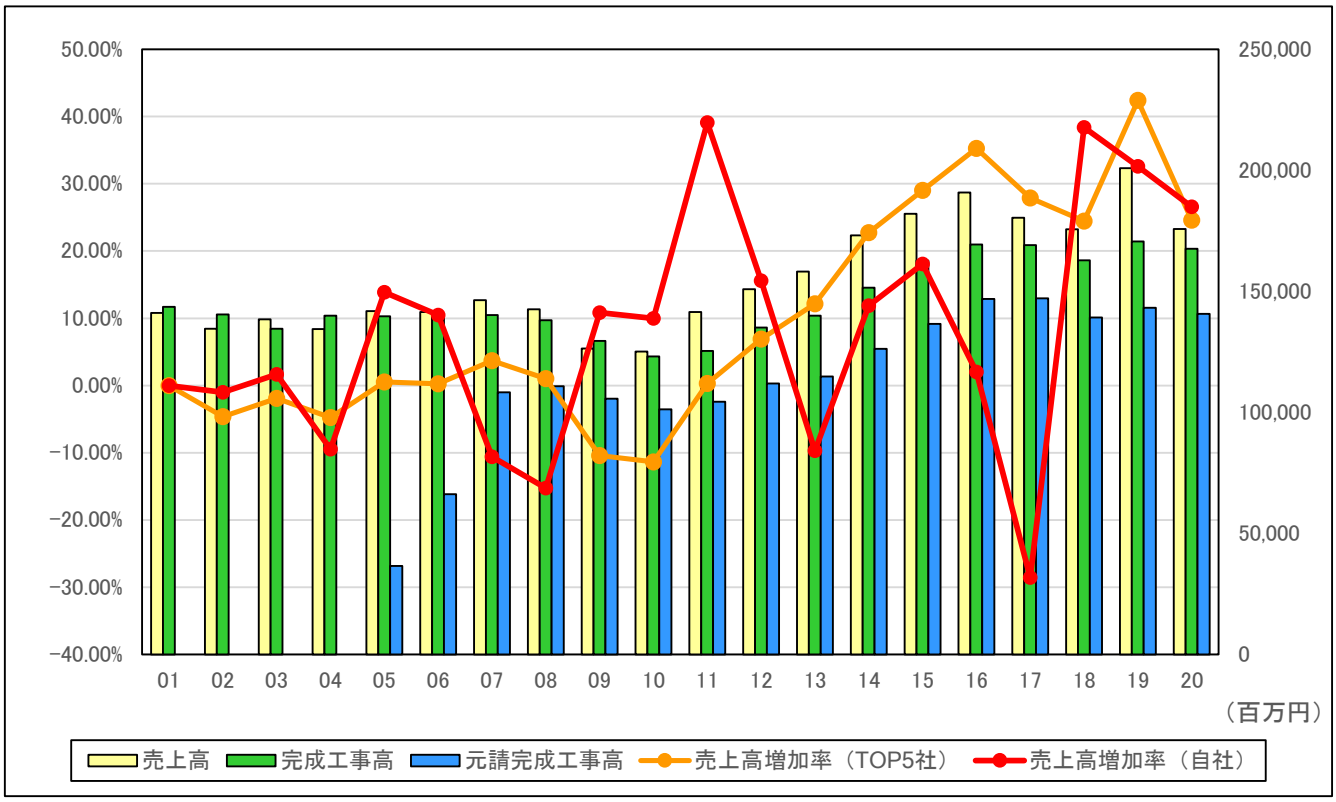
	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
茨城県	4,058	4,141	3,637	3,595	3,654	4,023	3,292	3,337	2,900	4,164
栃木県	2,243	2,500	2,285	2,344	2,347	2,383	2,437	2,114	1,911	1,933
群馬県	2,307	2,550	2,475	2,492	2,474	2,368	2,235	2,150	2,014	2,405
埼玉県	8,482	9,111	7,371	7,171	7,718	7,934	7,801	7,200	6,901	7,099
千葉県	6,532	7,329	6,904	6,088	6,358	6,994	6,826	6,420	6,246	7,000
東京都	15,642	15,337	15,165	14,442	16,148	14,620	13,987	13,951	12,415	14,209
神奈川県	8,849	9,506	7,895	8,012	8,230	8,407	8,235	8,436	7,812	7,746
山梨県	750	967	779	809	819	870	966	776	654	907
長野県	2,179	2,414	2,008	2,108	2,212	1,941	2,084	2,116	1,770	2,009
関東合計	51,042	53,856	48,518	47,061	49,960	49,540	47,863	46,500	42,623	47,472
全国合計	135,455	148,457	130,793	129,600	133,317	133,032	131,147	124,938	114,301	122,469

貴社の主要な営業テリトリである関東地方の公共工事と民間工事の市場規模の趨勢を見える化しています。
2010年度における市場規模を100として、2021年度まで12年間の推移を折れ線グラフで表示しました。
公共工事の市場規模は前払保証額、建築工事は建築着工面積を、2010年度比で指標化しています。
また全国合計、地方合計、都道府県別の趨勢が比較できるように、グラフを並べて表示しました。

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

自社と景況の比較

◆群馬県の売上高TOP5社+(株)サンプル建設様の売上高増加率(2001年度比)



	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
TOP5社	0.3%	6.9%	12.1%	22.7%	29.0%	35.3%	27.9%	24.4%	42.4%	24.6%
自社	39.1%	15.6%	-9.7%	11.9%	18.1%	2.0%	-28.6%	38.4%	32.6%	26.6%

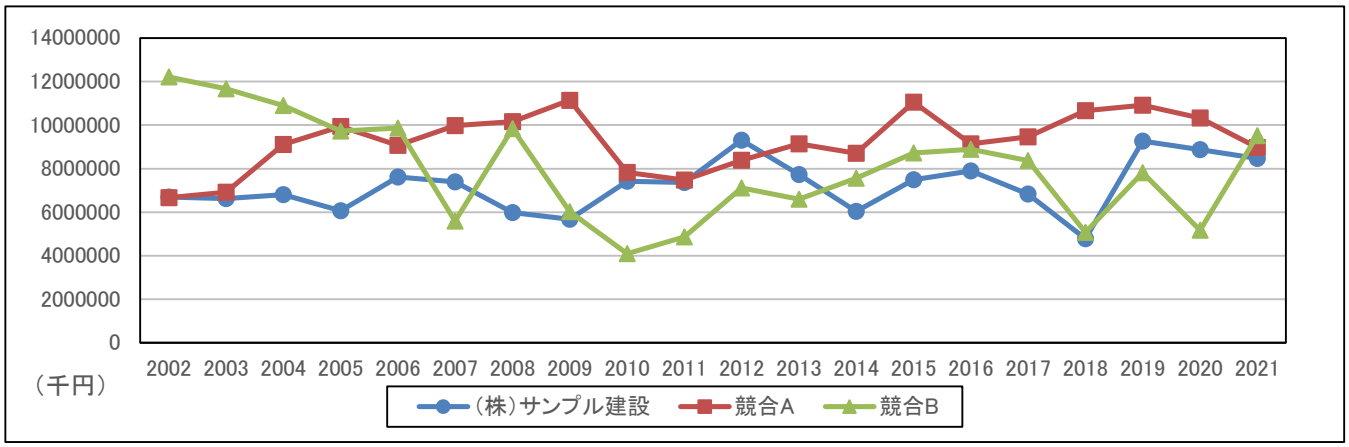
	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
TOP5社	0.0%	-4.6%	-1.9%	-4.8%	0.5%	0.3%	3.7%	1.0%	-10.4%	-11.4%
自社	0.0%	-1.0%	1.6%	-9.5%	13.8%	10.5%	-10.6%	-15.2%	10.9%	10.0%

20期前の売上高を基準に、直近年度までの売上高増加率を折れ線グラフで表示しました。
同一都道府県内の建設業者TOP5の推移と比較することで、景況と自社の状況を把握することができます。

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

競合他社比較

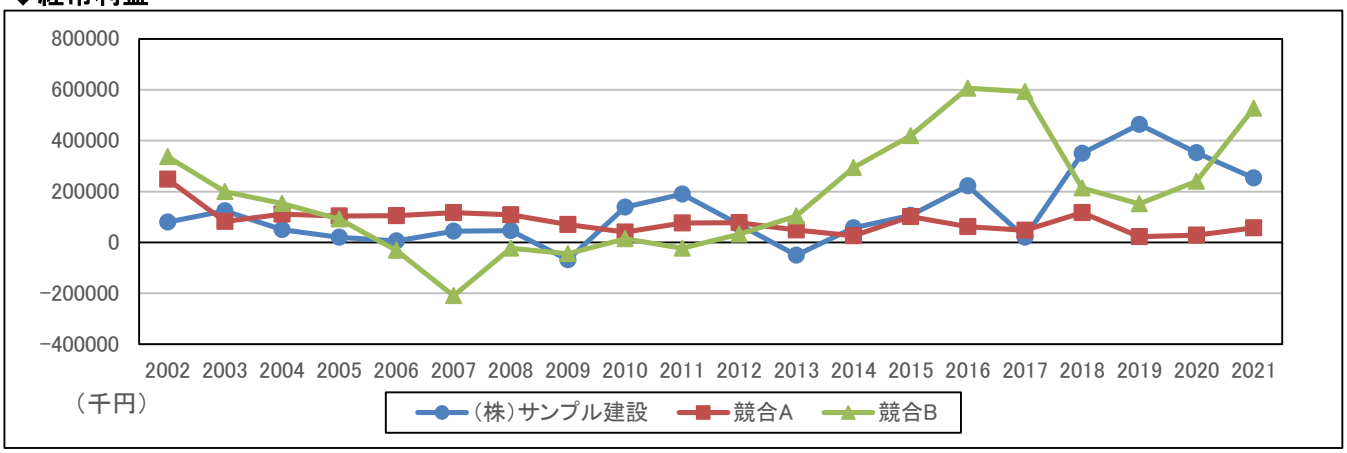
◆売上高



売上高	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
(株)サンプル建設	9,307,665	7,734,496	6,041,986	7,484,985	7,901,327	6,827,704	4,779,318	9,260,792	8,872,727	8,468,970
競合A	8,378,646	9,133,705	8,708,886	11,048,811	9,139,039	9,463,510	10,659,713	10,909,593	10,334,405	8,969,313
競合B	7,113,652	6,594,071	7,565,752	8,714,675	8,886,416	8,372,411	5,067,875	7,805,746	5,173,118	9,515,485

（千円）

◆経常利益



経常利益	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
(株)サンプル建設	70,080	-49,978	57,418	105,685	222,262	20,572	350,619	463,930	352,374	253,325
競合A	77,441	49,210	26,529	101,397	62,092	47,217	116,484	22,648	28,960	57,198
競合B	31,755	103,926	293,619	419,458	606,349	592,382	213,800	151,369	240,180	527,443

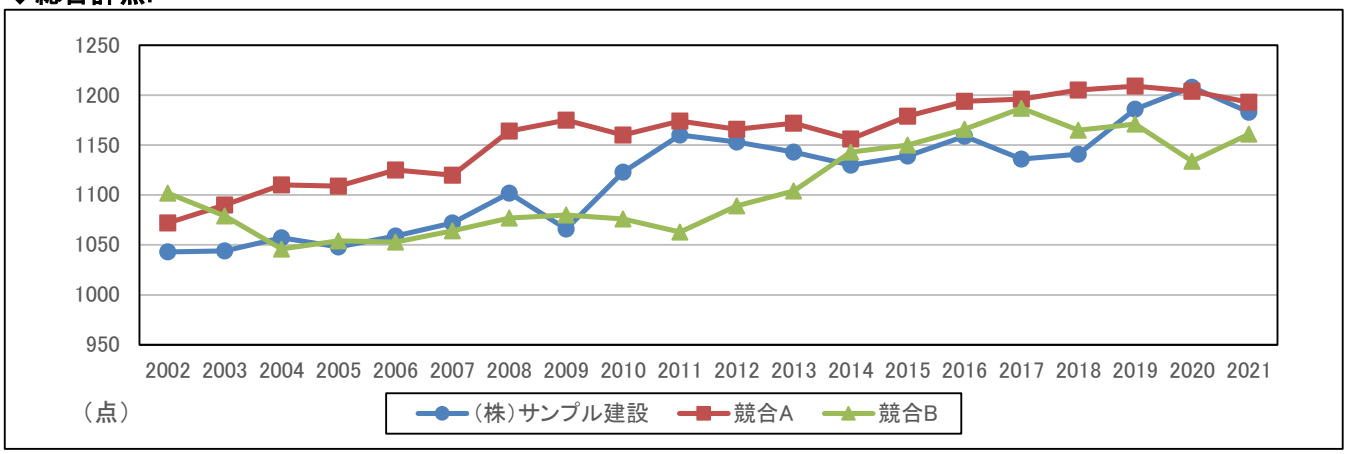
（千円）

同一都道府県内の建設業者を完成工事高順に順位付けを行い、自社の一つ上・一つ下の順位に位置する建設業者を「競合他社」と設定し、3社間の「売上高」「総合評点P」「評点Y」「労働生産性」「付加価値生産性」を比較しております。
業界ランキングと併せて、自社の強み・弱みを把握する材料としてお役立てください。

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

競合他社比較

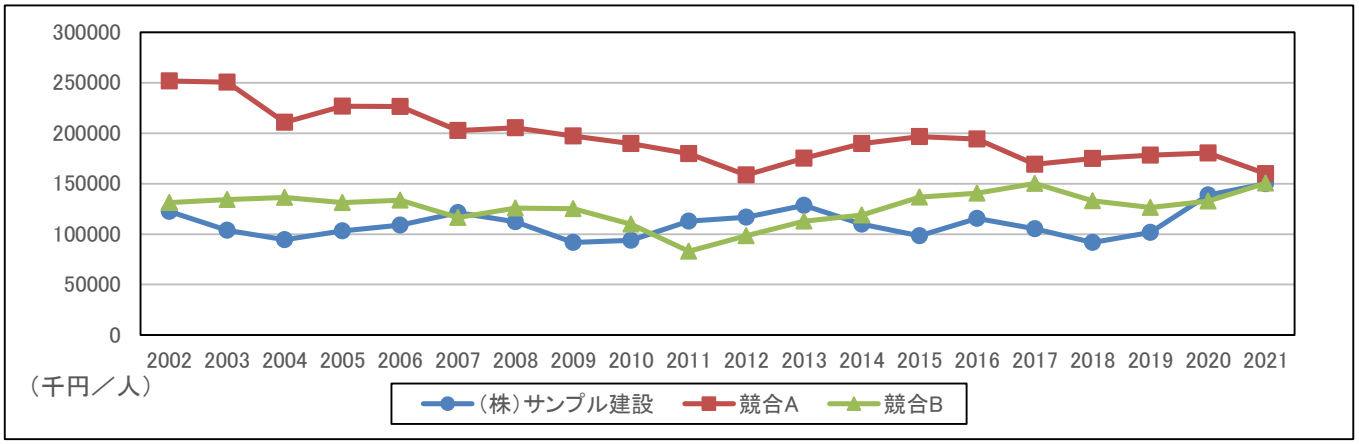
◆総合評点P



総合評点P	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
(株)サンプル建設	1,153	1,143	1,130	1,139	1,159	1,136	1,141	1,186	1,208	1,183
競合A	1,166	1,172	1,156	1,179	1,194	1,196	1,205	1,209	1,204	1,193
競合B	1,089	1,104	1,143	1,150	1,166	1,187	1,165	1,171	1,134	1,161

（点）

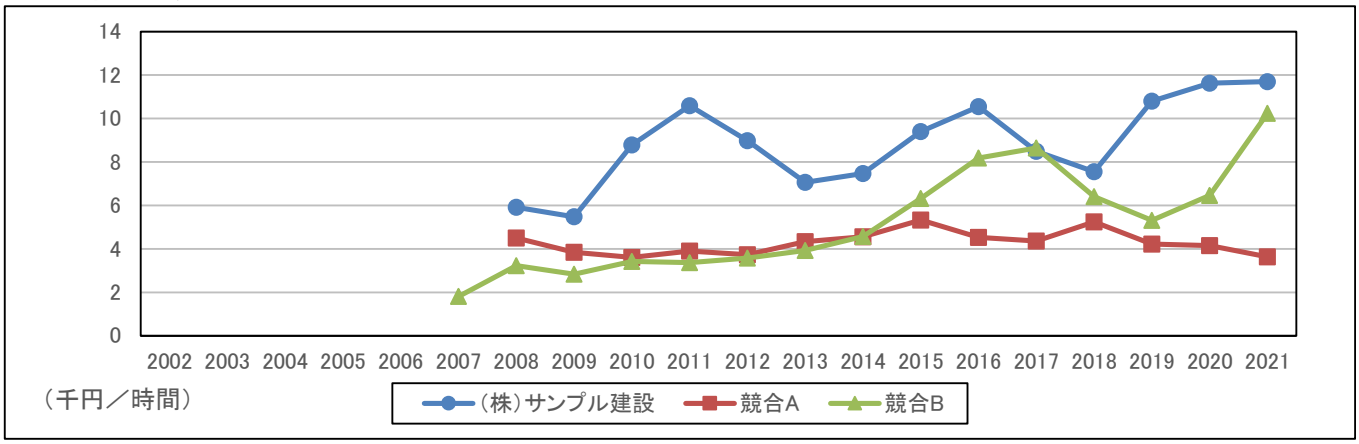
◆労働生産性



労働生産性	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
(株)サンプル建設	116,873	128,486	109,872	98,420	115,409	105,190	91,693	101,796	138,720	149,907
競合A	158,491	175,124	189,815	196,540	194,114	169,114	174,786	178,344	180,248	159,875
競合B	98,415	112,851	118,828	136,735	140,693	150,069	133,039	126,428	132,600	150,458

（千円／人）

◆付加価値生産性



付加価値生産性	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
(株)サンプル建設	8.98	7.06	7.47	9.40	10.55	8.49	7.55	10.81	11.63	11.70
競合A	3.73	4.33	4.56	5.33	4.53	4.36	5.25	4.22	4.16	3.63
競合B	3.59	3.93	4.57	6.33	8.19	8.65	6.41	5.32	6.46	10.24

（千円／時間）

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

業界ランキングの解説

『業界ランキング(次ページ以降)』は、貴社経営の可視化・見える化を実現します。

業界ランキング

『業界ランキング』は、貴社と同一地域、同業種、同規模の建設業者を以下の指標で比較しています。
① 平均完成工事高(主要工種)
② 経営事項審査の総合評定値Pと5評点(X1評点・X2評点・Y評点・Z評点・W評点)
③ 企業規模(資本金、売上高、総資本(当期))
④ 経営状況分析で公表されている代表的な指標
(営業キャッシュフロー(2年平均)、総資本売上総利益率、売上高経常利益率
純支払利息比率、自己資本比率)

『業界ランキング』は、地域で競合する他社をベンチマーキング相手と仮定して、経営目標として設定したり、業績評価の基準値とすることで、具体的な経営目標を設定するためにご利用下さい。

自社経営を高く広い視点から俯瞰して、現況を大局的に把握して、進むべき方向を発見するヒントとして
この『経営コックピット』と『業界ランキング』をお役立て下さい。

Copyright © 2004-2021 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

業界ランキング（群馬県）

順位	許可番号	企業名	所在地	主工種名	合計平均 完成工事高	P	X1	X2	Y	Z	W	資本金	総資本当期	売上高	営業CF (2年平均)	総資本売上 総利益率	売上高 経常利益率	純支払 利息比率	自己資本 比率
1			群馬県太田市	建築一式	57,063,107	1,664	2,045	1,375	1,172	1,816	1,719	1,110,000	52,301,831	59,431,579	4,813,394	16.329	5.100	0.102	23.317
2			群馬県前橋市	管	41,662,347	1,598	1,814	1,376	1,311	1,796	1,510	5,000,000	44,408,814	43,767,111	2,238,202	11.758	5.100	-0.300	68.500
3			群馬県前橋市	建築一式	26,579,968	1,432	1,599	1,158	1,083	1,618	1,586	1,886,089	25,199,000	31,689,000	270,500	8.896	3.197	0.016	57.129
4			群馬県太田市	建築一式	22,699,674	1,433	1,620	1,112	1,175	1,637	1,444	371,883	13,340,980	20,135,068	1,123,060	18.521	5.100	-0.014	55.375
5			群馬県館林市	建築一式	19,595,611	1,390	1,554	1,142	1,108	1,556	1,463	30,000	22,817,069	20,802,826	2,628,827	9.929	5.100	-0.003	34.364
6			群馬県高崎市	建築一式	17,678,145	1,358	1,526	1,164	1,220	1,441	1,320	80,000	17,418,006	15,367,908	878,588	10.092	5.100	-0.300	59.578
7			群馬県高崎市	管	15,538,368	1,404	1,444	1,133	1,287	1,540	1,539	1,029,213	26,049,081	26,250,632	1,619,715	16.650	5.100	-0.071	55.140
8			群馬県太田市	建築一式	14,560,798	1,213	1,501	960	722	1,422	1,292	80,000	11,063,016	10,541,279	106,679	6.500	2.881	0.025	25.223
9			群馬県太田市	管	11,225,373	1,183	1,411	1,034	757	1,302	1,320	100,000	14,063,649	13,206,611	398,663	15.386	5.100	0.326	18.454
10			群馬県前橋市	建築一式	9,272,764	1,193	1,431	865	795	1,309	1,463	60,000	5,641,335	8,969,313	154,377	8.198	0.638	0.004	40.178
11	00-000000	（株）サンプル建設	群馬県〇〇〇〇	建築一式	7,945,091	1,183	1,302	962	924	1,255	1,434	60,000	5,432,591	8,468,970	-92,514	24.358	2.991	0.017	55.113
12			群馬県前橋市	建築一式	7,372,439	1,161	1,362	987	720	1,332	1,301	100,000	9,635,151	9,515,485	-127,857	10.761	5.100	0.236	36.085
13			群馬県伊勢崎市	建築一式	7,110,657	1,170	1,314	909	877	1,254	1,444	45,000	4,252,688	6,588,890	176,528	14.856	2.288	0.013	58.476
14			群馬県富岡市	建築一式	6,900,238	1,128	1,319	908	715	1,273	1,339	70,000	5,212,041	6,232,115	-356,206	18.650	5.100	0.148	30.228
15			群馬県藤岡市	建築一式	6,648,744	1,170	1,266	954	887	1,275	1,425	100,000	4,735,680	6,885,973	362,609	16.789	5.100	-0.087	43.827
16			群馬県沼田市	土木一式	6,480,508	1,183	1,172	994	963	1,361	1,387	49,000	4,685,727	6,982,498	182,312	20.711	5.100	-0.014	60.105
17			群馬県前橋市	管	6,007,591	1,203	1,354	938	946	1,447	1,149	90,000	3,702,257	6,134,774	340,136	26.510	4.651	-0.023	49.772
18			群馬県前橋市	電気	5,719,822	1,162	1,343	965	954	1,312	1,083	54,000	4,070,197	6,231,289	230,805	14.828	5.100	-0.131	68.500
19			群馬県前橋市	建築一式	5,145,036	1,144	1,268	884	811	1,297	1,387	95,000	3,721,821	4,303,659	-178,809	16.762	4.795	-0.230	49.914
20			群馬県伊勢崎市	建築一式	5,079,412	1,154	1,279	947	841	1,275	1,368	100,000	6,235,359	3,852,315	427,779	8.616	5.100	-0.287	43.390
21			群馬県渋川市	土木一式	4,453,399	1,101	1,038	941	916	1,220	1,415	30,000	3,141,123	3,811,331	135,403	12.218	5.100	-0.221	63.368
22			群馬県前橋市	土木一式	4,374,675	1,109	1,108	907	824	1,269	1,425	45,000	3,230,896	4,896,590	-272,978	17.835	4.620	-0.011	54.920
23			群馬県吾妻郡東吾妻町	土木一式	4,307,825	1,186	1,187	987	964	1,314	1,463	98,000	5,122,500	7,024,834	945,641	14.310	5.100	-0.021	48.981
24			群馬県前橋市	鋼構造物	3,950,201	1,017	1,240	952	956	842	1,083	49,500	5,273,238	5,974,545	207,572	21.220	4.367	-0.040	63.644
25			群馬県高崎市	建築一式	3,943,771	1,071	1,170	867	760	1,181	1,339	36,000	2,466,255	3,936,198	-117,559	10.084	1.654	0.106	54.872
26			群馬県前橋市	鋼構造物	3,928,006	1,029	1,173	957	703	976	1,387	20,000	10,081,458	5,653,413	318,367	6.500	5.100	0.400	31.102
27			群馬県前橋市	土木一式	3,872,037	1,135	1,093	947	921	1,272	1,453	60,000	5,181,281	4,133,186	35,004	12.517	4.394	-0.300	68.500
28			群馬県前橋市	建築一式	3,773,659	1,012	1,243	761	509	1,176	1,273	60,000	4,375,019	3,544,019	-160,565	6.500	0.533	0.578	12.602
29			群馬県富岡市	土木一式	3,525,925	1,139	1,037	966	959	1,310	1,434	48,000	5,824,735	4,332,044	338,483	10.346	5.100	-0.185	68.500
30			群馬県高崎市	電気	3,432,437	1,134	1,158	908	787	1,373	1,387	98,000	5,255,182	4,903,087	123,257	15.655	-0.579	0.050	44.131
31			群馬県沼田市	土木一式	3,357,163	1,094	1,048	904	886	1,240	1,396	50,000	3,036,670	3,930,941	160,335	10.231	5.048	-0.030	67.959
32			群馬県吾妻郡東吾妻町	土木一式	3,354,554	1,043	1,030	881	772	1,148	1,415	35,000	2,611,202	3,365,625	253,176	7.804	0.430	0.011	41.625
33			群馬県伊勢崎市	土木一式	3,345,046	1,083	1,001	880	886	1,252	1,406	95,000	2,865,892	2,484,030	391,916	10.555	5.100	-0.300	58.779
34			群馬県高崎市	消防施設	3,302,790	1,022	1,129	847	712	1,101	1,301	50,000	3,250,973	3,758,655	177,983	24.687	5.100	0.364	15.309
35			群馬県富岡市	鋼構造物	3,225,103	870	1,217	880	670	685	855	48,600	5,289,654	3,351,681	-24,956	8.209	3.699	0.176	35.949
36			群馬県桐生市	電気	3,221,555	1,060	1,091	897	767	1,155	1,406	495,000	3,690,569	3,731,155	300,378	8.011	4.438	0.170	49.805
37			群馬県藤岡市	ほ装	3,125,633	1,052	1,098	854	951	1,011	1,377	24,000	1,324,096	3,865,181	78,313	43.993	4.111	0.265	64.170
38			群馬県前橋市	建築一式	2,999,125	1,017	1,208	821	854	1,148	893	30,000	1,749,200	2,595,441	-8,940	33.115	2.102	0.054	41.311
39			群馬県安中市	建築一式	2,852,818	1,054	1,132	896	856	1,063	1,330	35,000	3,767,805	3,501,723	101,579	12.295	5.100	-0.165	55.421
40			群馬県邑楽郡邑楽町	建築一式	2,801,661	1,039	1,101	855	785	1,127	1,311	30,000	3,430,748	3,161,659	317,514	11.763	5.100	0.076	40.812
41			群馬県太田市	建築一式	2,750,269	901	1,155	700	576	1,101	779	50,000	2,633,295	3,135,017	-356,598	25.092	-0.152	0.490	6.456
42			群馬県前橋市	土木一式	2,686,780	1,075	1,159	900	722	1,238	1,311	20,000	3,848,363	3,238,913	418,076	17.277	5.100	0.157	18.691
43			群馬県前橋市	土木一式	2,669,340	1,031	964	907	882	1,128	1,301	20,000	3,434,208	2,710,162	350,948	25.764	5.100	-0.300	46.626
44			群馬県高崎市	建具	2,589,862	845	1,164	767	938	645	598	10,000	1,073,118	2,487,849	135,386	39.192	1.768	-0.088	42.594
45			群馬県前橋市	建築一式	2,471,016	985	1,089	820	889	960	1,149	20,000	860,174	2,268,599	13,825	17.285	5.100	-0.001	68.500
46			群馬県高崎市	管	2,462,151	1,014	1,136	851	867	1,002	1,187	20,000	2,149,860	2,999,259	120,565	18.107	5.099	-0.034	49.240
47			群馬県藤岡市	建築一式	2,457,018	1,022	1,095	765	662	1,166	1,396	100,000	3,583,449	1,265,927	231,873	6.500	-5.624	-0.300	46.796
48			群馬県富岡市	建築一式	2,361,032	1,066	1,111	858	847	1,185	1,292	33,000	2,341,989	2,110,523	56,011	11.058	1.193	-0.108	64.166
49			群馬県高崎市	管	2,344,344	1,130	1,142	936	995	1,211	1,349	36,000	3,526,271	2,454,656	344,866	15.231	5.100	-0.036	68.500
50			群馬県伊勢崎市	管	2,320,707	1,083	1,102	881	834	1,223	1,349	50,000	2,731,314	2,840,384	-56,985	15.605	5.100	-0.148	48.721
51			群馬県邑楽郡千代田町	土木一式	2,306,210	1,090	1,102	843	864	1,168	1,491	20,000	1,708,548	2,512,359	143,244	15.069	5.055	-0.026	58.344
52			群馬県前橋市	電気	2,241,351	1,144	1,110	950	976	1,278	1,396	95,000	2,723,817	2,081,894	344,753	34.192	5.100	0.033	68.500
53			群馬県吾妻郡嬬恋村	土木一式	2,230,906	1,128	1,096	903	864	1,248	1,558	40,000	1,991,037	2,207,877	170,460	16.778	5.100	-0.001	60.977
54			群馬県前橋市	消防施設	2,229,569	1,043	1,083	876	871	1,113	1,254	20,000	2,112,635	2,324,939	171,781	16.954	5.100	-0.273	54.034
55			群馬県富岡市	とび・土工・コンクリート	2,229,464	1,078	1,133	751	672	1,307	1,472	56,000	2,158,941	2,342,175	198,536	16.947	2.103	0.340	18.615
56			群馬県前橋市	とび・土工・コンクリート	2,188,864	905	1,118	791	774	781	1,045	20,000	1,583,862	1,613,514	62,057	14.363	3.933	0.084	51.392
57			群馬県高崎市	管	2,064,840	1,124	1,123	836	918	1,306	1,387	50,000	1,614,375	2,043,032	131,744	23.608	5.100	-0.168	66.323
58			群馬県太田市	土木一式	2,037,233	1,004	1,029	840	856	1,008	1,320	50,000	1,724,744	3,059,331	-14,021	20.424	5.100	-0.124	54.393
59			群馬県伊勢崎市	電気	2,023,712	970	1,117	726	575	1,071	1,330	40,000	2,032,594	1,841,246	-38,451	19.274	1.093	0.605	10.134
60			群馬県沼田市	建築一式	2,018,009	900	1,054	884	978	804	712	30,000	5,308,488	3,122,818	191,168	29.300	0.153	-0.300	68.500
61			群馬県高崎市	土木一式	2,010,050	1,038	933	798	906	1,183	1,387	63,000	1,050,507	2,140,102	60,822	27.764	5.100	-0.083	58.464
62			群馬県太田市	ほ装	1,990,685	968	1,006	795	774	989	1,301	30,000	1,423,921	2,250,583	159,211	32.493	5.100	0.300	17.727
63			群馬県太田市	土木一式	1,970,830	1,092	1,083	870	896	1,155	1,482	30,000	1,575,276	2,464,683	225,309	33.550	5.100	0.016	45.250
64			群馬県渋川市	電気	1,936,359	1,068	1,086	838	923	1,174	1,282	91,750	983,654	2,029,953	244,341	42.772	5.100	-0.027	40.357
65			群馬県太田市	解体	1,913,322	966	1,108	896	862	857	1,121	30,000	2,196,323	2,409,623	153,958	34.776	5.100	-0.020	39.685
66			群馬県前橋市	土木一式	1,909,204	951	741	848	852	1,045	1,377	20,000	1,483,769	2,090,543	202,237	17.144	5.100	-0.032	47.889
67			群馬県桐生市	建築一式	1,902,390	969	1,059	788	799	1,033	1,121	40,000	1,038,171	1,902,737	15,089	23.929	5.100	0.416	33.219
68			群馬県渋川市	建築一式	1,877,494	978	1,108	789	677	1,055	1,225	43,200	1,790,498	1,470,473	-43,858	6.500	-2.505	0.017	44.410
69			群馬県桐生市	建築一式	1,836,474	974	1,085	731	553	1,130	1,330	35,000	1,664,917	1,491,224	200,152	9.645	5.100	0.828	6.687
70			群馬県桐生市	管	1,824,826	995	1,018	809	800	1,056	1,301	98,000	1,331,528	2,136,710	135,501	21.379	5.100	0.106	43.180
71			群馬県前橋市	電気	1,798,065	1,037	1,101	853	969	1,154	1,007	20,000	1,288,354	2,123,444	115,361	46.628	5.100	0.013	59.664
72			群馬県桐生市	建築一式	1,775,174	1,036	1,080	782	893	1,138	1,235	80,000	1,044,518	2,458,650	143,911	16.546	5.093	0.041	65.565
73			群馬県前橋市	管	1,766,022	1,027	1,097	826	827	1,095	1,263	24,000	1,736,559	1,613,839	91,551	27.065	4.232	0.071	50.374
74			群馬県高崎市	電気	1,754,167	1,023	1,100	799	792	1,031	1,415	90,000	1,185,035	1,736,303	66,576	25.922	5.100	0.133	39.259
75			群馬県太田市	管	1,749,608	760	813	927	404	789	931	50,000	12,365,548	2,665,288	601,306	8.025	2.964	2.879	6.748
76			群馬県高崎市	土木一式	1,736,980	1,024	992	824	969	1,015	1,368	70,500	794,084	1,833,924	137,835	38.172	5.100	-0.052	68.500
77			群馬県桐生市	建築一式	1,722,664	993	1,002	805	867	1,040	1,254	90,000	1,455,246	1,738,705	99,585	32.231	3.462	0.017	52.769
78			群馬県高崎市	建築一式	1,686,419	954	1,008	861	670	975	1,301	50,000	2,869,050	2,018,924	260,667	12.507	5.100	0.685	35.069
79			群馬県太田市	管	1,671,005	1,009	1,092	739	792	1,070	1,330	20,000	1,021,066	1,647,260	-3,044	21.985	2.961	-0.078	39.053
80			群馬県高崎市	管	1,664,666	1,001	1,089	741	775	1,028	1,368	20,000	812,839	1,700,229	73,772	27.518	1.944	0.079	29.529

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

業界ランキング（群馬県　建築一式）

順位	許可番号	企業名	所在地	工種名	工種別平均完成工事高	P	X1	X2	Y	Z	W	資本金	総資本当期	売上高	営業CF(2年平均)	総資本売上総利益率	売上高経常利益率	純支払利息比率	自己資本比率
1			群馬県太田市	建築一式	54,472,718	1,664	2,045	1,375	1,172	1,816	1,719	1,110,000	52,301,831	59,431,579	4,813,394	16.329	5.100	0.102	23.317
2			群馬県太田市	建築一式	16,274,148	1,433	1,620	1,112	1,175	1,637	1,444	371,883	13,340,980	20,135,068	1,123,060	18.521	5.100	-0.014	55.375
3			群馬県前橋市	建築一式	14,913,480	1,432	1,599	1,158	1,083	1,618	1,586	1,886,089	25,199,000	31,689,000	270,500	8.896	3.197	0.016	57.129
4			群馬県館林市	建築一式	12,803,941	1,390	1,554	1,142	1,108	1,556	1,463	30,000	22,817,069	20,802,826	2,628,827	9.929	5.100	-0.003	34.364
5			群馬県高崎市	建築一式	11,659,507	1,358	1,526	1,164	1,220	1,441	1,320	80,000	17,418,006	15,367,908	878,588	10.092	5.100	-0.300	59.578
6			群馬県太田市	建築一式	10,840,061	1,213	1,501	960	722	1,422	1,292	80,000	11,063,016	10,541,279	106,679	6.500	2.881	0.025	25.223
7			群馬県前橋市	建築一式	8,647,573	1,193	1,431	865	795	1,309	1,463	60,000	5,641,335	8,969,313	154,377	8.198	0.638	0.004	40.178
8			群馬県前橋市	建築一式	6,072,562	1,161	1,362	987	720	1,332	1,301	100,000	9,635,151	9,515,485	-127,857	10.761	5.100	0.236	36.085
9			群馬県富岡市	建築一式	5,180,380	1,128	1,319	908	715	1,273	1,339	70,000	5,212,041	6,232,115	-356,206	18.650	5.100	0.148	30.228
10			群馬県伊勢崎市	建築一式	5,085,418	1,170	1,314	909	877	1,254	1,444	45,000	4,252,688	6,588,890	176,528	14.856	2.288	0.013	58.476
11	00-000000	（株）サンプル建設	群馬県〇〇〇〇	建築一式	4,850,349	1,183	1,302	962	924	1,255	1,434	60,000	5,432,591	8,468,970	-92,514	24.358	2.991	0.017	55.113
12			群馬県伊勢崎市	建築一式	4,396,868	1,154	1,279	947	841	1,275	1,368	100,000	6,235,359	3,852,315	427,779	8.616	5.100	-0.287	43.390
13			群馬県前橋市	建築一式	4,191,819	1,144	1,268	884	811	1,297	1,387	95,000	3,721,821	4,303,659	-178,809	16.762	4.795	-0.230	49.914
14			群馬県藤岡市	建築一式	4,142,402	1,170	1,266	954	887	1,275	1,425	100,000	4,735,680	6,885,973	362,609	16.789	5.100	-0.087	43.827
15			群馬県前橋市	建築一式	3,690,006	1,012	1,243	761	509	1,176	1,273	60,000	4,375,019	3,544,019	-160,565	6.500	0.533	0.578	12.602
16			群馬県沼田市	建築一式	3,423,907	1,177	1,230	994	963	1,279	1,387	49,000	4,685,727	6,982,498	182,312	20.711	5.100	-0.014	60.105
17			群馬県前橋市	建築一式	2,999,125	1,017	1,208	821	854	1,148	893	30,000	1,749,200	2,595,441	-8,940	33.115	2.102	0.054	41.311
18			群馬県前橋市	建築一式	2,670,628	1,312	1,175	1,376	1,311	1,293	1,510	5,000,000	44,408,814	43,767,111	2,238,202	11.758	5.100	-0.300	68.500
19			群馬県高崎市	建築一式	2,624,857	1,071	1,170	867	760	1,181	1,339	36,000	2,466,255	3,936,198	-117,559	10.084	1.654	0.106	54.872
20			群馬県太田市	建築一式	2,469,561	901	1,155	700	576	1,101	779	50,000	2,633,295	3,135,017	-356,598	25.092	-0.152	0.490	6.456
21			群馬県前橋市	建築一式	2,241,577	1,105	1,137	907	824	1,226	1,425	45,000	3,230,896	4,896,590	-272,978	17.835	4.620	-0.011	54.920
22			群馬県安中市	建築一式	2,175,327	1,054	1,132	896	856	1,063	1,330	35,000	3,767,805	3,501,723	101,579	12.295	5.100	-0.165	55.421
23			群馬県富岡市	建築一式	1,894,116	1,066	1,111	858	847	1,185	1,292	33,000	2,341,989	2,110,523	56,011	11.058	1.193	-0.108	64.166
24			群馬県渋川市	建築一式	1,852,736	978	1,108	789	677	1,055	1,225	43,200	1,790,498	1,470,473	-43,858	6.500	-2.505	0.017	44.410
25			群馬県邑楽郡邑楽町	建築一式	1,755,692	1,039	1,101	855	785	1,127	1,311	30,000	3,430,748	3,161,659	317,514	11.763	5.100	0.076	40.812
26			群馬県前橋市	建築一式	1,752,954	1,122	1,101	947	921	1,211	1,453	60,000	5,181,281	4,133,186	35,004	12.517	4.394	-0.300	68.500
27			群馬県渋川市	建築一式	1,705,957	1,051	1,097	941	916	962	1,415	30,000	3,141,123	3,811,331	135,403	12.218	5.100	-0.221	63.368
28			群馬県藤岡市	建築一式	1,678,174	1,022	1,095	765	662	1,166	1,396	100,000	3,583,449	1,265,927	231,873	6.500	-5.624	-0.300	46.796
29			群馬県前橋市	建築一式	1,594,656	985	1,089	820	889	960	1,149	20,000	860,174	2,268,599	13,825	17.285	5.100	-0.001	68.500
30			群馬県沼田市	建築一式	1,576,255	1,064	1,088	904	886	1,080	1,396	50,000	3,036,670	3,930,941	160,335	10.231	5.048	-0.030	67.959
31			群馬県高崎市	建築一式	1,557,879	943	1,087	696	598	1,003	1,311	70,000	1,639,157	1,237,224	-120,190	10.208	1.814	0.376	29.889
32			群馬県桐生市	建築一式	1,538,247	974	1,085	731	553	1,130	1,330	35,000	1,664,917	1,491,224	200,152	9.645	5.100	0.828	6.687
33			群馬県吾妻郡東吾妻町	建築一式	1,530,000	993	1,085	881	772	892	1,415	35,000	2,611,202	3,365,625	253,176	7.804	0.430	0.011	41.625
34			群馬県桐生市	建築一式	1,479,586	1,036	1,080	782	893	1,138	1,235	80,000	1,044,518	2,458,650	143,911	16.546	5.093	0.041	65.565
35			群馬県桐生市	建築一式	1,446,225	1,008	1,076	817	874	1,032	1,225	60,000	1,126,568	1,663,868	112,996	16.769	5.100	-0.001	62.556
36			群馬県太田市	建築一式	1,444,855	948	1,076	690	680	1,058	1,168	55,000	933,256	1,743,144	-225,028	9.090	-1.740	0.102	45.930
37			群馬県みどり市	建築一式	1,432,607	952	1,074	761	747	944	1,225	50,000	1,465,284	1,785,144	39,771	24.857	5.100	0.098	25.816
38			群馬県高崎市	建築一式	1,393,423	853	1,069	714	473	1,025	855	30,000	1,356,097	1,209,698	51,863	8.981	1.766	1.396	8.086
39			群馬県藤岡市	建築一式	1,316,324	915	1,059	688	598	925	1,311	50,000	959,056	1,420,393	15,523	13.675	-0.563	0.409	8.156
40			群馬県桐生市	建築一式	1,314,286	969	1,059	788	799	1,033	1,121	40,000	1,038,171	1,902,737	15,089	23.929	5.100	0.416	33.219
41			群馬県富岡市	建築一式	1,284,343	1,087	1,055	966	959	1,084	1,434	48,000	5,824,735	4,332,044	338,483	10.346	5.100	-0.185	68.500
42			群馬県沼田市	建築一式	1,277,071	900	1,054	884	978	804	712	30,000	5,308,488	3,122,818	191,168	29.300	0.153	-0.300	68.500
43			群馬県高崎市	建築一式	1,240,985	977	1,050	826	708	1,065	1,216	21,000	2,260,438	1,562,208	-43,102	14.807	5.100	0.116	39.465
44			群馬県高崎市	建築一式	1,230,137	911	1,048	707	790	884	1,092	28,000	642,589	1,150,013	36,392	38.186	1.114	0.172	25.548
45			群馬県前橋市	建築一式	1,198,147	1,028	1,044	957	703	1,100	1,387	20,000	10,081,458	5,653,413	318,367	6.500	5.100	0.400	31.102
46			群馬県利根郡川場村	建築一式	1,169,402	987	1,039	728	812	1,054	1,282	40,000	674,690	1,135,035	62,032	30.331	3.008	-0.001	36.358
47			群馬県沼田市	建築一式	1,147,748	977	1,034	675	749	1,044	1,377	30,000	764,253	1,505,043	7,583	25.667	2.400	0.098	21.604
48			群馬県吾妻郡東吾妻町	建築一式	1,096,311	1,087	1,024	987	964	1,081	1,463	98,000	5,122,500	7,024,834	945,641	14.310	5.100	-0.021	48.981
49			群馬県高崎市	建築一式	1,094,082	898	1,024	712	570	951	1,225	45,000	919,520	1,077,877	-23,761	10.211	0.658	0.867	21.959
50			群馬県高崎市	建築一式	1,012,471	954	1,008	861	670	975	1,301	50,000	2,869,050	2,018,924	260,667	12.507	5.100	0.685	35.069
51			群馬県桐生市	建築一式	982,240	993	1,002	805	867	1,040	1,254	90,000	1,455,246	1,738,705	99,585	32.231	3.462	0.017	52.769
52			群馬県伊勢崎市	建築一式	978,461	968	1,001	742	866	957	1,292	45,000	889,721	1,096,776	24,982	24.939	0.562	-0.024	59.491
53			群馬県渋川市	建築一式	972,237	974	1,000	806	831	858	1,482	20,000	1,339,303	1,487,785	135,763	15.678	5.100	-0.035	46.425
54			群馬県渋川市	建築一式	879,006	990	983	819	861	1,063	1,225	60,000	829,429	757,578	111,165	10.697	5.100	-0.043	68.500
55			群馬県前橋市	建築一式	874,172	707	982	722	580	739	351	30,000	1,041,195	866,145	69,006	17.152	2.495	0.775	15.478
56			群馬県伊勢崎市	建築一式	861,151	1,039	979	880	886	1,095	1,406	95,000	2,865,892	2,484,030	391,916	10.555	5.100	-0.300	58.779
57			群馬県前橋市	建築一式	848,884	1,056	977	887	876	1,097	1,529	25,000	2,734,253	1,816,251	49,631	15.521	2.952	0.036	68.500
58			群馬県太田市	建築一式	846,794	904	976	671	682	866	1,377	20,000	788,523	1,133,969	-33,693	17.010	-2.460	0.246	33.957
59			群馬県太田市	建築一式	800,394	1,003	968	840	856	1,065	1,320	50,000	1,724,744	3,059,331	-14,021	20.424	5.100	-0.124	54.393
60			群馬県渋川市	建築一式	775,369	882	964	752	799	817	1,092	20,000	892,551	799,424	20,466	6.500	0.436	-0.002	68.500
61			群馬県みどり市	建築一式	771,132	780	964	641	384	888	959	21,000	690,147	133,505	-73,591	6.500	-8.500	1.221	17.655
62			群馬県高崎市	建築一式	752,412	960	962	750	774	987	1,368	45,000	967,106	964,298	-35,109	12.614	0.293	0.117	55.602
63			群馬県邑楽郡千代田町	建築一式	747,488	921	961	648	777	930	1,301	25,000	426,775	662,659	14,252	21.937	0.462	0.047	38.558
64			群馬県伊勢崎市	建築一式	732,211	853	959	705	864	780	931	20,000	462,508	848,588	24,728	39.075	3.158	0.072	39.128
65			群馬県渋川市	建築一式	726,664	783	958	683	603	941	570	30,000	1,228,416	1,842,727	-227,287	15.827	0.664	0.407	7.757
66			群馬県伊勢崎市	建築一式	698,231	952	955	767	899	885	1,311	30,000	554,595	949,826	79,564	20.342	5.100	0.012	68.500
67			群馬県前橋市	建築一式	678,712	923	952	731	663	932	1,396	85,000	680,795	442,475	8,189	13.160	0.561	0.437	45.276
68			群馬県伊勢崎市	建築一式	676,251	940	952	747	782	915	1,368	20,000	673,382	617,521	65,924	11.760	0.442	0.038	59.933
69			群馬県高崎市	建築一式	652,648	1,001	949	798	906	1,019	1,387	63,000	1,050,507	2,140,102	60,822	27.764	5.100	-0.083	58.464
70			群馬県太田市	建築一式	651,417	949	949	852	780	914	1,330	48,000	1,976,309	1,114,641	73,754	14.879	5.100	0.127	62.964
71			群馬県前橋市	建築一式	642,949	670	948	608	667	727	180	20,000	490,852	651,934	50,102	29.245	-4.763	0.225	10.197
72			群馬県前橋市	建築一式	631,621	920	946	744	887	792	1,311	60,000	431,344	743,682	14,308	19.800	4.207	-0.001	68.500
73			群馬県太田市	建築一式	587,915	868	939	732	821	702	1,225	40,000	504,433	757,748	-65,170	18.252	0.644	0.058	68.500
74			群馬県伊勢崎市	建築一式	564,568	994	934	770	886	1,001	1,453	20,000	836,260	950,851	41,583	19.394	5.100	-0.010	68.500
75			群馬県渋川市	建築一式	523,767	827	923	718	839	737	912	10,000	501,929	584,900	46,605	42.456	4.022	0.104	37.090
76			群馬県伊勢崎市	建築一式	515,642	673	921	524	744	776	142	10,000	279,551	725,413	56,982	39.266	5.100	0.293	-5.454
77			群馬県高崎市	建築一式	505,030	1,097	919	1,133	1,287	836	1,539	1,029,213	26,049,081	26,250,632	1,619,715	16.650	5.100	-0.071	55.140
78			群馬県桐生市	建築一式	498,664	921	917	737	772	920	1,311	100,000	831,440	1,208,192	-9,798	23.866	4.062	0.077	38.909
79			群馬県沼田市	建築一式	480,133	932	911	703	673	978	1,463	49,800	1,065,175	887,088	56,631	14.730	2.397	0.223	30.179
80			群馬県太田市	建築一式	479,704	834	911	700	812	843	855	20,000	651,990	496,986	-34,489	14.525	-3.557	-0.005	68.500

Copyright © 2004-2022 Japan Multimedia Equipment, inc. All Rights Reserved.
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社の許可無く、複製・翻案・配布することを禁止します。

お問合せ

TEL : 03-3259-1841
FAX : 03-3259-1840
E-Mail : info@jmenet.com

詳しくはHPをご覧ください

SkgDB　検索

https://www.jmenet.com/

日本マルチメディア・イクイップメント株式会社
Japan Multimedia Equipment, inc.
〒101-0047　東京都千代田区神田1-12-3 翔和内神田ビル5F